

2020年卒 マイナビ学生就職モニター調査 4月の活動状況



2019年5月

- 内容 : 就職活動状況の定点調査
- 実施期間 : 2019年4月24日～2019年4月30日まで
- 調査対象 : 2020年卒業予定の全国大学4年生及び院2年生
- 調査方法 : Web上のアンケートフォームより入力

□モニター属性データ

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
文系男子	1,102	415	37.7%
理系男子	1,210	648	53.6%
文系女子	1,112	570	51.3%
理系女子	1,188	611	51.4%
総計	4,612	2,244	48.7%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
関東地区	1,786	853	47.8%
東海地区	433	210	48.5%
関西地区	979	495	50.6%
上記以外のエリア	1,414	686	48.5%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率	
学部	理系:機電系	233	99	42.5%
	理系:情報系	224	98	43.8%
	理系:土木・建築系	161	64	39.8%
	理系:化学系	163	72	44.2%
	理系:薬学系	190	103	54.2%
	理系:その他理系	500	227	45.4%
	院	理系:機電系	197	118
理系:情報系		73	49	67.1%
理系:土木・建築系		52	35	67.3%
理系:化学系		242	161	66.5%
理系:薬学系		52	33	63.5%
理系:その他理系		311	200	64.3%

【4月のTOPICS】

～最終面接を受けた学生は45.8%、4月中に平均4.1社の面接を受験～

4月の活動状況を聞いたところ、1次面接を受験した学生は77.2%、1次面接の結果通知を受けた学生は73.8%で、いずれも前年よりやや減少したが、最終面接を受けた学生は45.8%、内々定を受けた学生は35.9%と、就職活動終盤の項目はいずれも前年より増加しており、前年より選考が早く進んでいる学生が多いようだ。第一志望の企業の就職活動進捗状況でも「面接以降の段階」まで進んでいる学生の割合は、全体で前月より31.3pt増加し、58.1%と6割に迫っている。特に理系男子は69.4%、理系女子は67.4%と進捗が早い。ただし、4月中に入社予定先を決めて活動を終了した学生は14.1%で、前年より増えてはいるものの、多くの学生が引き続き活動を継続するようだ。

- (P.12) 内々定先企業の発見ツールはインターンシップが27.1%、就職情報サイトが21.8%
- (P.13) 入社予定先企業に最初に入社したいと強く思ったタイミングはインターンシップ参加時が33.5%
- (P.16) 内々定先のインターンシップに参加した割合は56.9%で、前年同月比6.2pt増加
- (P.19) ジョブマッチングを受けた経験がある割合は理系学部生17.9%、理系院生39.4%
- (P.24) 予約した個別企業セミナーの参加をやめた理由として、他社の面接・選考や、その準備が挙がる
- (P.33) セミナーに参加して「仕事内容の説明を聞いてやってみたいと思い、選考を受けようと思った」は39.1%

■集計方法

全体の回答率を算出するにあたり、有効回答数の文理男女構成比を、2020年3月卒業予定の大学生・大学院生の比率と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は2018年12月公表の平成29年度学校基本調査より、大学3年生・院1年生の在籍数から男女比を参照している。文理区分については文部科学省・厚生労働省共同調査による「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」の分類に準拠。

※ウエイトバック集計とは:アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

■□各種調査はWEB上でも順次公開中！□■

人事担当者のための新卒採用支援情報サイト 新卒採用サポネット <https://saponet.mynavi.jp/>

■□本資料について□■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社 マイナビ 社長室 リサーチ&マーケティング部

TEL:03(6267)4571 / E-mail:myrm@mynavi.jp

INDEX

【定点調査】

■1:4月の活動状況

- (1) 4月の活動状況

■2:エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

- | | |
|---|--------------------------------|
| (1) 4月平均エントリー社数 | (6) 4月の就活費用(平均・文理男女別、地域別、年度推移) |
| (2) 合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、
適性検査受験社数、エントリーシート提出社数(平均) | (7) 4月にエントリーした企業の傾向 |
| (3) 平均エントリー社数累計 | (8) 現時点での第一志望の企業の就職活動進捗状況 |
| (4) 平均個別企業セミナー参加社数累計 | (9) 現在選考中の社数 |
| (5) 平均面接受験社数累計 | |

■3:現在の志望業種について

- (1) 現在の第一志望業種

■4:就職活動の感触・就職観

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| (1) 先輩と比較して自分たちの就職活動は | (5) 現時点で就職活動に不安がある学生の割合 |
| (2) 楽になると思う理由【複数回答】 | (6) 就職活動で不安に思う要因【複数回答】 |
| (3) 厳しくなると思う理由【複数回答】 | (7) この時期最も注力している(頭を悩ませている)
就職活動の内容 |
| (4) 1日に費やしている時間平均(就職活動準備・就職活動) | |

■5:企業選択のポイント

- (1) 現在の活動の中心
- (2) 企業を選ぶときに注目するポイント【3つ選択】

■6:内々定保有者の活動状況

- | | |
|---|--|
| (1) 企業の主な発見ツール(内々定先・入社予定先) | (13) 内々定先のインターンシップに参加した割合 |
| (2) 内々定を得た企業の業種 | (14) 入社予定先のインターンシップに参加した割合 |
| (3) 現段階で内々定獲得企業の中から
入社予定先を決めている割合 | (15) インターンシップに参加した時期(内々定先・入社予定先)
【複数回答】 |
| (4) 内々定獲得後、入社意思を固めるまでにもらった時間 | (16) その企業のインターンシップに2回以上参加したか |
| (5) 内々定獲得後、入社意思を固めた時期 | (17) 1次面接を受けてから、内々定をもらうまでの期間
(内々定先・入社予定先) |
| (6) 入社予定先企業は初めて接触する前の時点で
第何志望だったか | (18) 内々定先満足度 |
| (7) その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミング | (19) 入社予定先未決定者の内々定先満足度 |
| (8) 入社予定先企業を選択したポイント【3つ選択】
および最も重視したポイント | (20) 入社予定先が決まっている学生の内々定先満足度 |
| (9) 内々定を得た企業の規模 | (21) 入社予定先当初志望度別満足度 |
| (10) 入社予定先企業の規模 | (22) 入社予定先のインターンシップ
参加・不参加・参加回数別満足度 |
| (11) 内々定を得た時期(内々定先・入社予定先) | (23) 入社予定先従業員規模別満足度 |
| (12) 1次面接～内々定までの選考回数 | (24) 入社予定先内々定獲得時期別満足度 |

■7:【理系】4月の活動状況

- (1) 理系学生の活動状況【複数回答】
- (2) 企業の選考を受けた割合
- (3) 企業への応募方法

【追加調査】

- (4) これまでにジョブマッチングを受けた経験
- (5) ジョブマッチング経験者の受けた社数平均
- (6) ジョブマッチングを受けた企業の業種【複数回答】

※調査結果は、小数点第2位を四捨五入しております。そのため、グラフ及び表の和が100.0%にならないものがございます。予めご了承ください。

INDEX

【追加調査】

■8:合同企業セミナー・合同企業説明会について

- (1) 参加した合同企業セミナーの種類と参加回数
- (2) 合同企業説明会に参加するための事前準備【複数回答】
- (3) 参加した合同企業説明会はどこで知ったか【複数回答】
- (4) 合同企業説明会に参加した目的・動機【複数回答】
- (5) 合同企業説明会の会場で、どの企業のブースで話を聞か決められる際の判断基準【複数回答】
- (6) 合同企業説明会で訪問した企業に対して取った行動【複数回答】
- (7) 今後開催される合同企業説明会への参加の決め手【複数回答】
- (8) 合同企業説明会はどのような点で役に立ったか【複数回答】

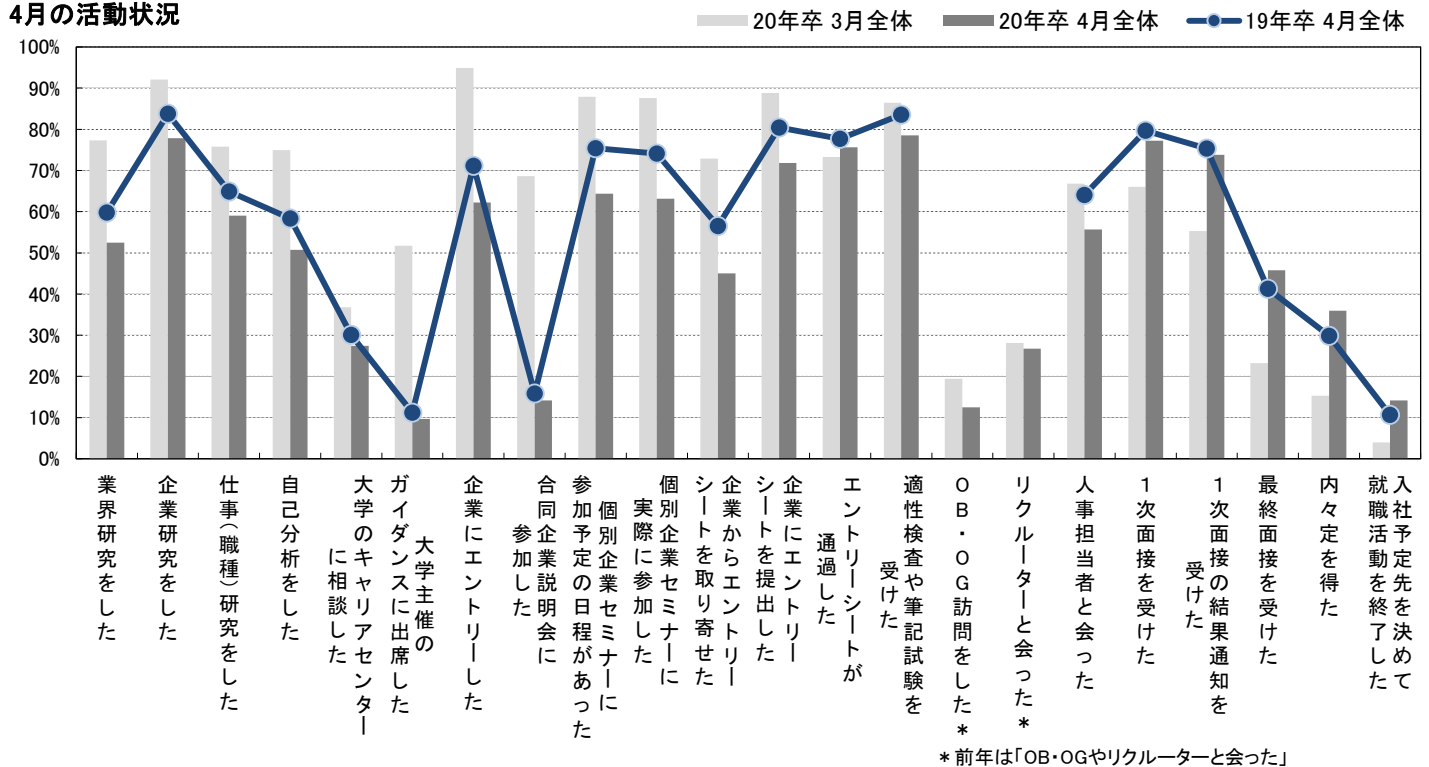
■9:個別企業セミナーについて

- (1) 個別企業セミナーの情報を探す方法【複数回答】
- (2) 個別企業セミナーの参加予約経験
- (3) 予約したセミナーの受付方法
- (4) 予約した個別企業セミナーを選んだポイント・きっかけ【複数回答】
- (5) 予約した個別企業セミナーに実際に参加した割合
- (6) 予約した個別企業セミナーの参加をやめた理由【複数回答】
- (7) 参加するのをやめた際、開催企業に連絡したか
- (8) なぜ参加するのをやめることを連絡しなかったか
- (9) 個別企業セミナーの予約で困った経験
- (10) 良いと思う予約方法
- (11) 個別企業セミナーの予約で困ったこと【複数回答】
- (12) 個別企業セミナーの参加経験がある割合
- (13) 適当だと思うエントリーから個別企業セミナーに参加するまでの期間
- (14) 参加しやすい予約から開催日までの間隔
- (15) 最も参加しやすいと思う個別企業セミナーの長さ
- (16) 志望度の高い企業同士のセミナー日程が重なったらどうするか
- (17) 個別企業セミナーに参加するためにエントリーシートを書いたことがあるか【複数回答】
- (18) 個別企業セミナーに参加する前に事前準備をしたか
- (19) 具体的に行った準備【複数回答】
- (20) これまでに参加した個別企業セミナーの形式【複数回答】
- (21) これまでに参加した個別企業セミナーで最も良いと思った形式
- (22) 個別企業セミナーで最も話を聞きたい人は誰か
- (23) 個別企業セミナーで実際に聞いた内容／聞きたかった内容【各3つ選択】
- (24) 参加した個別企業セミナーでは、知りたかった内容が理解できたか
- (25) 印象が良かった個別企業セミナーの理由【複数回答】
- (26) 印象が悪かった個別企業セミナーの理由【複数回答】
- (27) 同一企業の個別企業セミナーが複数回ある場合、参加回数が選考に影響すると思うか
- (28) エントリーした企業から電話がかかってきて、セミナーや面談に参加したことがあるか【複数回答】
- (29) 電話がかかってきたことをどのように感じたか
- (30) 個別企業セミナーにおいて他の参加者について見ているポイント【複数回答】
- (31) 自分以外のセミナー参加者の印象によってその企業のイメージはどのように変わることが多かったか
- (32) 個別企業セミナーに参加したことで、その企業の選考を受けようと思ったポイント【複数回答】
- (33) 選考を受ける前の段階で「個別面談」を受けたことがあるか
- (34) 「個別面談」という言葉についてのイメージ

■1:4月の活動状況

4月の活動状況について、前月と比較すると、「1次面接を受けた（77.2%、前月比11.2pt増、前年同月比2.5pt減）」「1次面接の結果通知を受けた（73.8%、前月比18.5pt増、前年同月比1.5pt減）」「最終面接を受けた（45.8%、前月比22.6pt増、前年同月比4.5pt増）」「内々定を得た（35.9%、前月比20.6pt増、前年同月比6.0pt増）」は増えたが、それ以外はおおむね減った。前年同月との比較では、ほとんどの項目で減っており、増えたのは「最終面接を受けた」「内々定を得た」など就職活動終盤の項目のみだった。前年より、面接の段階が早く進んでいる学生がやや増えていると言えそうだ。

4月の活動状況



*前年は「OB・OGやリクレーターと会った」

	20年卒			19年卒【参考】			20年卒	
	4月全体	4月前半	4月後半	4月全体	4月前半	4月後半	3月全体	2月まで
業界研究をした	52.5%	49.5%	29.9%	59.8%	56.2%	35.1%	77.3%	79.6%
企業研究をした	77.8%	73.4%	56.0%	83.8%	78.8%	62.2%	92.1%	81.8%
仕事(職種)研究をした	59.0%	53.6%	38.4%	64.9%	58.0%	43.7%	75.8%	59.2%
自己分析をした	50.7%	46.0%	29.9%	58.4%	53.4%	34.0%	75.0%	81.0%
大学のキャリアセンターに相談した	27.4%	22.9%	12.6%	30.1%	24.1%	16.0%	36.8%	42.8%
大学主催のガイダンスに出席した	9.6%	7.9%	2.5%	11.2%	9.5%	3.1%	51.7%	64.8%
企業にエントリーした	62.2%	57.6%	36.9%	71.2%	66.2%	41.8%	94.9%	-
合同企業説明会に参加した	14.2%	12.3%	4.4%	15.8%	12.8%	6.2%	68.6%	68.7%
個別企業セミナーに参加予定の日程があった	64.3%	58.0%	43.1%	75.4%	67.9%	55.6%	87.9%	-
個別企業セミナーに実際に参加した	63.1%	56.6%	41.8%	74.1%	66.3%	54.4%	87.6%	52.9%
企業からエントリーシートを取り寄せた (企業HP・サイトからダウンロードや郵送で取り寄せた)	45.0%	39.8%	26.9%	56.5%	74.0%	36.3%	72.9%	24.0%
企業にエントリーシートを提出した (取り寄せたシートを記入し返送したり、WEBから直接書き込んだりした)	71.8%	65.4%	45.4%	80.4%	74.0%	57.1%	88.8%	-
エントリーシートが通過した (シートを提出後、次の選考の案内が来た)	75.7%	68.0%	50.1%	77.7%	69.4%	57.4%	73.3%	-
適性検査や筆記試験を受けた	78.5%	70.5%	53.8%	83.5%	74.6%	63.7%	86.5%	-
OB・OG訪問をした*	12.5%	9.4%	5.3%	↓OB・OGやリクレーターと会った↓	↓OB・OGやリクレーターと会った↓	↓OB・OGやリクレーターと会った↓	19.5%	22.4%
リクレーターと会った*	26.8%	20.0%	15.8%	33.2%	25.8%	20.7%	28.1%	20.0%
人事担当者と会った	55.7%	47.6%	41.3%	64.1%	55.2%	49.7%	66.8%	40.8%
1次面接を受けた	77.2%	66.9%	53.9%	79.7%	65.3%	60.4%	66.0%	35.9%
1次面接の結果通知を受けた	73.8%	61.9%	52.1%	75.3%	60.1%	56.9%	55.3%	-
最終面接を受けた	45.8%	26.2%	29.5%	41.3%	21.6%	26.5%	23.2%	-
内々定を得た	35.9%	21.0%	20.0%	29.9%	16.2%	16.7%	15.3%	6.8%
入社予定先を決めて就職活動を終了した	14.1%	7.9%	6.5%	10.6%	6.0%	4.9%	4.0%	-
内々定を得ていないが就職活動を中止した	2.1%	1.4%	0.9%	1.5%	0.9%	0.8%	1.1%	-

*前年は「OB・OGやリクレーターと会った」

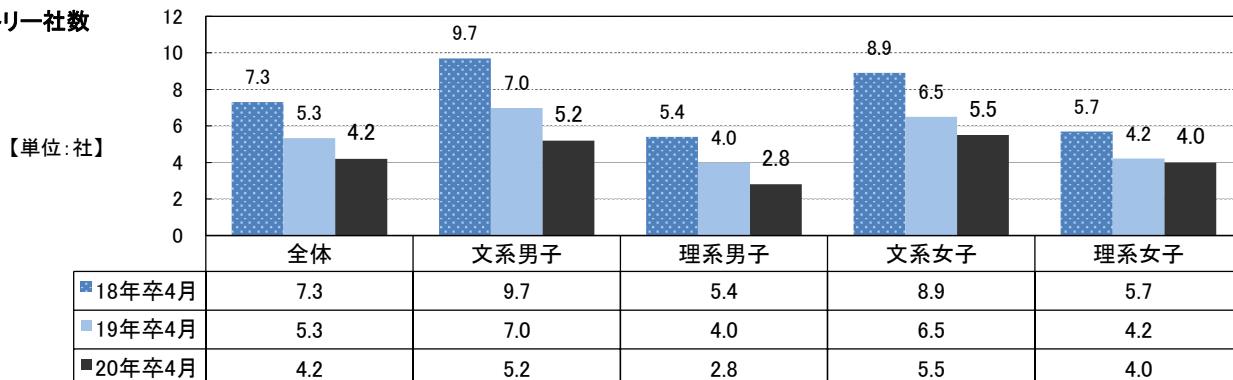
■2: エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

個別企業セミナーの予約社数（3.0社、前年比1.3pt減）と参加社数（2.7社、前年比1.2pt減）はそれぞれ前年同月より減少した。エントリーシート取り寄せ社数（1.9社、前年比0.8pt減）、提出社数（3.4社、前年比1.0pt減）、通過社数（3.0社、0.2pt減）もそれぞれ減少している。面接を受けた社数（4.1社、前年比0.1pt増）は前年同月並みだった。

3月と4月の就活費用平均の合計は7万1,474円（前年比2,327pt減）だった。前年同月と比較すると、4月のその他の費用（交通費・宿泊費以外）が大きく減った（3,147円、前年比899pt減）。

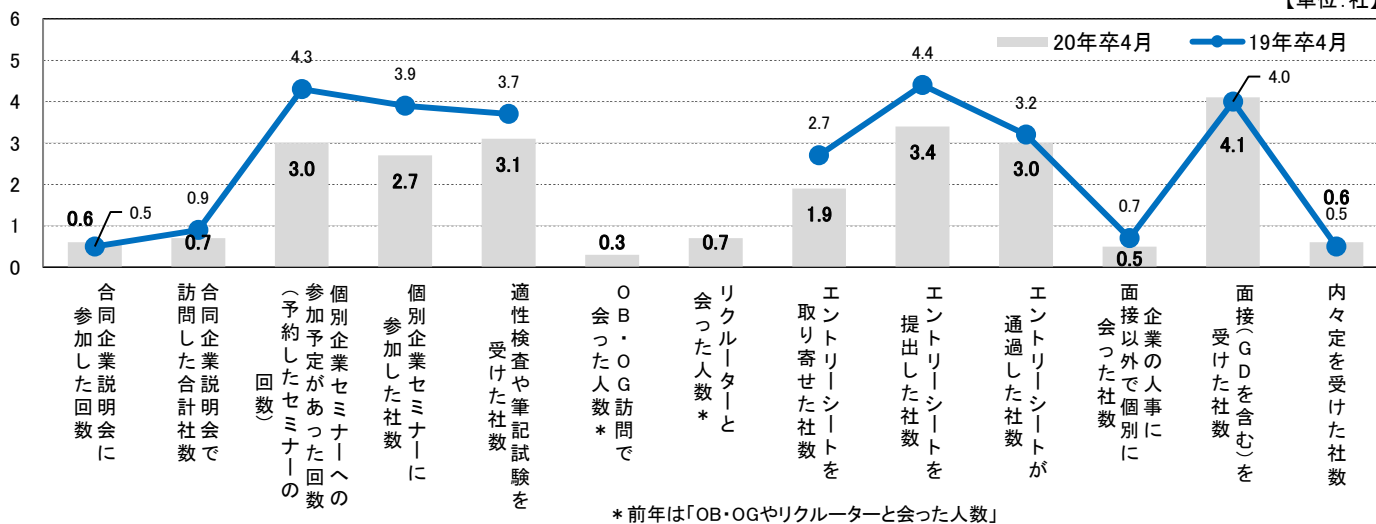
4月にエントリーした学生に、3月にエントリーした企業との違いを聞いたところ、34.7%の学生が「3月とは業種を変えた（広げた）」と回答した。

4月平均エントリー社数

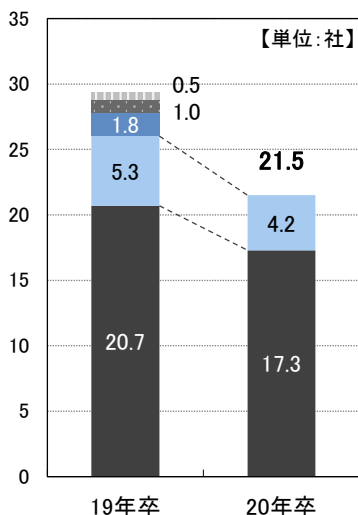


合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、適性検査受験社数、エントリーシート提出社数（平均）

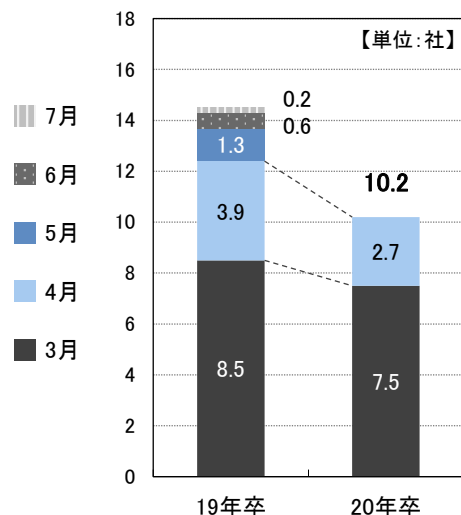
【単位:社】



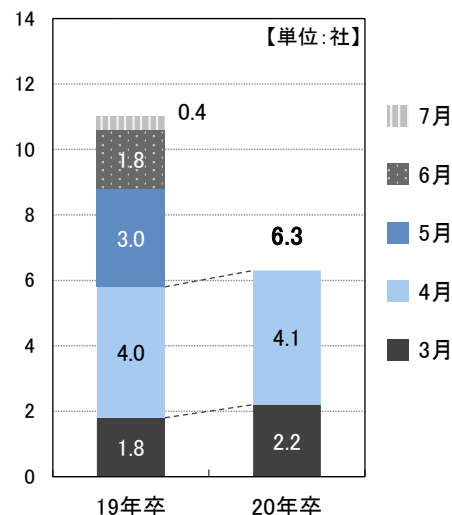
平均エントリー社数累計



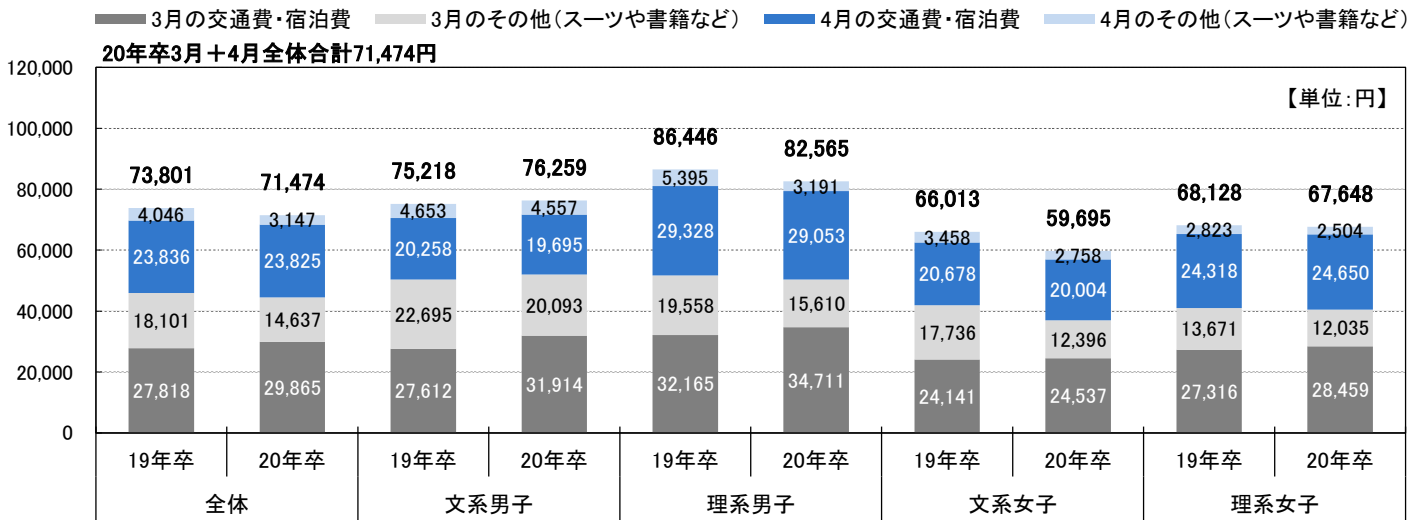
平均個別企業セミナー参加社数累計



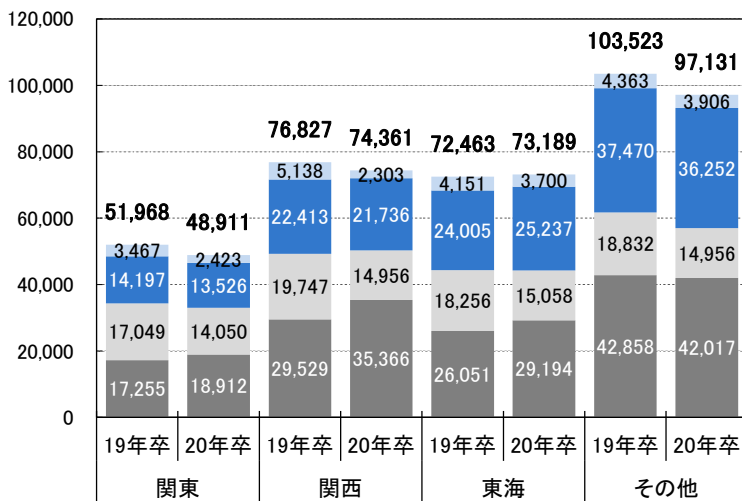
平均面接受験社数累計



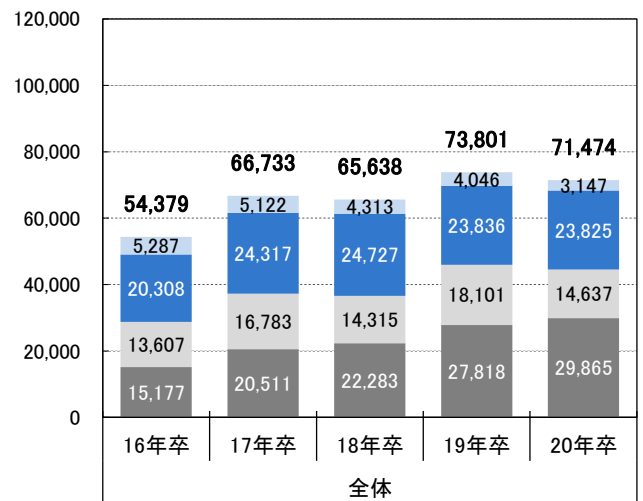
3月・4月の就活費用（平均・文理男女別前年同月比）



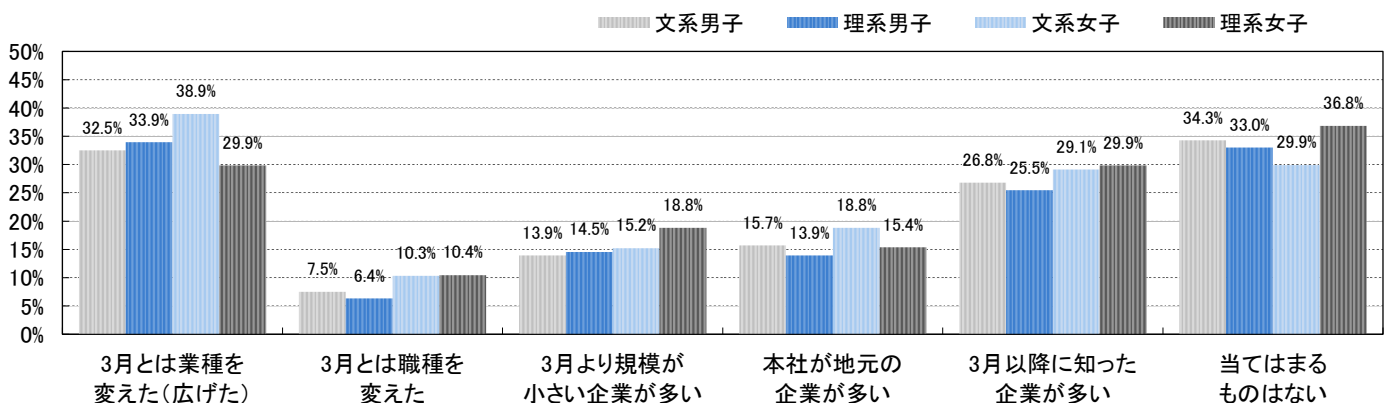
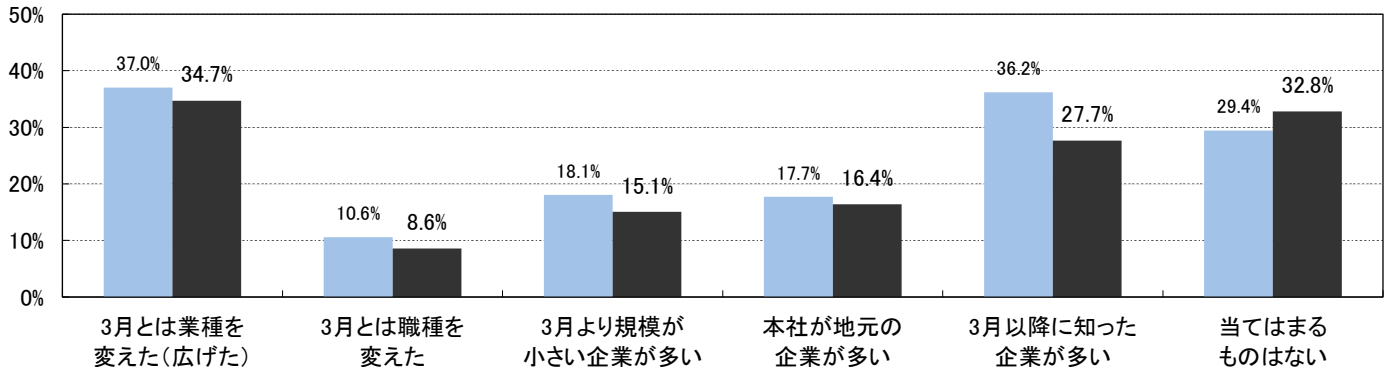
3月・4月の就活費用（平均・地域別前年同月比）



3月・4月の就活費用（平均・経年変化）



4月にエントリーした企業の傾向【複数回答】（n=1,343）

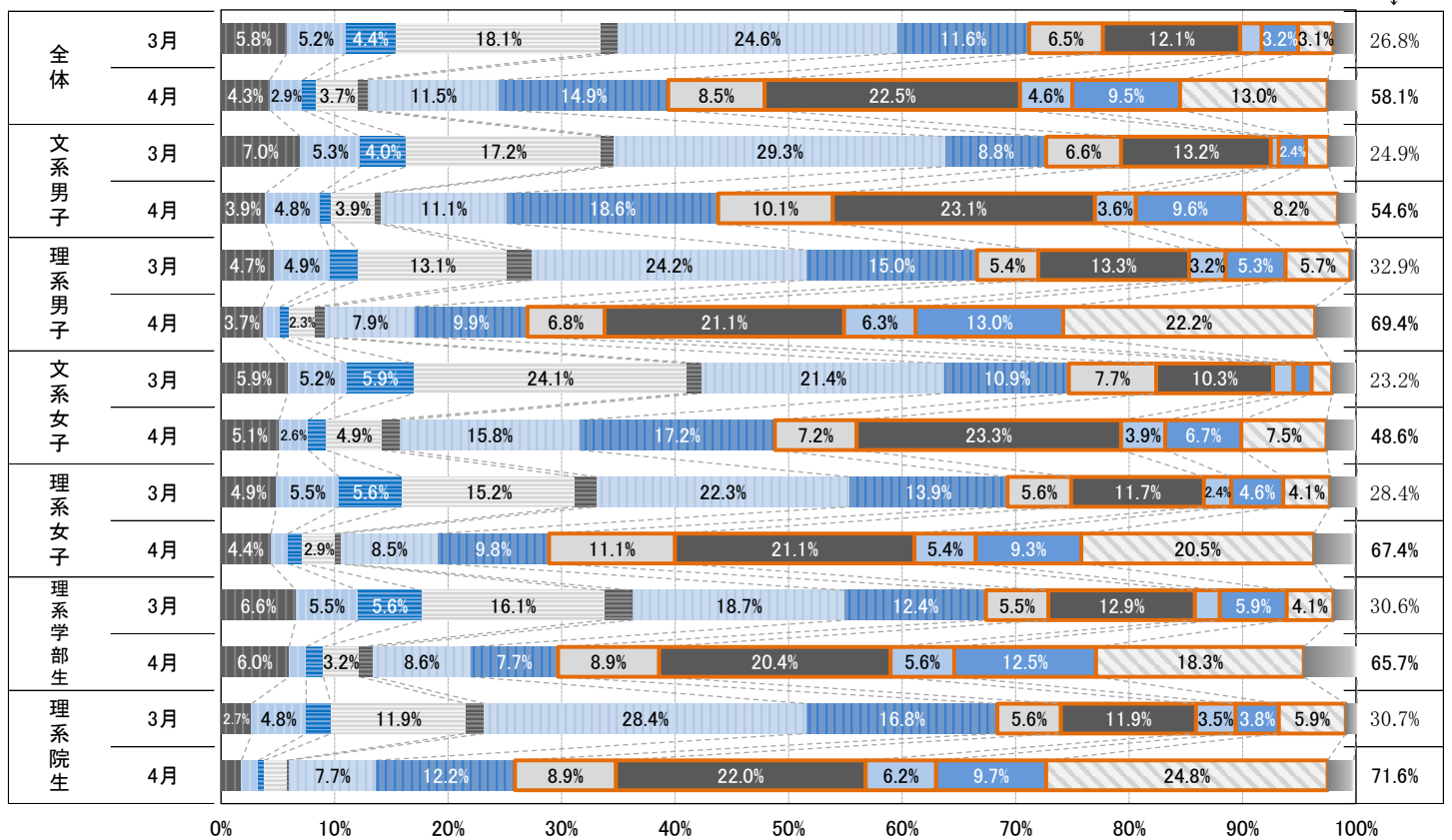


4月時点での第一志望企業の就職活動進捗状況を前月と比較した。「1次面接を受けて結果待ち」から「入社することを伝えて就職活動を終了した」までの段階を「面接以降の段階」とすると、学生全体の58.1%が「面接以降の段階」に進んでおり、約3割（前月比31.3pt増）の学生が4月中に新たに「面接以降の段階」に進んだようだ。この状況は文理差が大きく、理系男子で「面接以降の段階」に進んでいるのは69.4%（前月比36.5pt増）で、文系男子（54.6%）との差は14.8ptだった。理系女子は67.4%（前月比39.0pt増）と理系男子とあまり変わらず、文系女子（48.6%）とは18.8ptの差がついている。

現時点での第一志望企業の就職活動進捗状況

□ 面接以降の段階

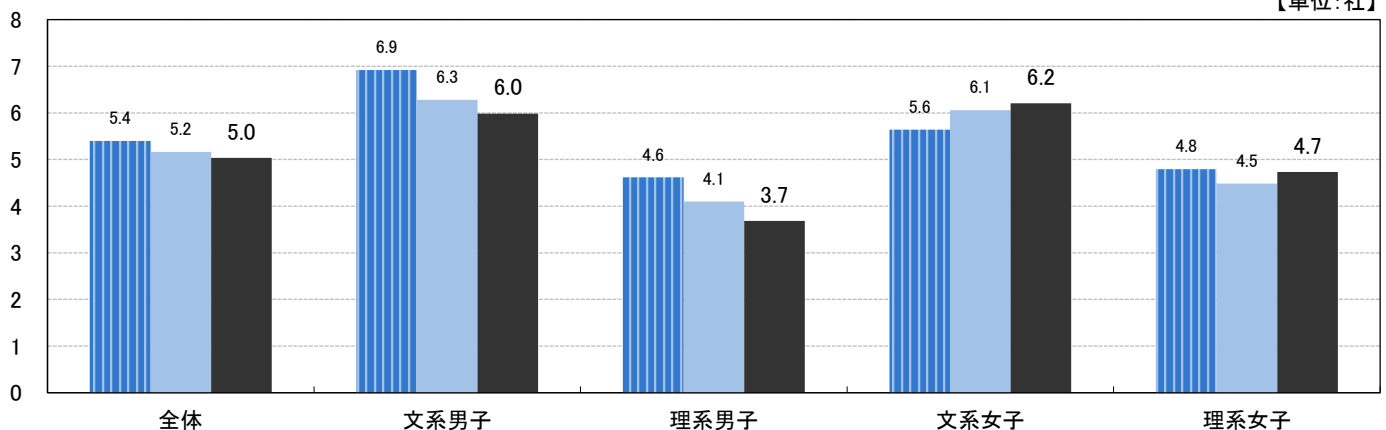
- まだエントリーしていない
- エントリーはしたがセミナーにはまだ参加していない
- 合同企業説明会で話を聞いた
- 個別企業セミナーに参加した
- 人事担当者と面接以外で個別に会った
- エントリーシートを提出し結果待ち
- エントリーシートが通過した
- 1次面接を受けて結果待ち
- 1次面接を通過～最終面接前
- 最終面接を受けて結果待ち
- 内々定を得たがまだ入社意思を伝えていない
- 入社することを伝えて就職活動を終了した
- その他



現在選考中の社数(平均)

■ 18年卒 ■ 19年卒 ■ 20年卒

【単位:社】



■3:現在の志望業種について

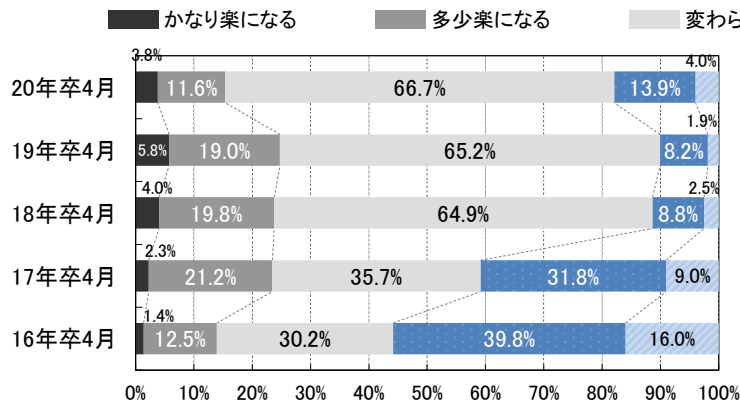
※上位5位までに色塗り

	20年卒4月						19年卒4月		
	全体	文系 男子	理系 男子	文系 女子	理系 女子	文系	理系	文系	理系
回答人数	2,244	415	648	570	611	985	1,259	1,052	1,194
建設・設備工事	2.4%	0.5%	5.1%	1.9%	2.9%	1.2%	4.4%	1.6%	4.3%
住宅・インテリア	2.0%	1.9%	2.3%	1.6%	2.6%	1.8%	2.4%	2.3%	1.6%
食品・農林・水産	7.2%	5.1%	6.5%	5.1%	19.5%	5.1%	10.9%	4.5%	10.7%
アパレル・服飾関連	0.8%	0.7%	0.2%	1.6%	0.2%	1.2%	0.2%	0.7%	0.3%
繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	4.2%	1.0%	9.1%	1.9%	8.0%	1.4%	8.7%	2.3%	7.2%
薬品・化粧品	4.5%	1.2%	7.4%	1.2%	14.9%	1.2%	9.9%	1.7%	9.5%
鉄鋼・金属・鉱業	0.8%	0.7%	1.4%	0.4%	1.3%	0.5%	1.4%	1.3%	1.2%
機械・プラント	2.7%	1.7%	5.9%	1.6%	1.6%	1.6%	4.4%	0.3%	4.0%
電子・電気機器	2.7%	1.0%	6.6%	1.4%	2.8%	1.2%	5.3%	2.4%	4.9%
自動車・輸送用機器	3.8%	2.2%	9.9%	1.6%	1.6%	1.9%	7.1%	2.7%	5.8%
精密・医療機器	1.5%	1.0%	2.3%	0.9%	2.8%	0.9%	2.5%	1.3%	3.3%
印刷・事務機器・日用品	0.6%	0.2%	0.8%	0.7%	1.0%	0.5%	0.8%	1.5%	1.1%
スポーツ・玩具・ゲーム製品	0.9%	1.0%	0.9%	1.2%	0.2%	1.1%	0.7%	2.0%	0.8%
その他メーカー	0.8%	1.4%	0.3%	0.7%	0.5%	1.1%	0.4%	1.0%	0.4%
総合商社	1.6%	3.1%	0.2%	1.9%	0.2%	2.5%	0.2%	1.8%	0.7%
専門商社	1.7%	2.4%	0.5%	2.5%	0.3%	2.4%	0.4%	2.7%	0.7%
百貨店・スーパー・コンビニ	1.1%	1.9%	0.2%	1.4%	0.3%	1.7%	0.2%	1.0%	0.0%
専門店	0.4%	0.5%	0.0%	0.5%	0.3%	0.5%	0.1%	0.6%	0.0%
銀行・証券	5.1%	8.0%	1.4%	6.8%	0.5%	7.4%	1.1%	7.4%	0.7%
クレジット・信販・リース・その他金融	1.2%	2.4%	0.3%	1.2%	0.2%	1.8%	0.3%	1.9%	0.1%
生保・損保	2.0%	2.4%	0.6%	3.3%	0.2%	2.9%	0.5%	3.4%	0.7%
放送・新聞・出版	2.5%	1.9%	0.8%	4.7%	1.3%	3.3%	1.0%	3.7%	1.7%
広告・芸能	2.1%	2.4%	0.8%	3.5%	0.7%	3.0%	0.7%	3.6%	1.0%
ソフトウェア・情報処理・ネット関連	9.6%	9.6%	13.6%	6.5%	9.2%	8.1%	12.1%	8.4%	12.7%
ゲームソフト	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.3%	0.7%
通信	2.5%	3.4%	2.6%	1.9%	1.3%	2.6%	2.2%	1.7%	1.6%
鉄道・航空	4.7%	5.5%	4.3%	5.4%	1.8%	5.5%	3.5%	6.3%	5.0%
陸運・海運・物流	1.4%	2.4%	0.8%	1.6%	0.0%	2.0%	0.5%	1.6%	0.6%
電力・ガス・エネルギー	1.9%	1.7%	3.4%	1.4%	0.7%	1.5%	2.5%	0.8%	1.6%
不動産	1.9%	3.1%	0.3%	2.3%	1.1%	2.7%	0.6%	2.5%	0.7%
給食・フードサービス	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.3%	0.2%	0.7%
ホテル・旅行	2.2%	2.7%	0.3%	3.9%	0.3%	3.3%	0.3%	2.7%	0.1%
医療・調剤薬局	2.5%	0.7%	2.5%	1.1%	10.8%	0.9%	5.3%	0.4%	5.1%
介護・福祉サービス	0.5%	0.5%	0.0%	0.9%	0.3%	0.7%	0.1%	0.5%	0.3%
アミューズメント・レジャー	0.8%	1.4%	0.3%	0.7%	0.3%	1.1%	0.3%	0.9%	0.3%
コンサルティング・調査	2.3%	2.4%	1.9%	2.8%	1.3%	2.6%	1.7%	1.6%	2.0%
人材サービス(派遣・紹介)	1.2%	1.9%	0.2%	1.4%	0.8%	1.7%	0.4%	1.9%	0.3%
教育	2.1%	1.9%	0.8%	3.9%	0.5%	2.9%	0.7%	2.4%	0.6%
エステ・理美容・フィットネス	0.2%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.4%	0.0%	0.2%	0.1%
冠婚葬祭	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%
その他サービス	0.6%	1.0%	0.3%	0.7%	0.2%	0.8%	0.3%	0.9%	0.7%
官公庁・公社・団体	5.7%	8.7%	2.3%	6.5%	2.9%	7.6%	2.5%	6.3%	3.5%
特定の業界を志望していない	7.0%	8.0%	2.9%	10.5%	3.6%	9.2%	3.2%	8.5%	2.9%

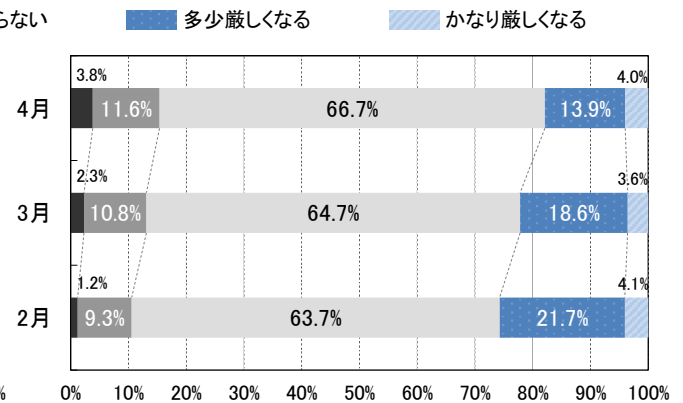
■4: 就職活動の感触・就職観

先輩と比較して、自分たちの就職活動が「(かなり+多少)厳しくなる」と回答したのは17.9%で、前月より4.3pt減少した。一方、「(かなり+多少)楽になる」と回答した割合は15.4%と前月より2.3pt増加し、まだ「厳しくなる」と考えている学生の方が多いものの、「楽になる」と考えている学生との差は小さくなってきている。前年同月との比較では「厳しくなる」が7.8pt多く、「楽になる」が9.4pt少ないので、先月に引き続き、前年より「厳しくなる」と考える学生が多い状況に変わりはない。厳しくなると思う理由では「企業の採用人数が減ると思うから(37.5%)」「企業によって、就活スケジュールが大きく違いそうだから(37.0%)」「気持ちが焦るから(32.5%)」という回答がそれぞれ3割を超えた。

先輩と比較して自分たちの就職活動は

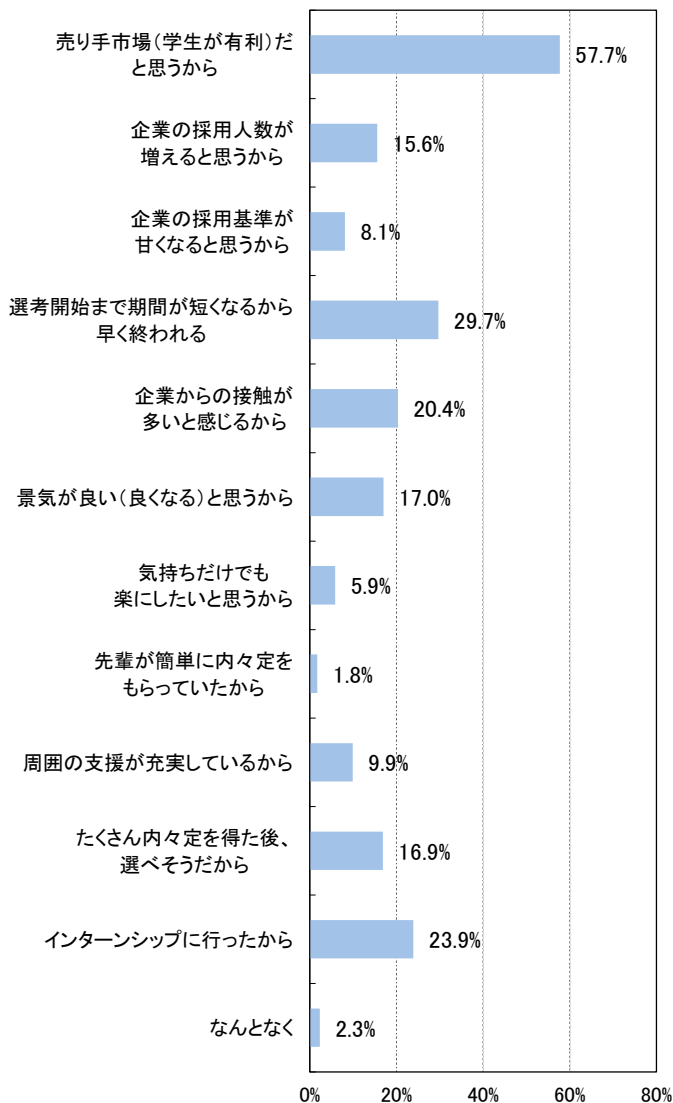


先輩と比較して自分たちの就職活動は(2月~4月)



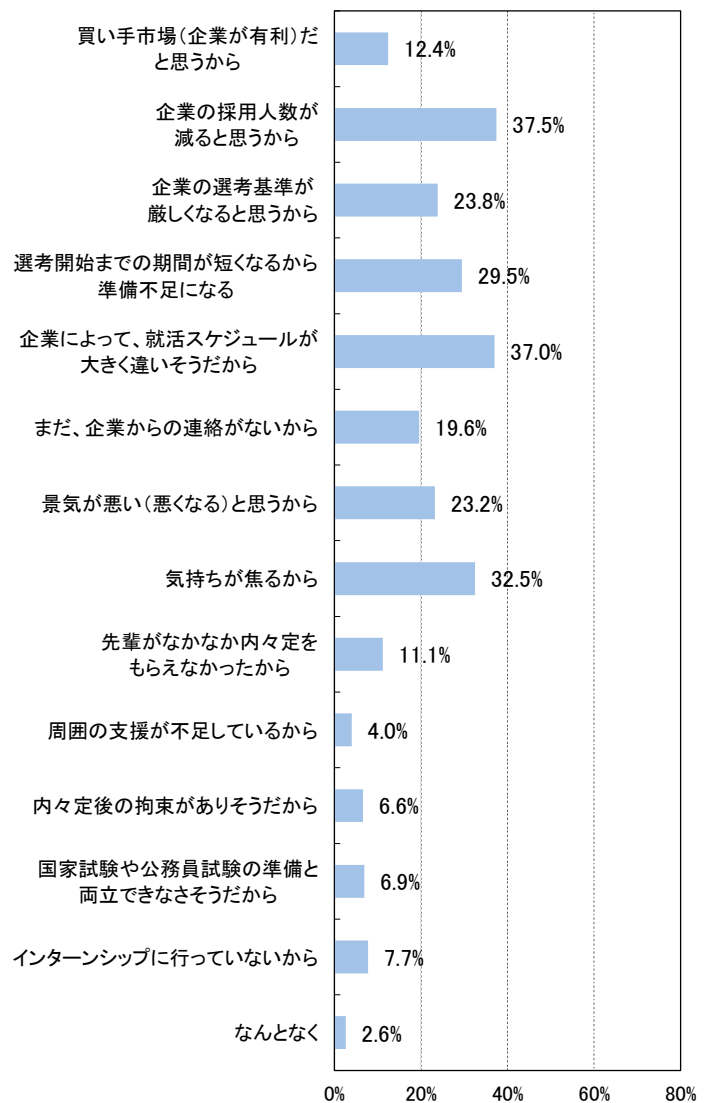
楽になると思う理由【複数回答】

(n=339)



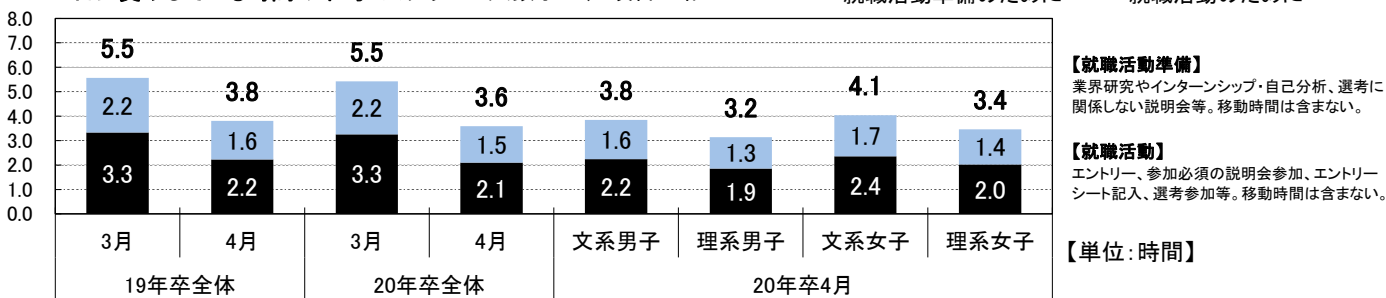
厳しくなると思う理由【複数回答】

(n=385)

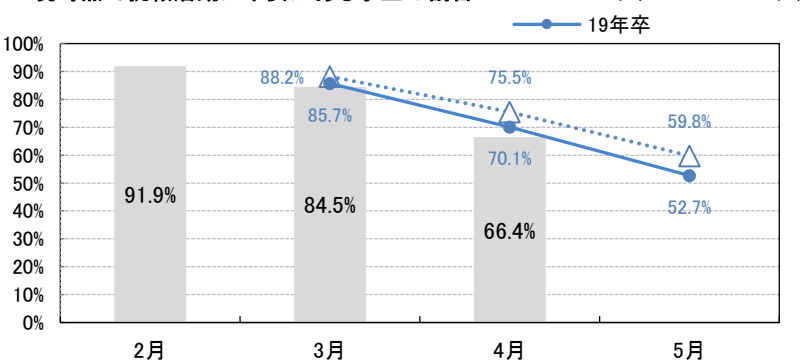


1日のうち、就職活動に割いている時間は平均で、「就活準備」に1.5時間（前月比0.7pt減）、「就職活動」に2.1時間（前月比1.2pt減）となった。現時点での不安の有無については、66.4%が「ある」と回答し、前月より18.1pt減少し、前年同月と比べると3.7pt少ない。不安に思う要因は、前月に続き「志望企業から内々定をもらえるかどうか（67.5%、前月比3.5pt減）」が最も高い割合だった。「エントリーシートなどの負担が大きい（31.9%、前月比25.9pt減）」や「スケジュールが過密になり大変になる（26.2%、前月比11.6pt減）」は、前月より大きく減った。最も力を入れている就職活動の内容は「面接対策（48.3%、前月比19.1pt増）」が半数弱と高い割合だった。「エントリーシート対策（6.7%、前月比26.8pt減）」は前月から大きく減少した。

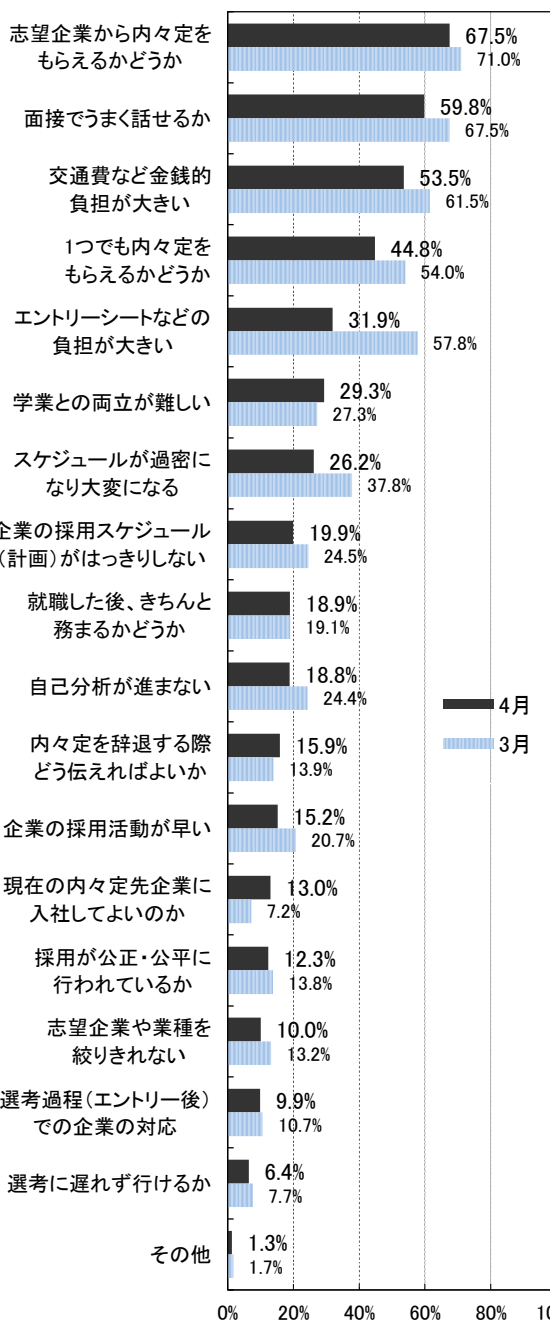
1日に費やしている時間の平均 ※グラフ上太数字は、2項目の和



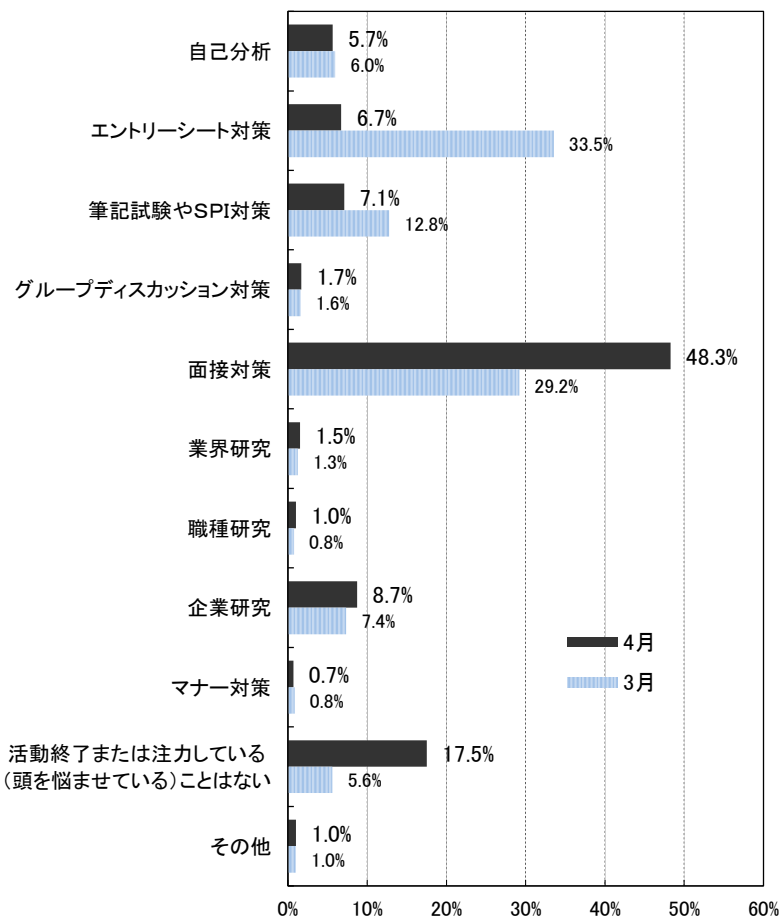
現時点で就職活動に不安がある学生の割合



就職活動で不安に思う要因【複数回答】 n=1,455



この時期最も注力している(頭を悩ませている)就職活動の内容



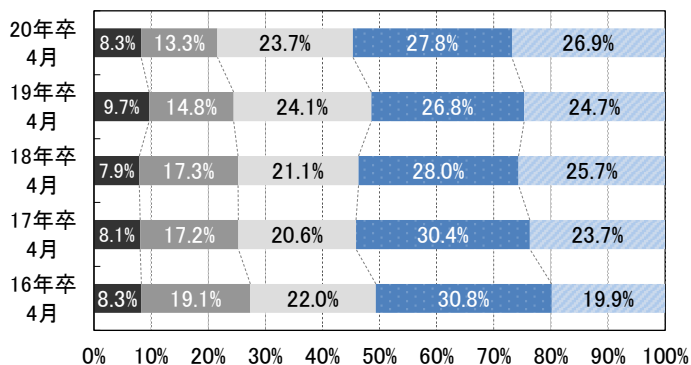
■5:企業選択のポイント

現在の活動の中心については「大手企業中心（26.9%、前月比0.2pt減）」「中小企業中心（8.3%、前月比0.1pt減）」はほぼ変わらず、「どちらかといえば大手企業中心（27.8%、前月比2.8pt減）」は前月より減り、「どちらかといえば中小企業中心（13.3%、前月比1.0pt増）」は微増だった。企業を選ぶときに特に注目するポイントは「自分が成長できる環境がある（38.4%）」が1位で（前月2位）、「社員の人間関係が良い（37.3%）」と入れ替わった。「自分が成長できる環境がある」は文系男子（41.2%）および理系男子（40.1%）が最も多く選択したが、「社員の人間関係が良い」は文系女子（46.5%）および理系女子（41.7%）が最も多く選択している。3位の「福利厚生制度が充実している」は女子の選択割合が高い（文系女子 40.5%、理系女子 37.3%）。

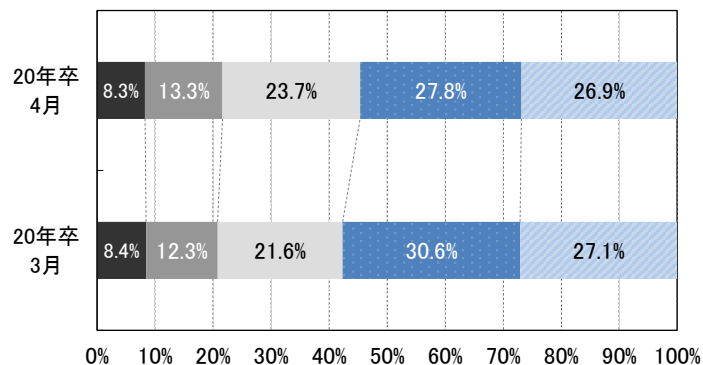
現在の活動の中心は

■ 中小企業中心 ■ どちらかといえば中小企業中心 ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば大手企業中心 ■ 大手企業中心

中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心

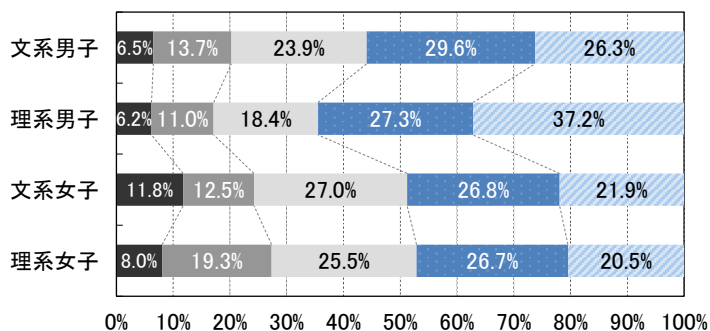


中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心



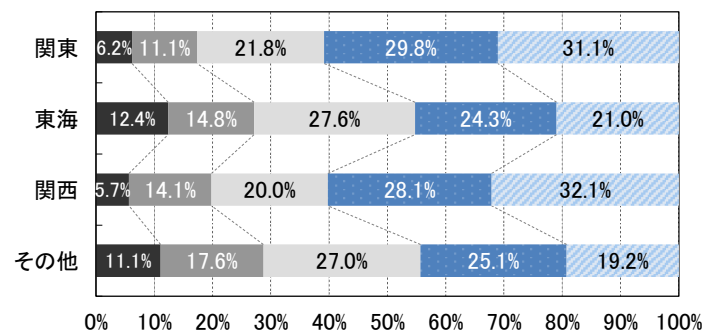
《文理男女別》

中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心



《エリア別》

中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心



企業を選ぶときに、あなたが特に注目するポイント

	順位	前月順位	ベスト3まで選択					最も注目するポイント		
			全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	全体	前月順位
			2,244	415	648	570	611	2,244		
自分が成長できる環境がある	1	2	38.4%	41.2%	40.1%	33.7%	40.3%	1	17.5%	1
社員の人間関係が良い	2	1	37.3%	32.5%	29.2%	46.5%	41.7%	2	15.7%	2
福利厚生制度が充実している	3	3	32.6%	26.3%	28.1%	40.5%	37.3%	4	8.2%	3
給与や賞与が高い	4	4	27.8%	34.7%	34.0%	18.6%	21.6%	7	6.1%	9
希望する勤務地で働ける	5	5	22.8%	20.7%	18.7%	26.1%	27.5%	5	7.2%	6
社会貢献度が高い	6	6	21.8%	24.6%	23.9%	20.0%	14.9%	3	8.8%	5
経営理念・企業理念に共感できる	7	7	19.3%	22.9%	12.3%	21.9%	17.5%	6	7.1%	4
企業経営が安定している	8	8	17.3%	17.3%	17.7%	16.8%	17.2%	8	5.8%	7
企業の成長性が見込める	9	9	16.8%	19.3%	19.0%	13.2%	15.4%	9	5.4%	8
社員が親身に対応してくれる	10	10	10.7%	10.1%	7.6%	13.2%	11.8%	10	3.4%	10
業界上位である	11	11	9.5%	10.4%	14.5%	6.1%	6.2%	11	3.1%	11
仕事を任せてもらえる	12	12	8.7%	9.9%	10.6%	7.5%	4.7%	13	2.1%	14
技術力がある	13	13	8.4%	2.9%	22.1%	1.8%	11.8%	12	2.7%	13
平均勤続年数が高い	14	15	6.7%	9.2%	4.9%	6.7%	4.3%	15	1.3%	17
国際的な仕事ができる	15	14	6.7%	7.2%	6.9%	7.4%	3.3%	14	2.1%	12
女性が活躍している	16	16	5.0%	0.0%	0.8%	10.7%	11.1%	17	0.9%	16
職種別採用がある	17	18	4.2%	4.3%	4.8%	3.0%	5.7%	16	1.1%	18
社員の話に説得力があった	18	17	3.5%	3.4%	2.6%	4.0%	4.4%	19	0.7%	15
商品企画力がある	19	19	2.6%	3.1%	2.2%	2.3%	3.3%	18	0.8%	19

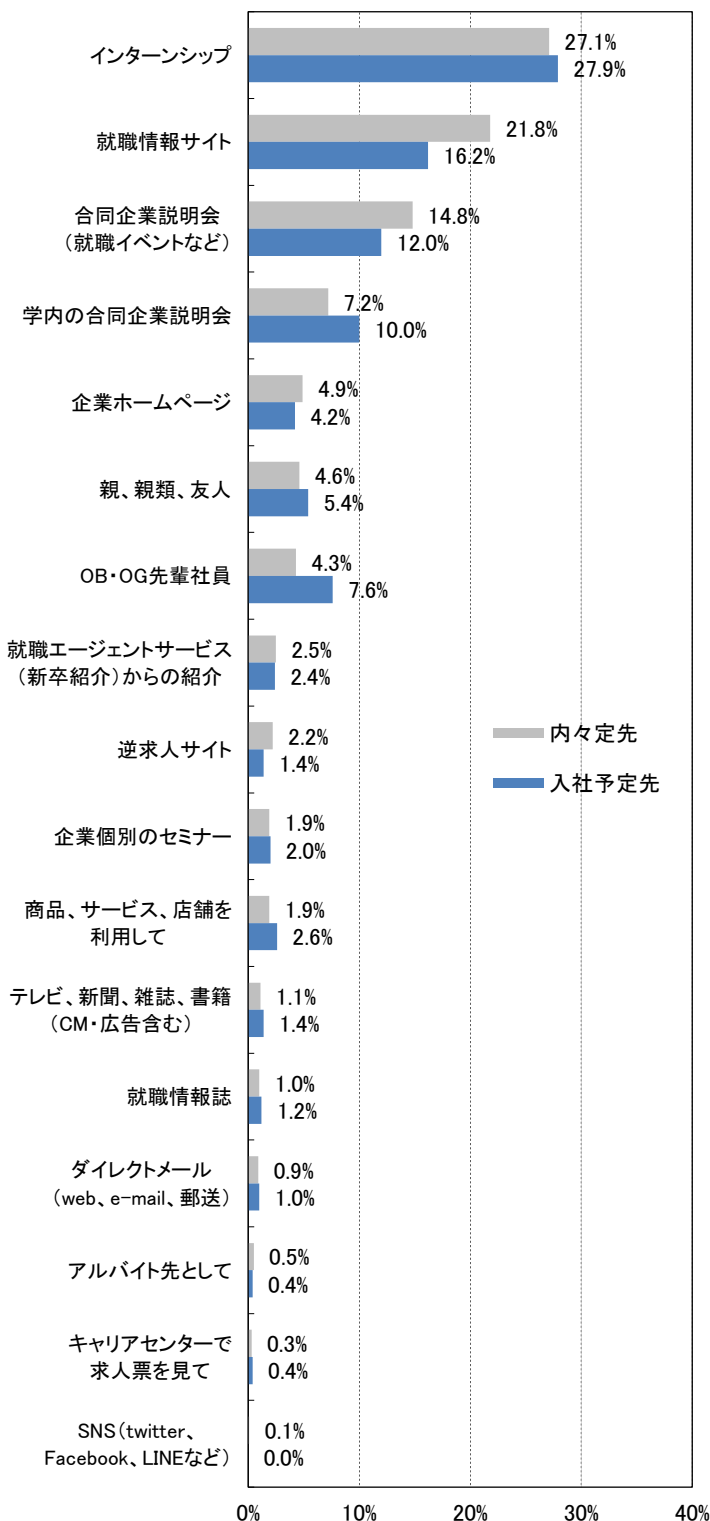
■6:内々定保有者の活動状況

内々定を獲得した企業をひとり最大4社まで回答してもらい「社数」ベースで再集計したところ、企業の主な発見ツールでは「インターンシップ(27.1%)」が最も高い割合で、「就職情報サイト(21.8%)」がそれに続いた。内々定を保有している学生に、入社予定先を決めているか聞いたところ、全体の39.7%、理系男子では50.0%が決めていると回答した。入社予定先企業は、初めてその企業と接触する前の時点では第何志望だったか聞いたところ、第一志望だったのは全体の38.4%(前年同月比3.0pt増)だった。その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミングは「インターンシップ参加時」が33.5%(前年同月比3.7pt増)で最も高く、次は「1次面接～最終前面接受験時」の15.5%(前年同月比0.3pt減)だった。

★がついている項目は、モニター学生が内々定を獲得した企業について1人当たり最大4社回答をした結果を、【社数】をベースに再集計した。

★企業の主な発見ツール

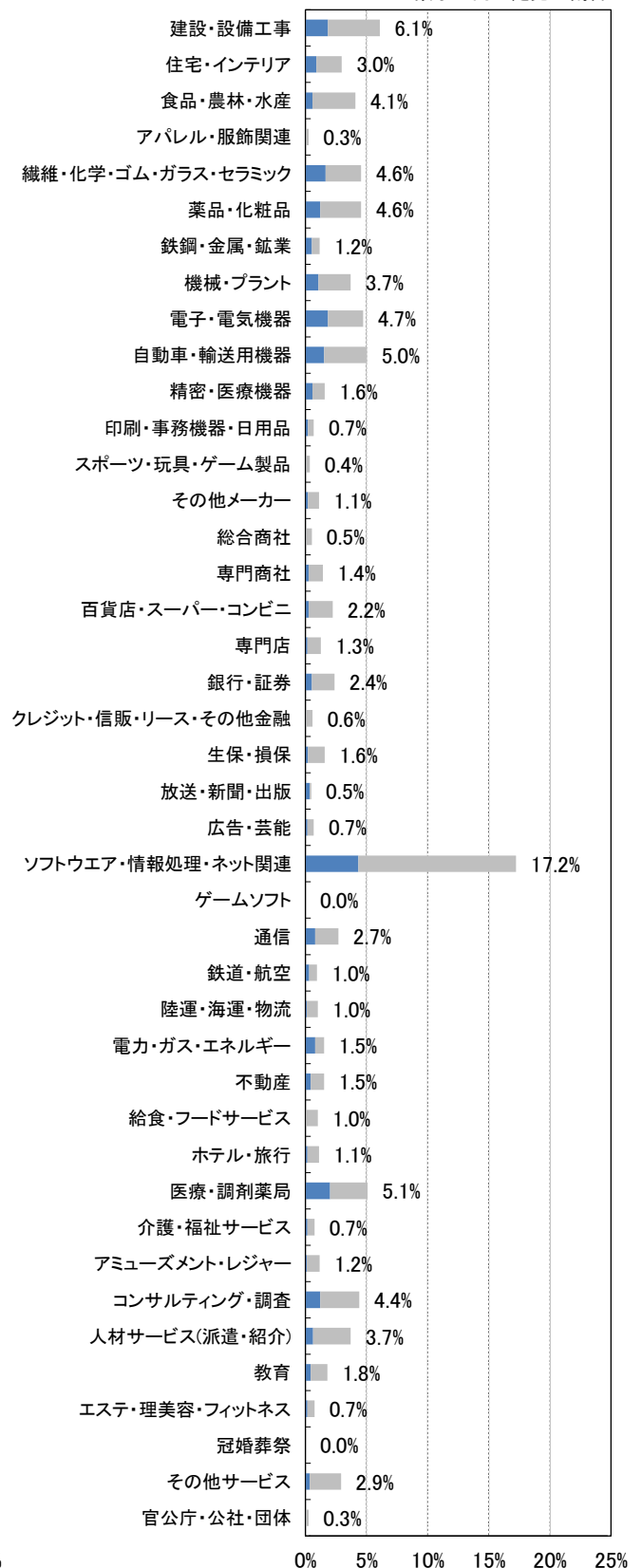
内々定先1,887社、入社予定先499社の分布



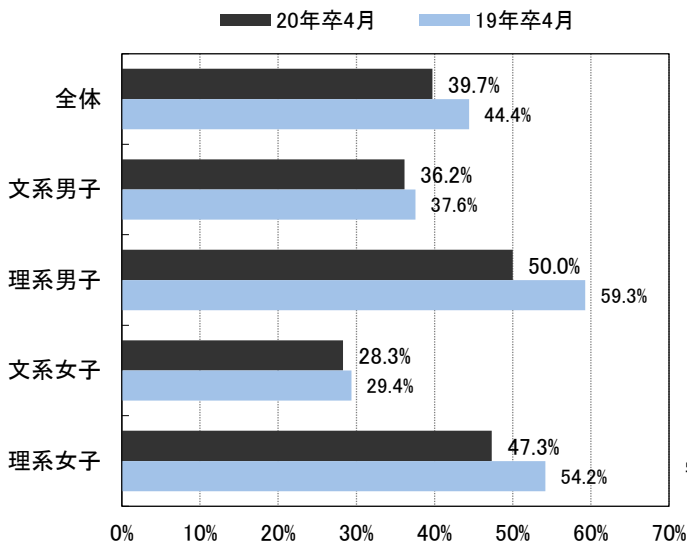
★内々定を得た企業の業種

内々定先1,887社の分布

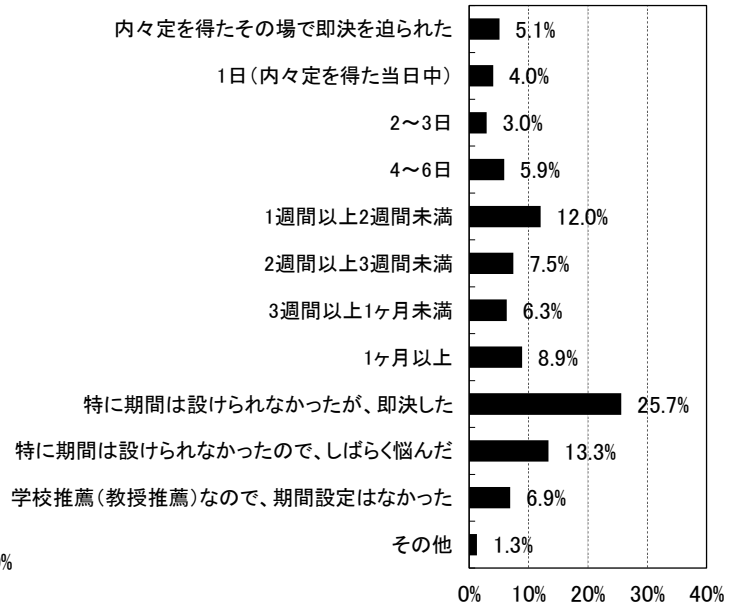
■ うち入社予定先
※数字は内々定先の割合



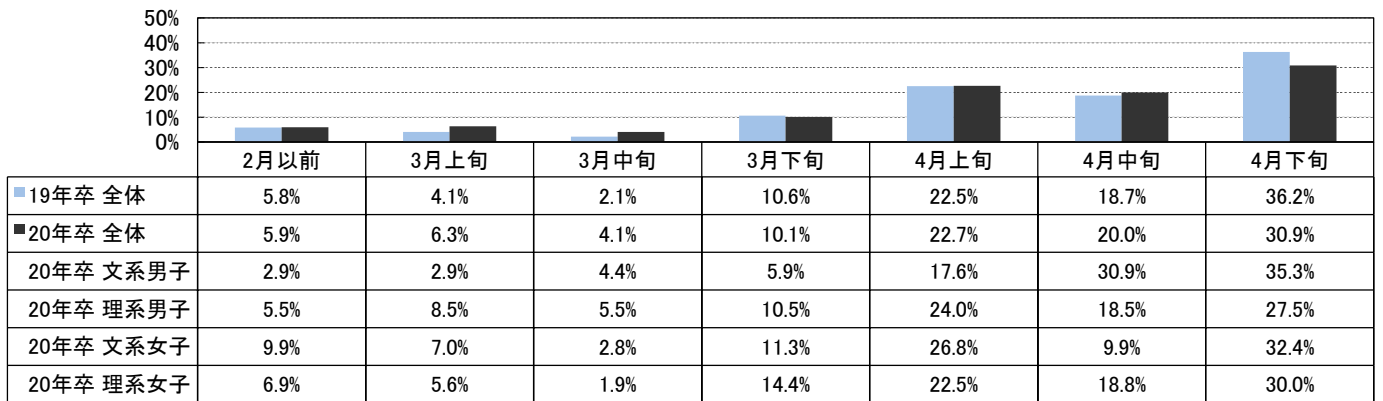
現段階で内々定獲得企業の中から
入社予定先を決めている割合 (n=1,177)



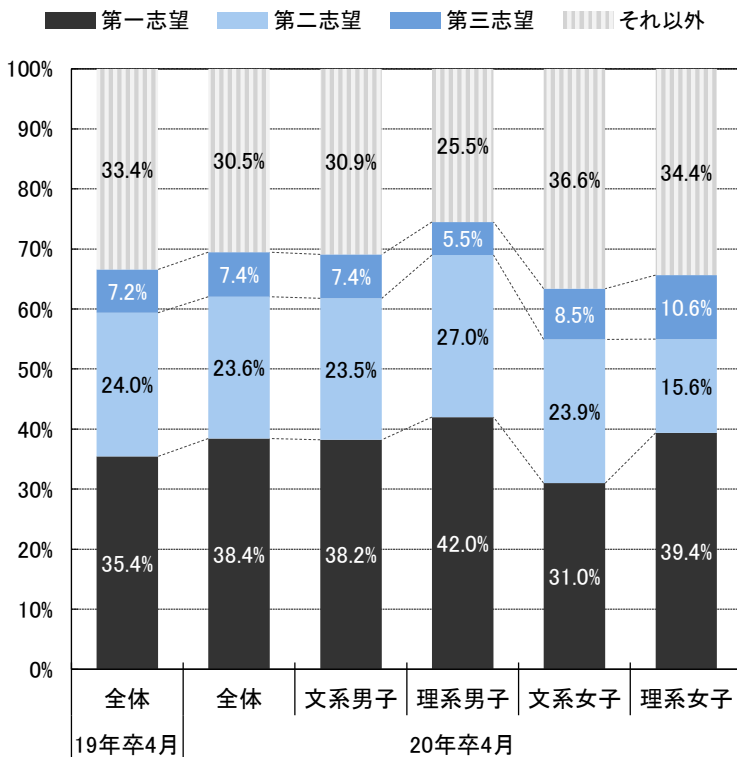
内々定獲得後、入社意思を固めるまでにもらった時間 (n=499)



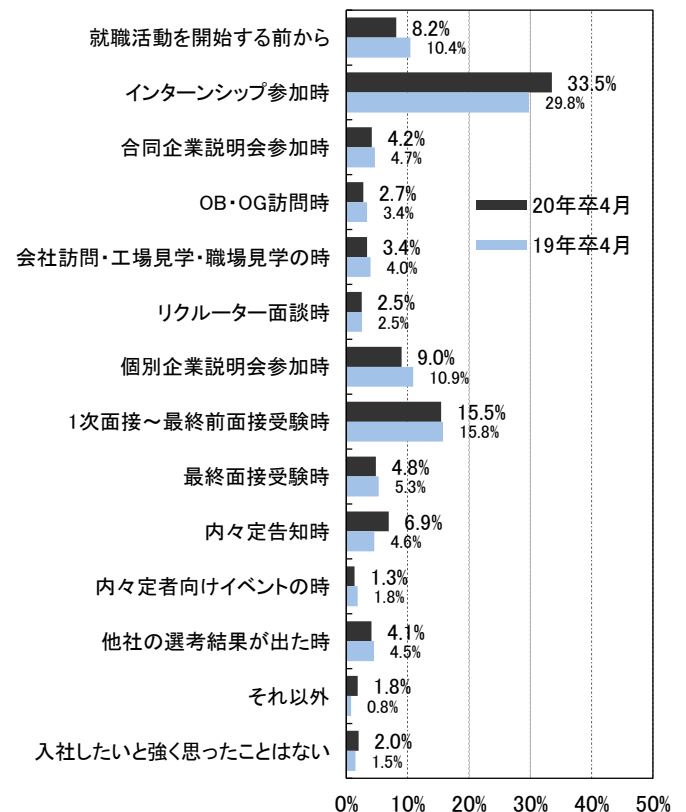
内々定獲得後、入社意思を固めた時期 (n=499)



入社予定先企業は、初めてその企業と接触する
前の時点では第何志望だったか (n=499)



その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミング (n=499)



「入社予定先企業を選択したポイント」と「企業を選ぶとき注目するポイント」の順位と比較したところ、「入社予定先企業を選択したポイント」の方が順位が高いのは「給与や賞与が高い」「企業の成長性が見込める」「業界上位である」などだった。内々定を獲得した企業をひとり最大4社まで回答してもらい「社数」ベースで再集計したところ、内々定を得た時期では、4月上旬が26.0%（前年同月比3.3pt増）と最も高く、次が4月下旬の18.2%（前年同月比3.1pt減）だった。内々定先のインターンシップに参加した割合は56.9%（前年同月比6.2pt増）で、入社予定先の企業に絞ると63.1%（前年同月比5.0pt増）だった。また、入社予定先のインターンシップに参加した学生のうち、38.7%がその企業のインターンシップに2回以上参加していた。内々定を得ている学生に、内々定先の満足度を5段階で聞いたところ、最も高い満足度を選択した学生は35.8%で、前年同月より3.8pt高かった。入社予定先が決まっている学生では64.5%が最も高い満足度を選択した。

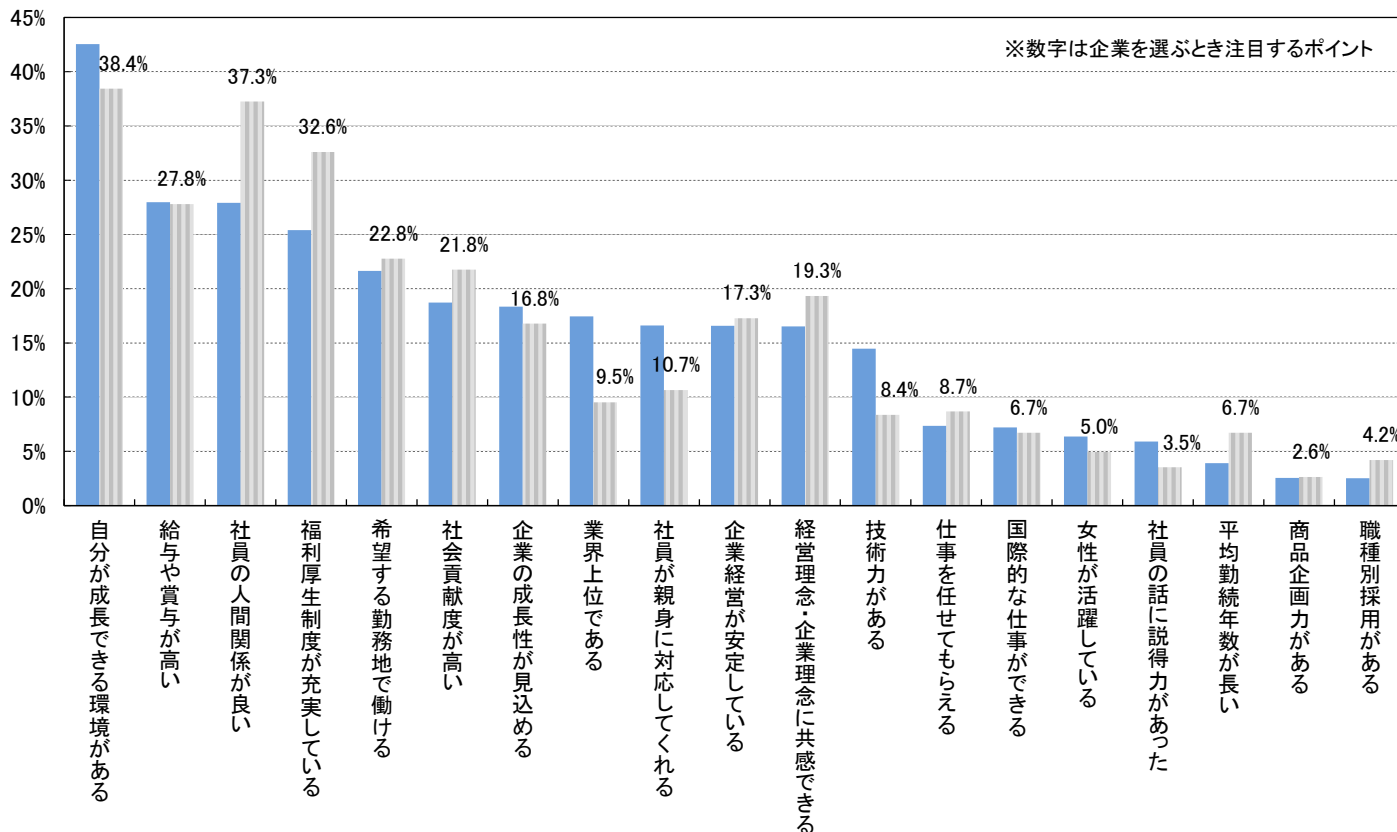
入社予定先企業を選択したポイント

(企業を選ぶとき注目するポイントの順位と比較)

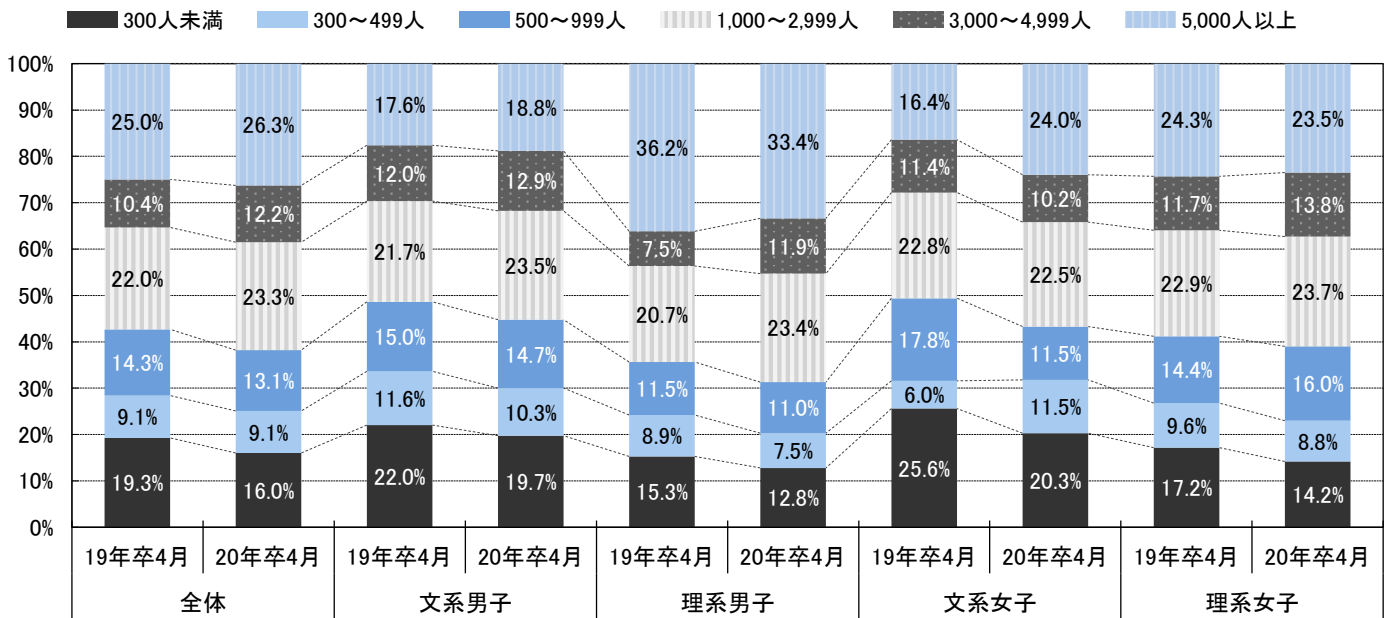
	順位	企業を選ぶとき	ベスト3まで選択					最も重視したポイント		
			全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	全体	企業を選ぶとき
			499	68	200	71	160	499		
自分が成長できる環境がある	1	1	42.6%	48.5%	39.5%	42.3%	40.6%	1	18.7%	1
給与や賞与が高い	2	4	28.0%	30.9%	35.0%	18.3%	18.8%	5	6.9%	7
社員の人間関係が良い	3	2	27.9%	29.4%	25.0%	32.4%	26.9%	2	10.5%	2
福利厚生制度が充実している	4	3	25.4%	19.1%	25.0%	25.4%	36.3%	8	6.2%	4
希望する勤務地で働ける	5	5	21.6%	13.2%	22.5%	23.9%	30.0%	4	7.1%	5
社会貢献度が高い	6	6	18.7%	19.1%	21.5%	16.9%	13.8%	3	7.6%	3
企業の成長性が見込める	7	9	18.3%	26.5%	18.5%	11.3%	13.8%	10	5.0%	9
業界上位である	8	11	17.5%	14.7%	22.5%	11.3%	17.5%	11	4.8%	11
社員が親身に対応してくれる	9	10	16.6%	16.2%	10.0%	28.2%	18.8%	7	6.5%	10
企業経営が安定している	10	8	16.6%	14.7%	19.0%	14.1%	16.9%	6	6.5%	8
経営理念・企業理念に共感できる	11	7	16.5%	22.1%	9.0%	28.2%	11.3%	9	6.0%	6
技術力がある	12	13	14.5%	2.9%	27.0%	2.8%	17.5%	12	4.0%	12
仕事を任せてもらえる	13	12	7.4%	13.2%	5.5%	4.2%	6.3%	15	1.6%	13
国際的な仕事ができる	14	15	7.2%	7.4%	8.0%	8.5%	3.8%	13	2.5%	14
女性が活躍している	15	16	6.4%	0.0%	1.0%	18.3%	14.4%	14	2.0%	17
社員の話の説得力があった	16	18	5.9%	8.8%	3.5%	7.0%	5.6%	16	1.4%	19
平均勤続年数が高い	17	14	3.9%	4.4%	5.0%	2.8%	1.9%	19	0.4%	15
商品企画力がある	18	19	2.6%	5.9%	1.0%	2.8%	0.6%	17	1.4%	18
職種別採用がある	19	17	2.5%	2.9%	1.5%	1.4%	5.6%	18	1.0%	16

入社予定先企業を選択したポイントと企業を選ぶとき注目するポイント(4月)

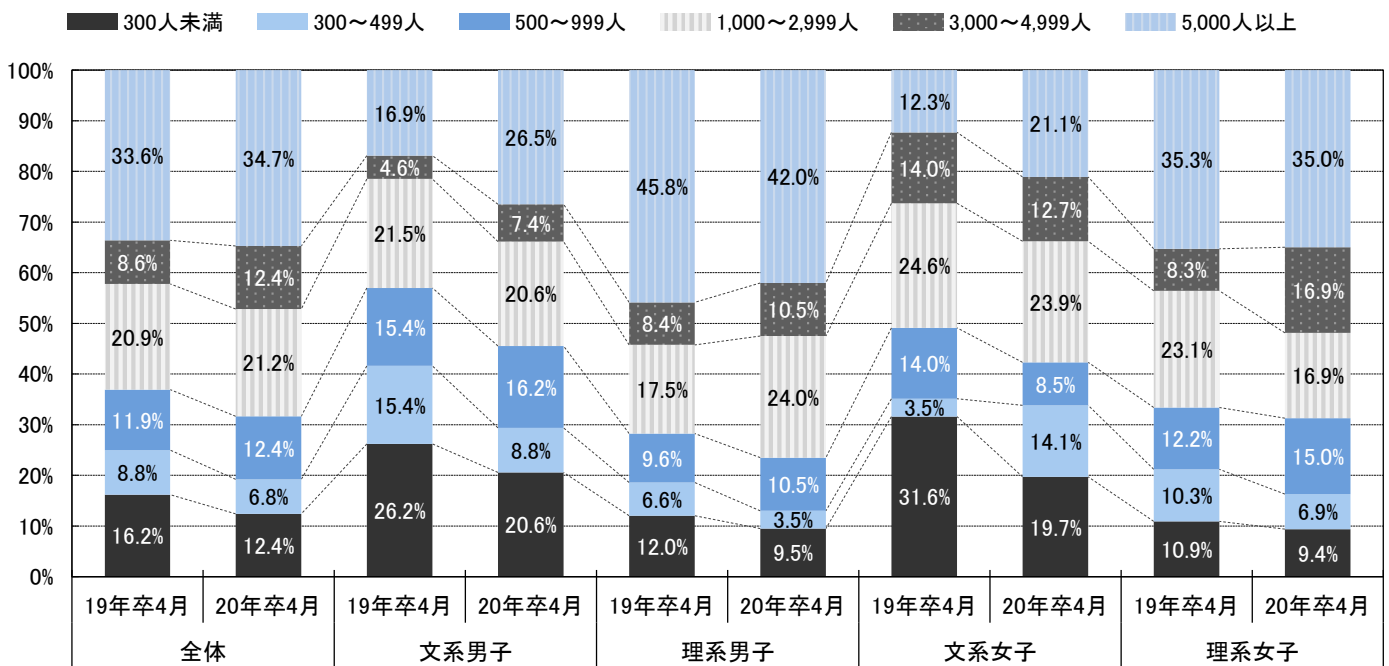
■ 入社予定先選択ポイント ■■■ 企業を選ぶとき注目するポイント



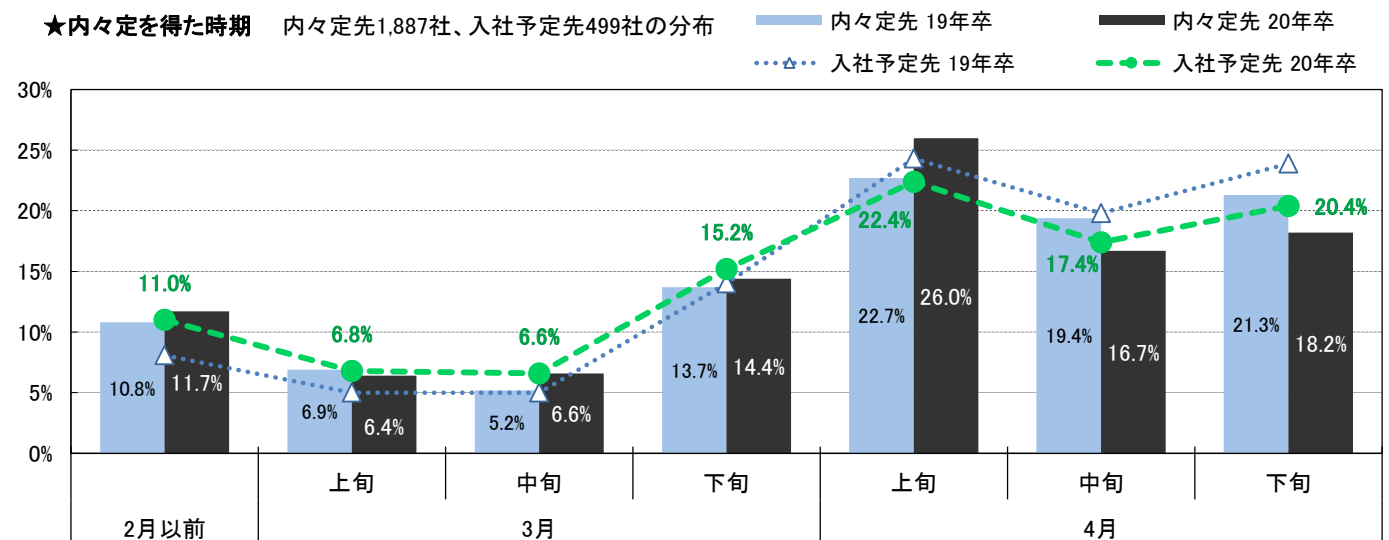
★内々定を得た企業の規模（内々定先1,887社の分布）



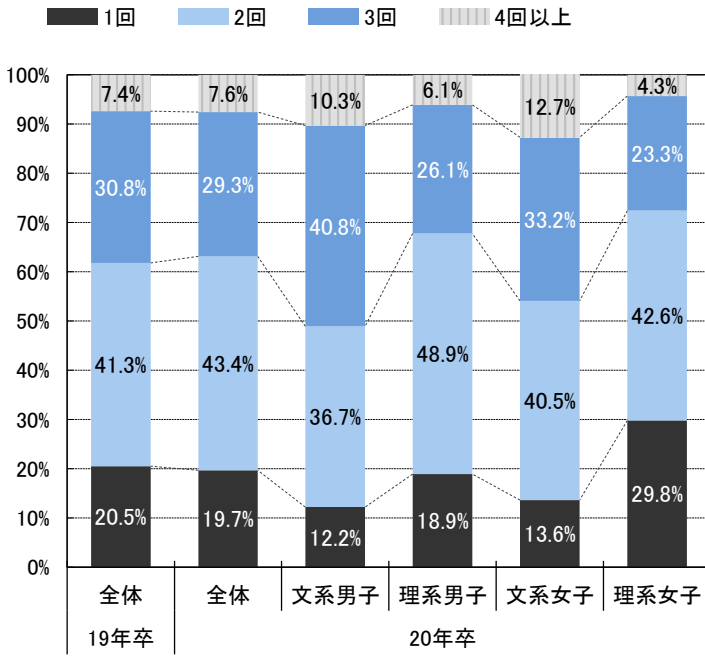
★入社予定先企業の規模（入社予定先499社の分布）



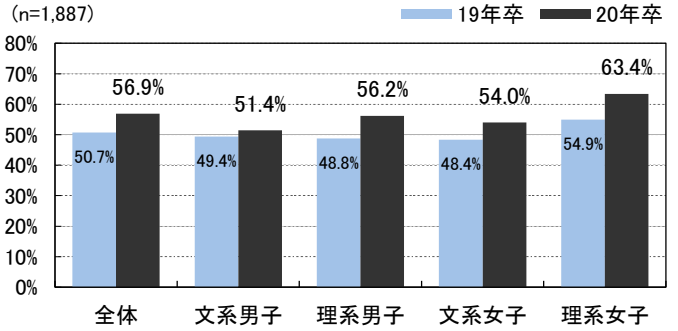
★内々定を得た時期 内々定先1,887社、入社予定先499社の分布



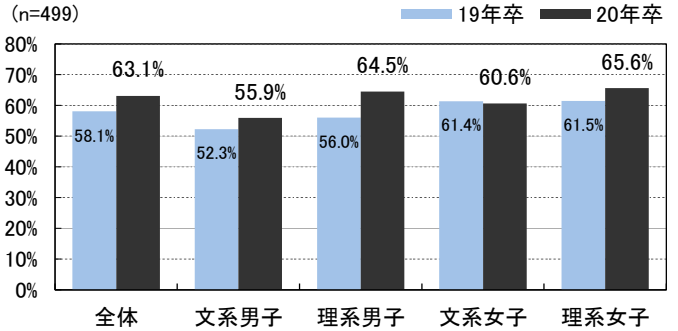
★1次面接～内々定までの選考回数
(内々定先1,887社の分布)



★内々定先のインターンシップに参加した割合

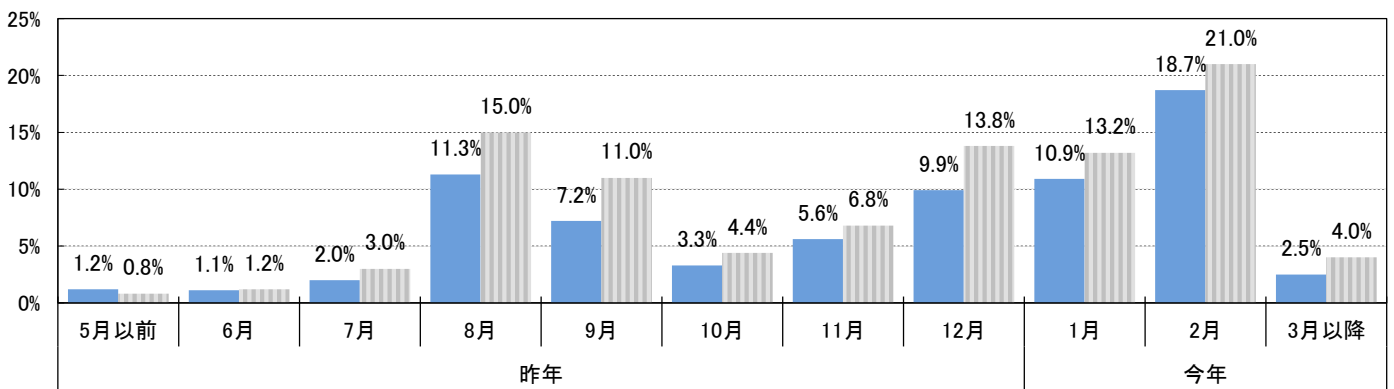


★入社予定先のインターンシップに参加した割合



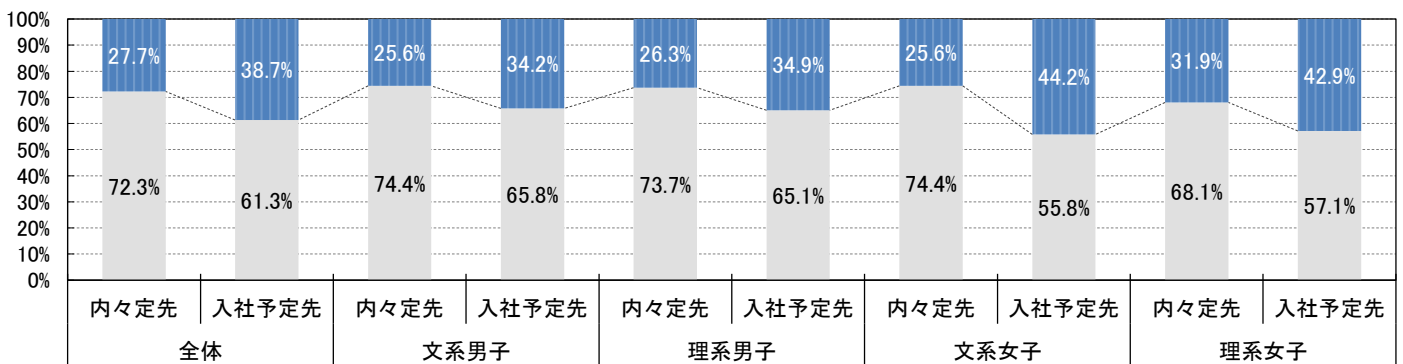
★その企業のインターンシップに参加した時期【複数回答】

内々定先1,887社、入社予定先499社の分布



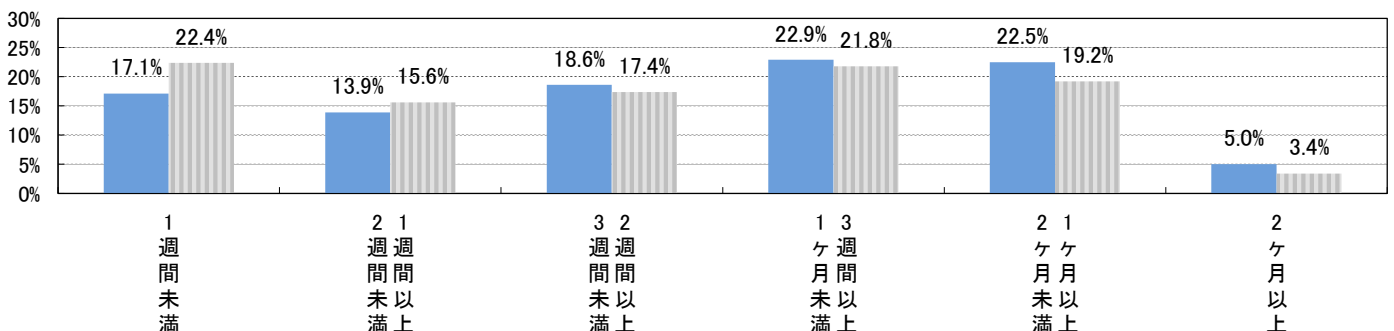
★その企業のインターンシップに2回以上参加したか

内々定先1,074社、入社予定先315社の分布

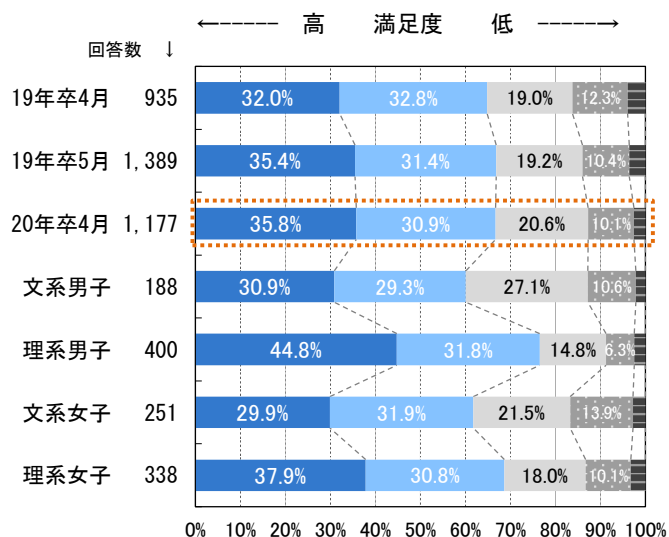


★1次面接を受けてから 内々定をもらうまでの期間

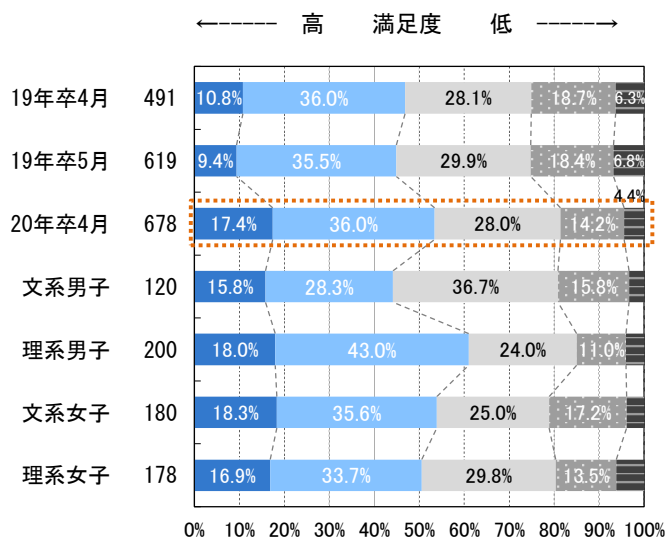
内々定先1,887社、入社予定先499社の分布



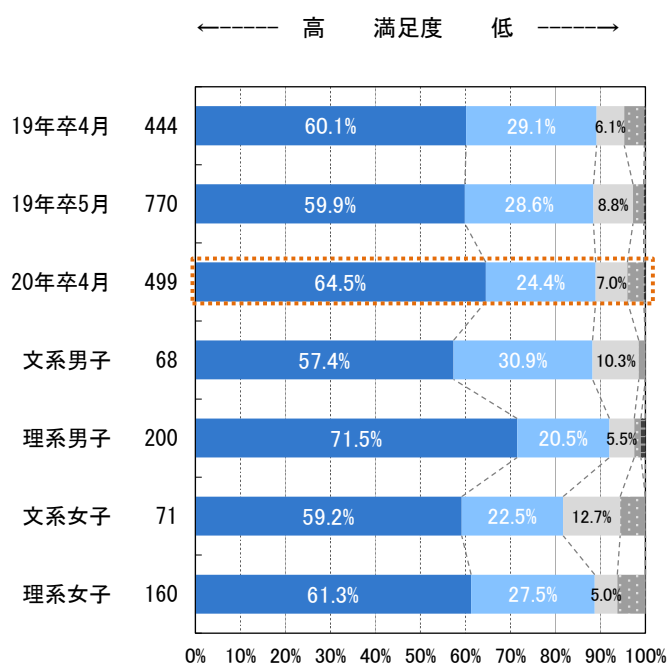
内々定先満足度



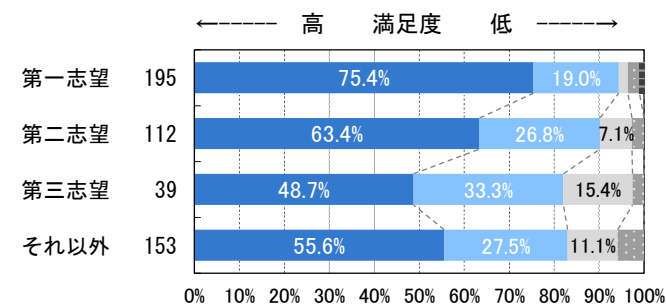
入社予定先未決定者の内々定先満足度



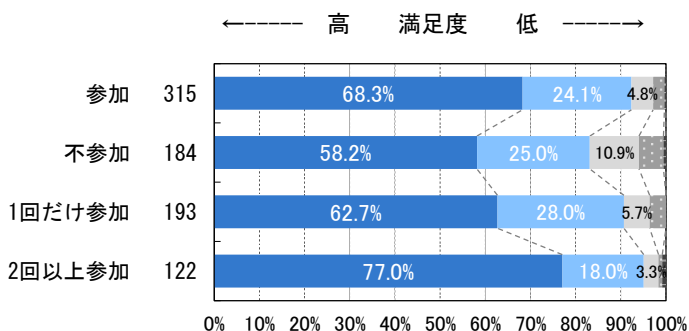
入社予定先が決まっている学生の内々定先満足度



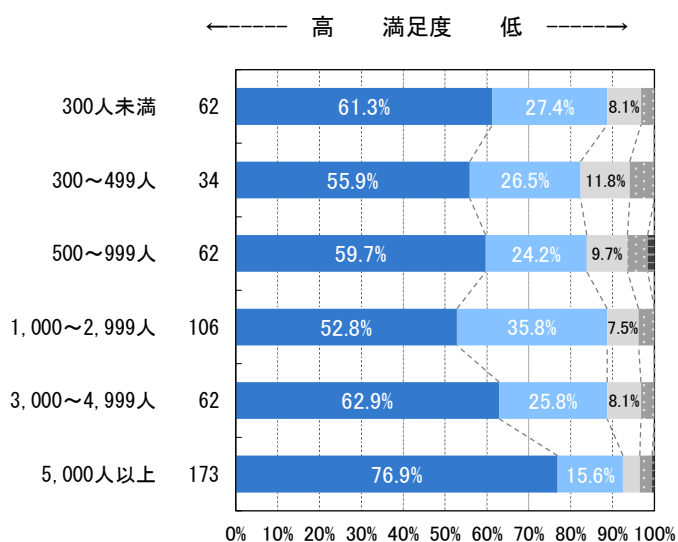
入社予定先当初志望度別満足度



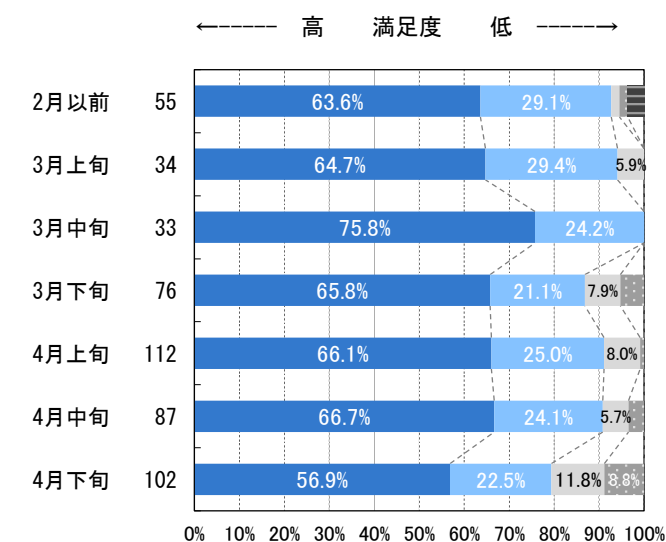
入社予定先のインターンシップ参加不参加参加回数別満足度



入社予定先従業員規模別満足度



入社予定先内々定獲得時期別満足度

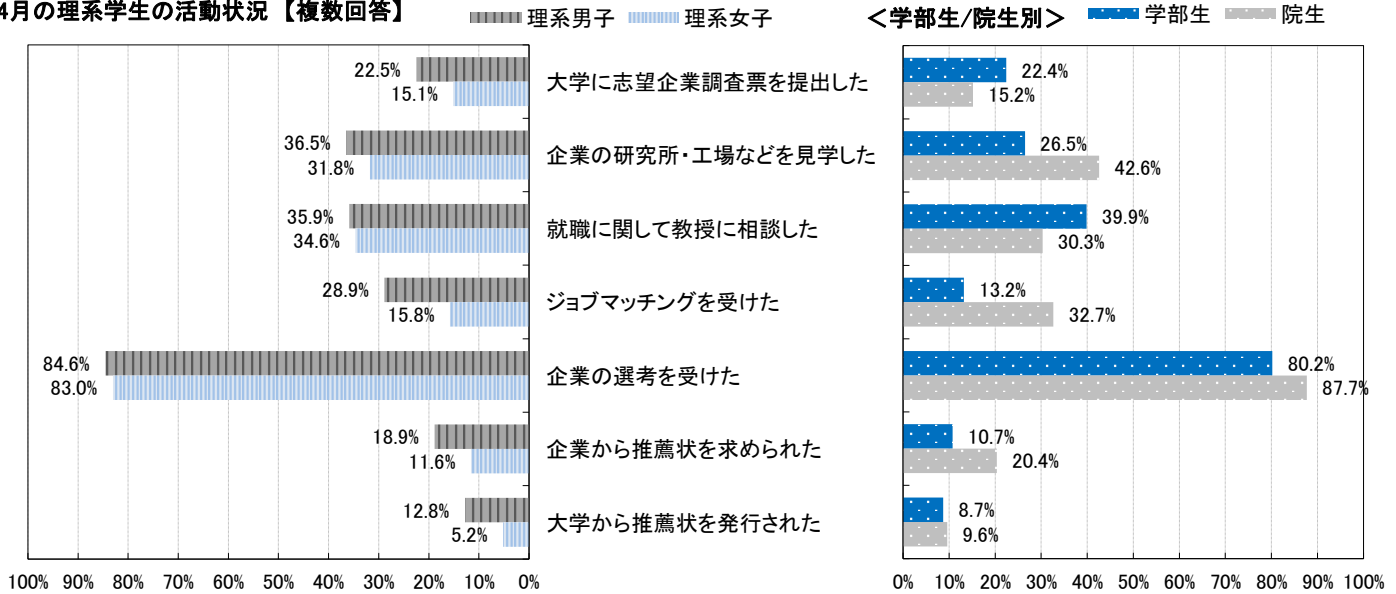


■7:【理系】4月の活動状況

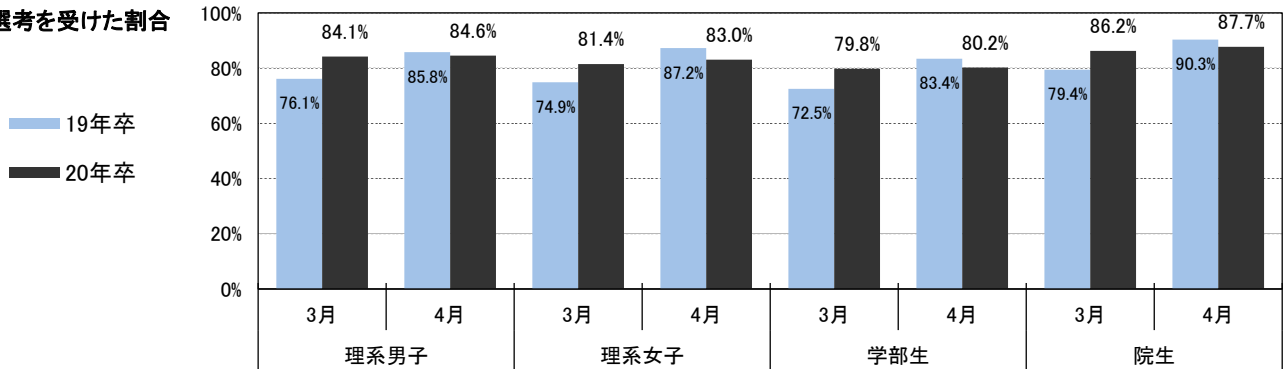
理系学生の4月の活動状況を見ると、企業の選考を受けた割合は、理系男子・女子、学部生、院生のすべて8割を超えた。これらの割合はいずれも前月とあまり変わらないが、3月は前年同月より高い割合だったのに対し、4月は前年同月よりやや低い割合となっており、3月で選考を終えた学生がやや増えたと考えられる。

これまでにジョブマッチングを受けた経験がある割合は29.9%で、院生（39.4%）は学部生（17.9%）より倍以上高い割合だった。ジョブマッチングを受けた企業の業種を複数回答で聞いたところ、「電子・電気機器」は院生（25.6%）、学部生（17.4%）とも高い割合で、学部生では「ソフトウェア・情報処理・ネット関連（19.1%）」、院生では「繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック（23.5%）」が特に高い割合だった。

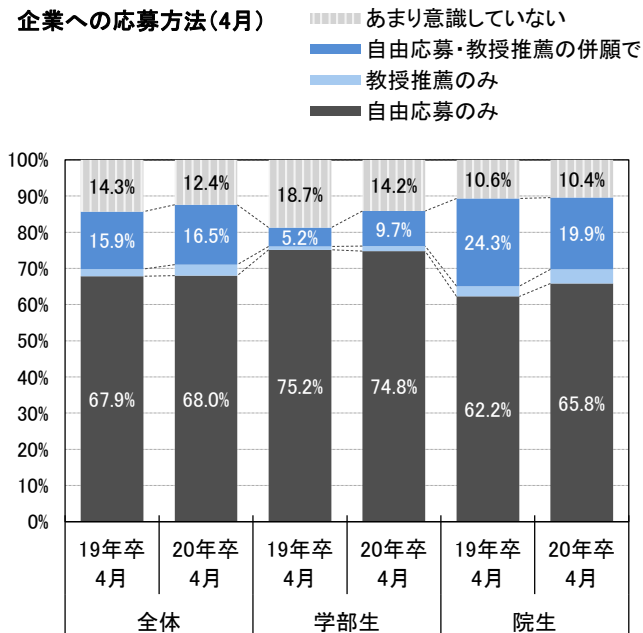
4月の理系学生の活動状況【複数回答】



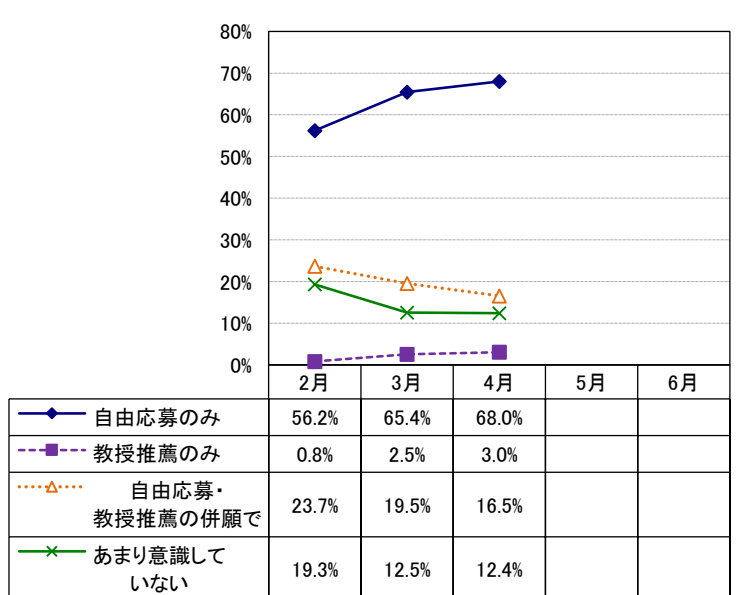
企業の選考を受けた割合



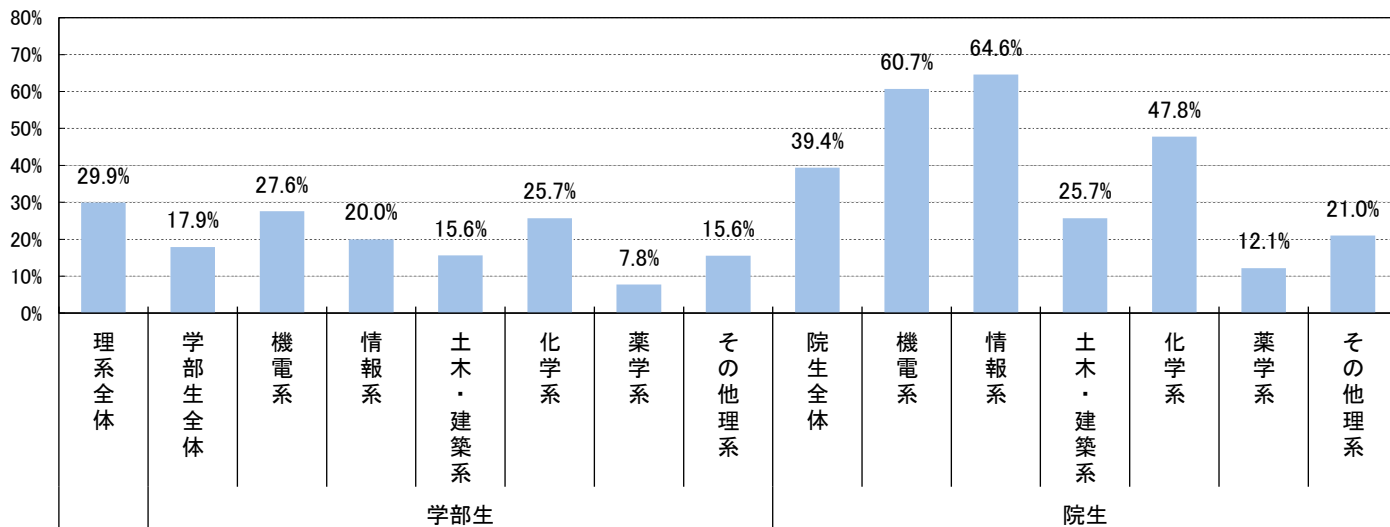
企業への応募方法(4月)



企業への応募方法(2月~)

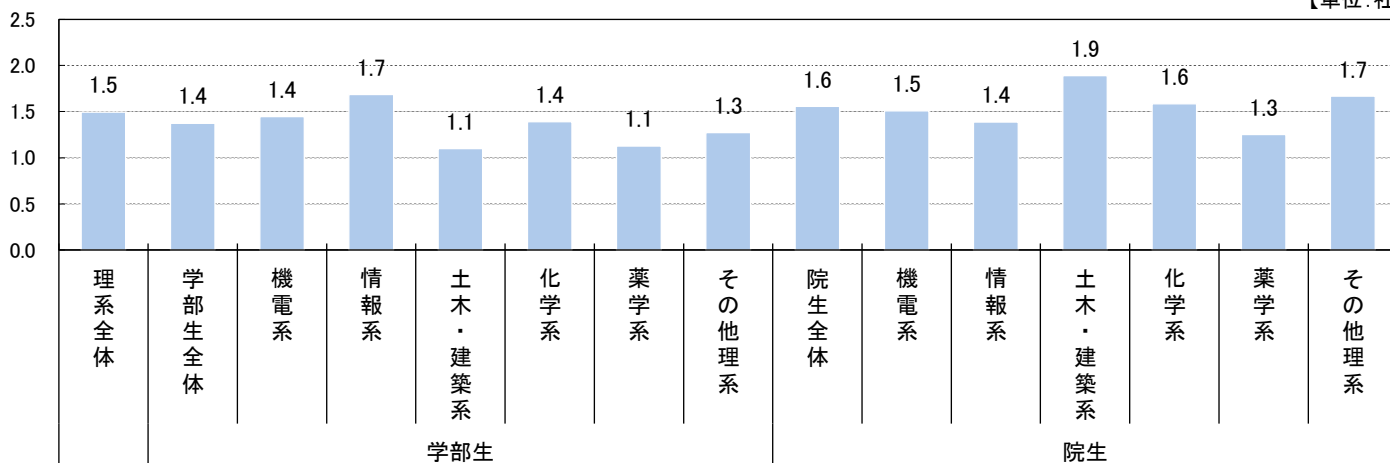


これまでにジョブマッチングを受けた経験がある割合

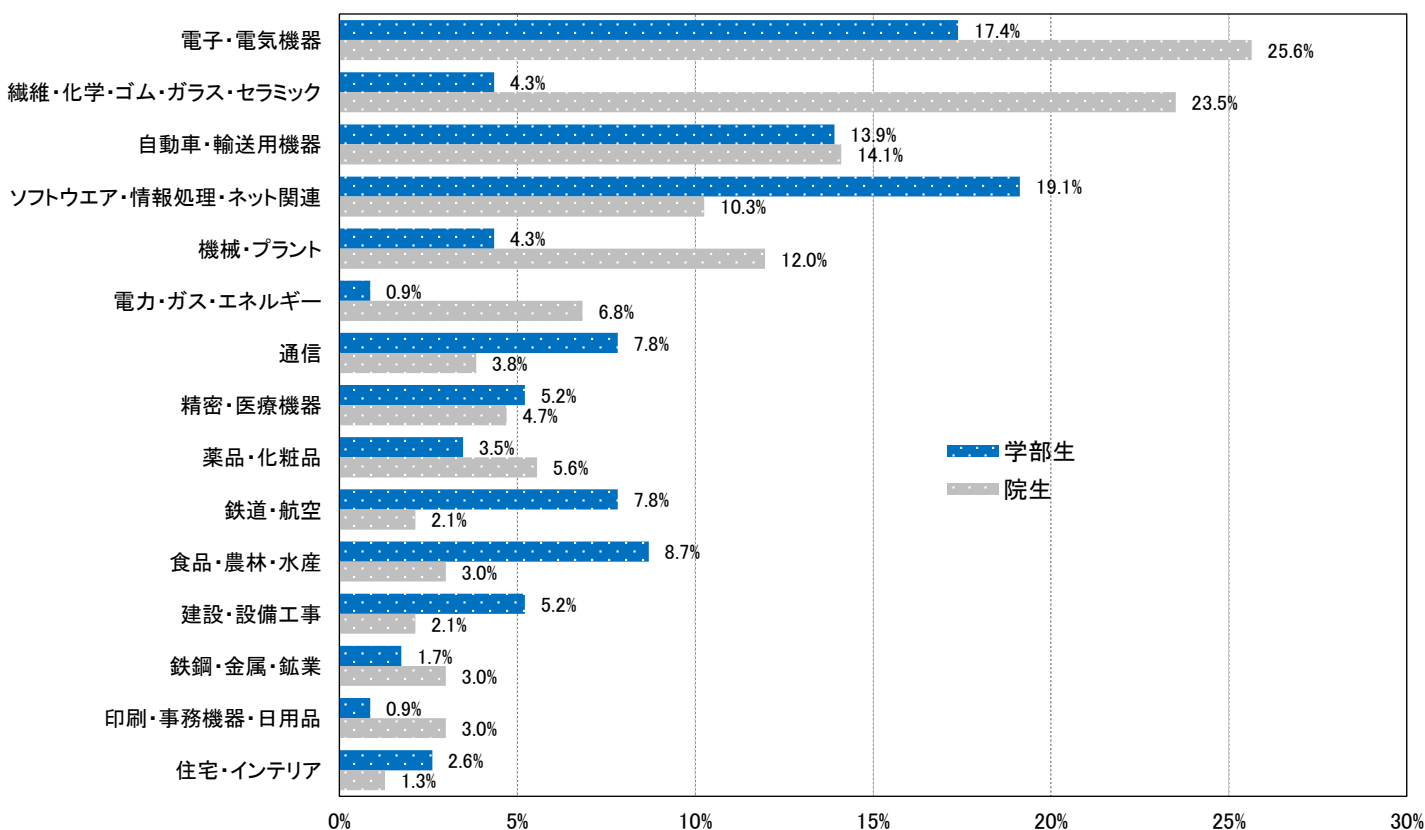


ジョブマッチング経験者の受けた社数平均 (n=349)

【単位:社】



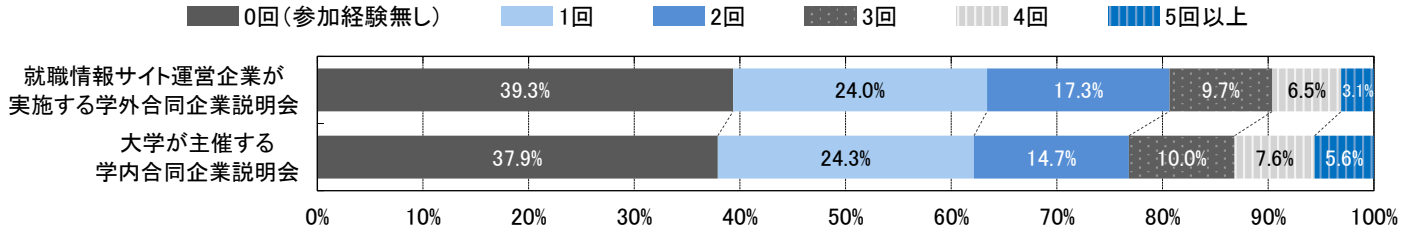
ジョブマッチングを受けた企業の業種【複数回答】* 上位抜粋 (n=349)



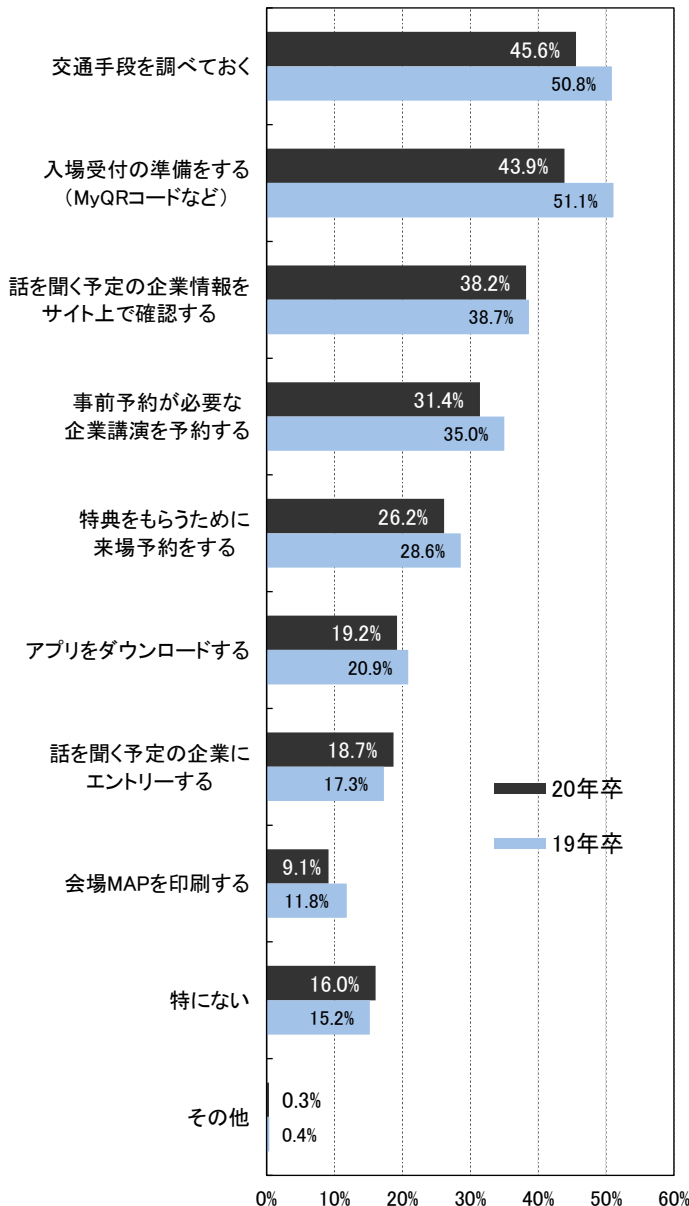
■8: 合同企業セミナー・合同企業説明会について

学外合同企業説明会に1回以上参加した割合は60.6%だった。「参加した合同企業説明会はどこで知ったか」では就職情報サイトのイベント告知画面が56.3%で最も高い割合だった。合同企業説明会に参加した目的や動機では「様々な企業を発見するため(46.3%)」「目的の企業ブースを訪問するため(41.7%)」「目的の企業講演を聞くため(41.1%)」が高い割合だった。「合同企業説明会で訪問した企業に対して取った行動」では73.1%が「エントリーした」、47.4%が「選考を受けた(これから受ける)」と回答した。「合同企業説明会の会場で、どの企業のブースで話を聞か決める際の判断基準」では「業種(61.7%)」「知名度(31.4%)」「話をしている社員の雰囲気(28.4%)」が高い割合だった。

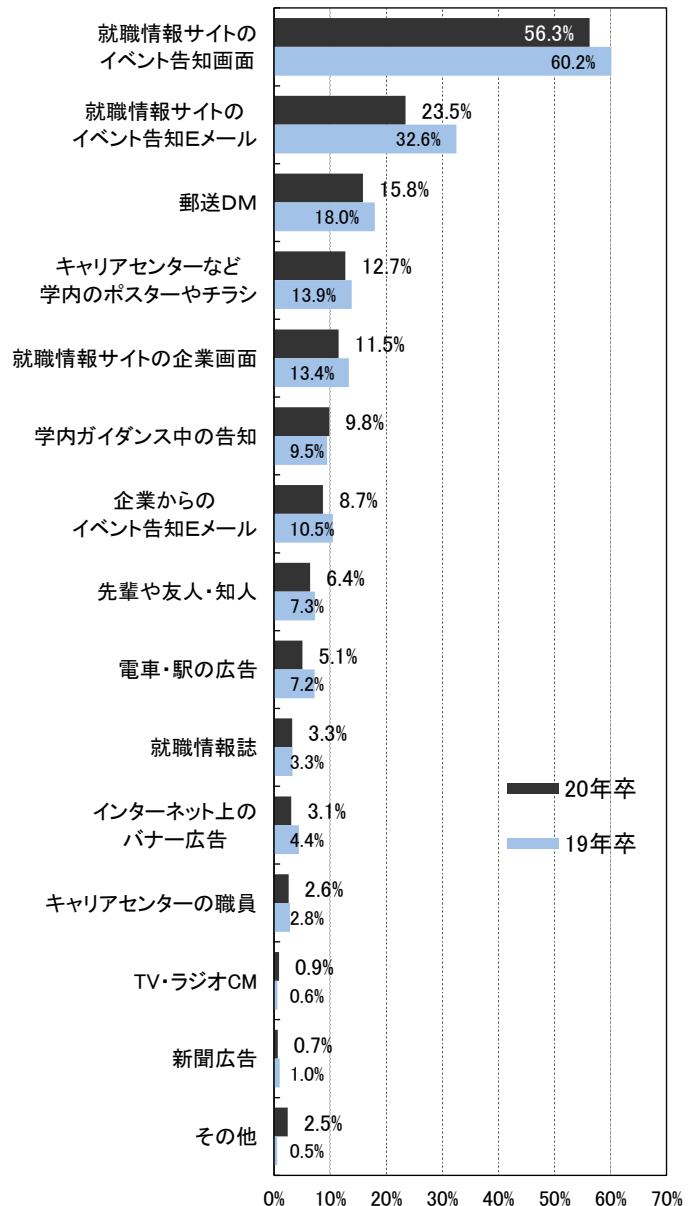
参加した合同企業セミナーの種類と参加回数



合同企業説明会に参加するために、事前に準備していること【複数回答】
n=1,302

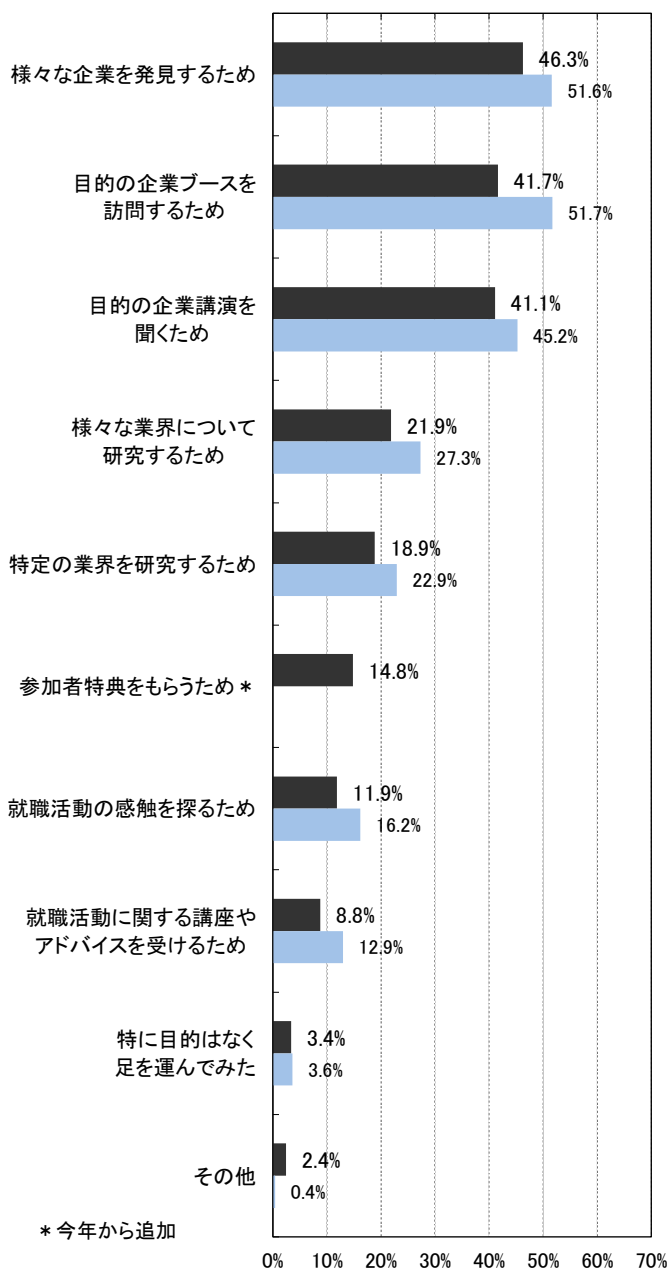


参加した合同企業説明会はどこで知ったか【複数回答】 n=1,856



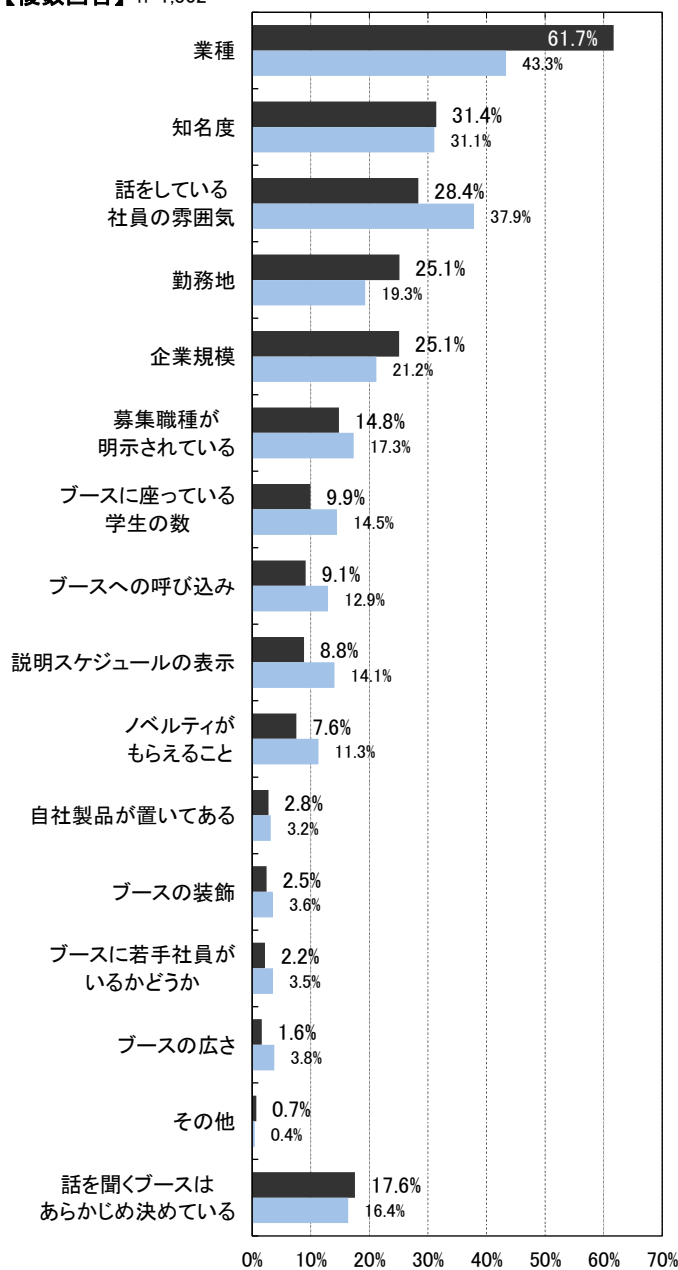
合同企業説明会に参加した目的や動機
【複数回答】 n=1,856

20年卒
19年卒

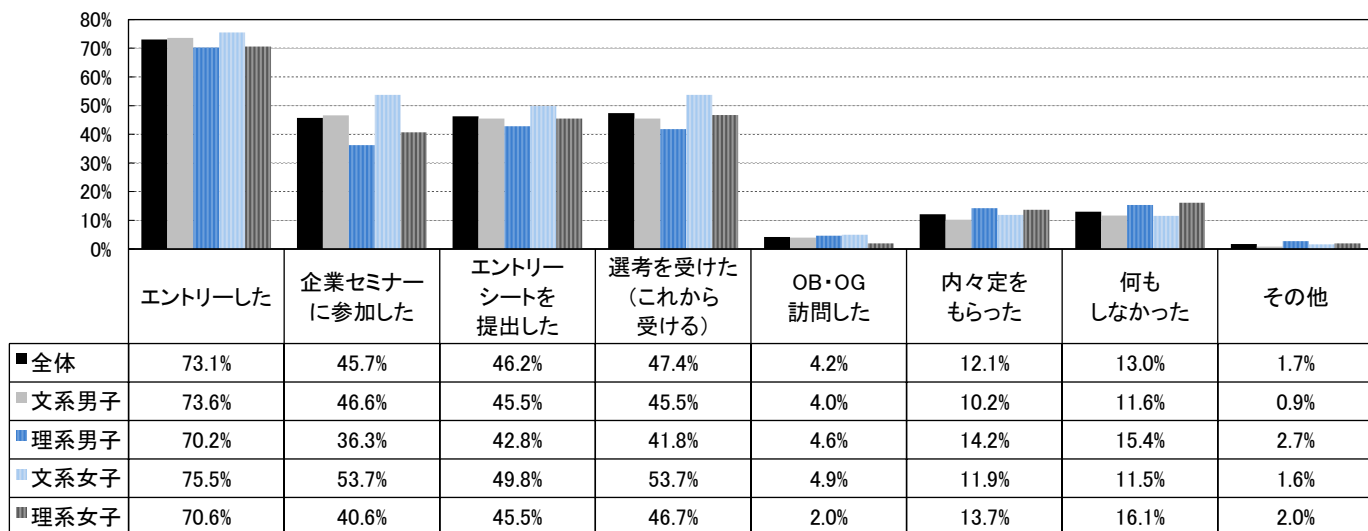


合同企業説明会の会場で、
どの企業のブースで話を聞かを決める際の判断基準
【複数回答】 n=1,302

20年卒
19年卒

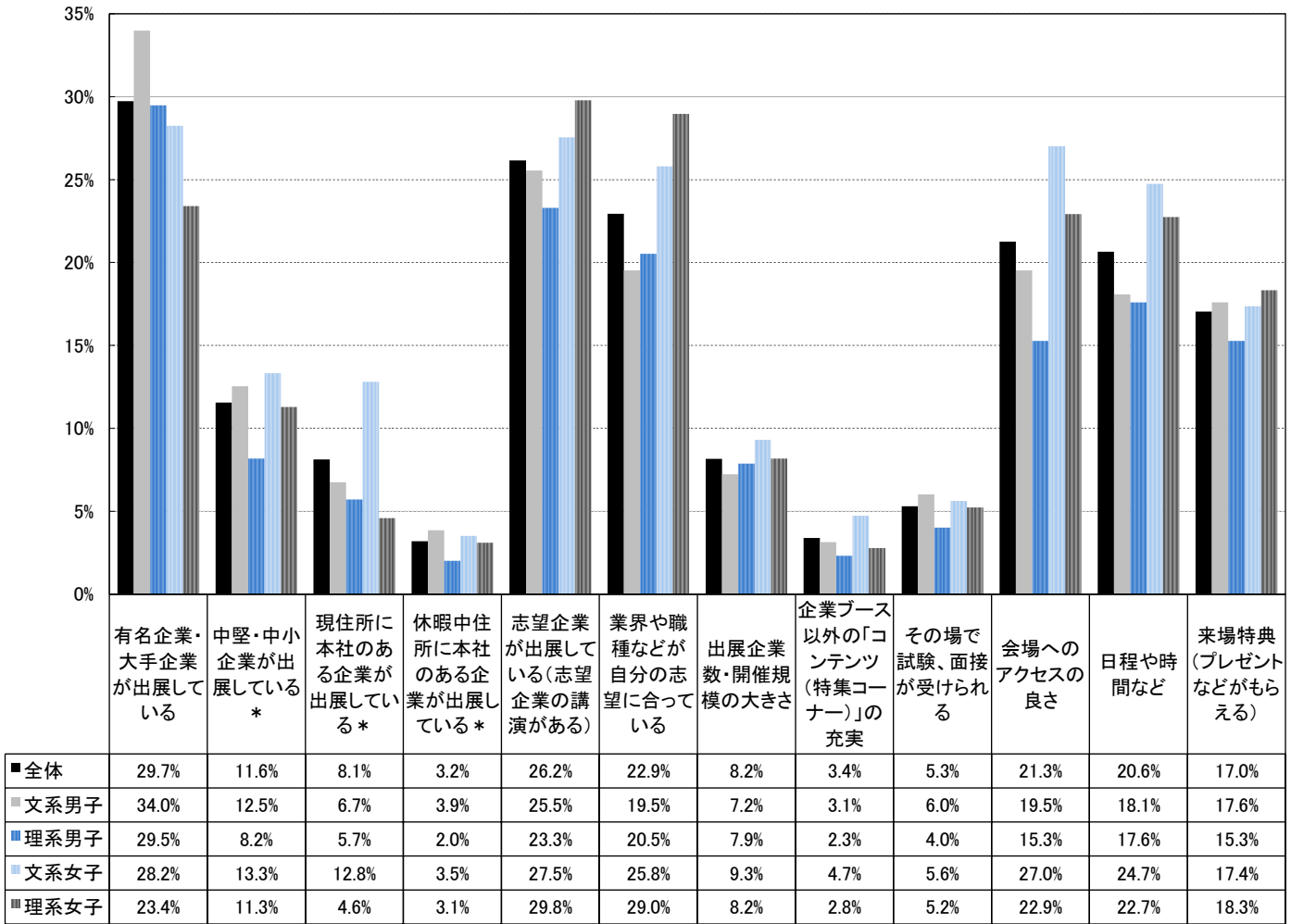


合同企業説明会で訪問した企業に対して取った行動【複数回答】 n=1,856



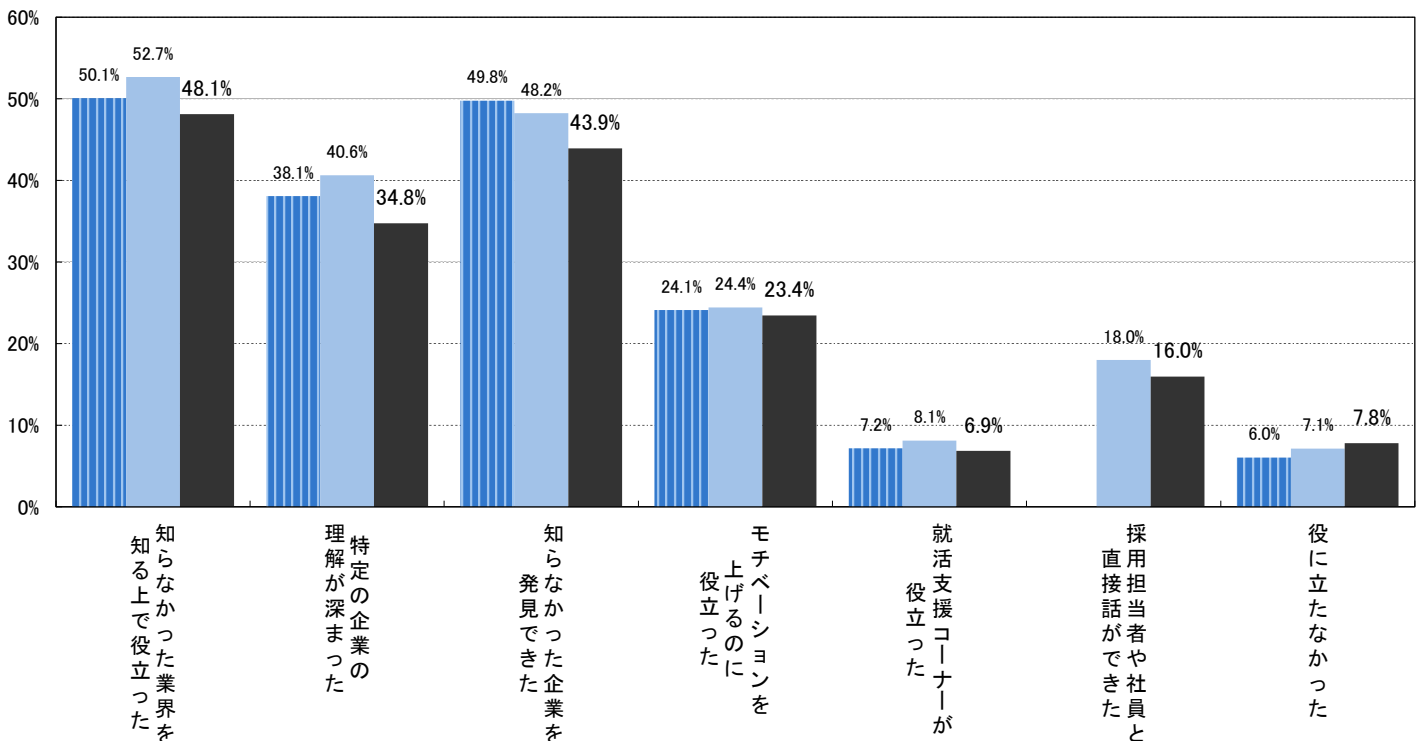
今後開催される合同企業説明会への「参加の決め手」【複数回答】

* 今年から追加



合同企業説明会はどのような点で役に立ったか【複数回答】 n=1,856

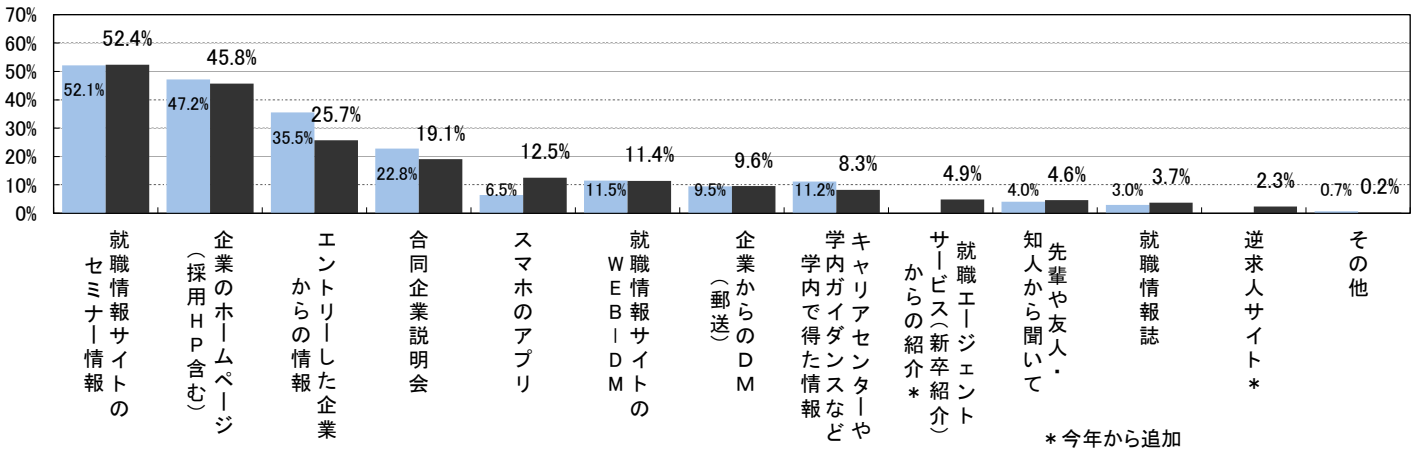
■ 18年卒 ■ 19年卒 ■ 20年卒



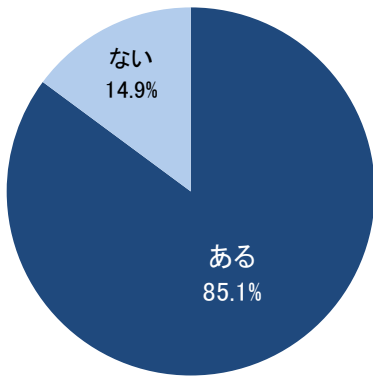
■9: 個別企業セミナーについて

「個別企業セミナーの情報をどのような方法で探しているか」聞いたところ「就職情報サイトのセミナー情報（52.4%、前年比0.3pt増）」が最も高い割合だった。また、予約した個別企業セミナーの受付方法も「就職情報サイト（52.5%）」が最も高い割合だった。予約した個別企業セミナーの参加をやめた理由では「他の企業の面接・選考と日程がかぶったから」が17.8%、「より志望度の高い企業の面接・選考の準備をするため」が13.0%と、セミナーより面接・選考を優先する傾向が見られた。予約した個別企業セミナーに参加するのをやめた際、開催企業に連絡したか聞いたところ、「連絡しないこともあった」は25.3%、「連絡したことはない」は7.4%だった。なぜ連絡しなかったか聞いたところ「予約したサイトにキャンセルの機能がなかったから（15.5%）」がもっと高い割合だった。

個別企業セミナーの情報をどのような方法で探しているか【複数回答】

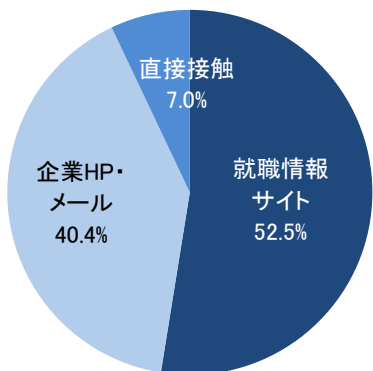


個別企業セミナーの参加予約をした経験



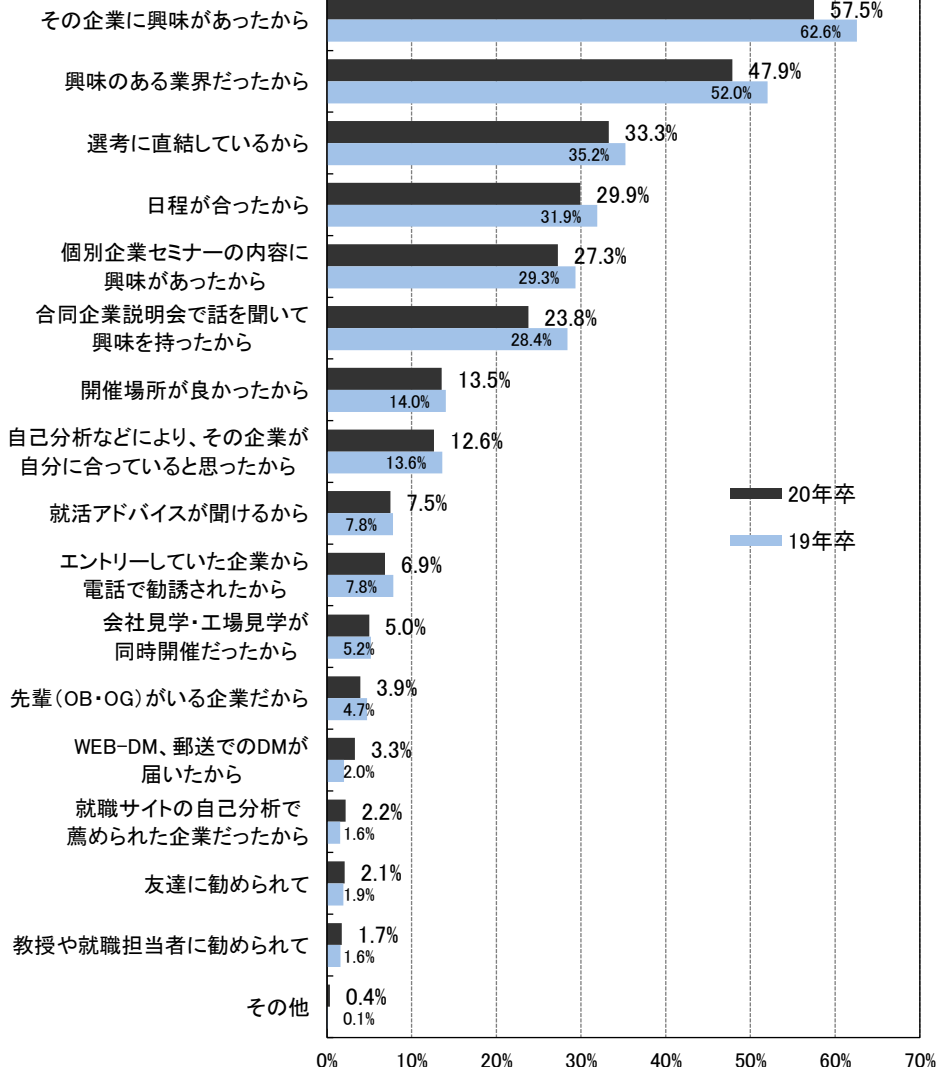
予約した個別企業セミナーの受付方法

n=1,888

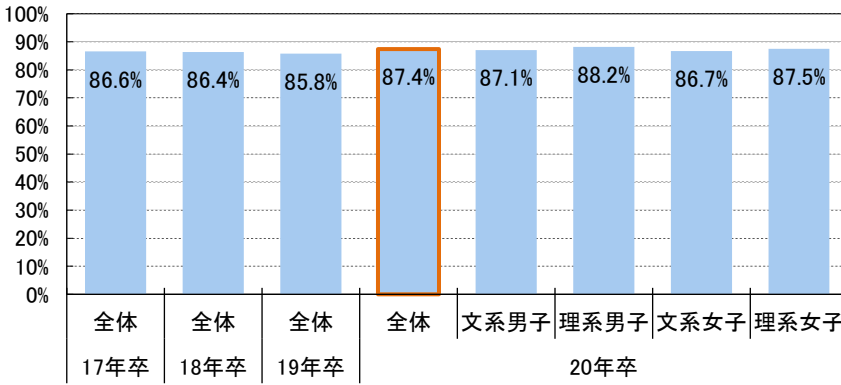


予約した個別企業セミナーを選んだポイント・きっかけ【複数回答】

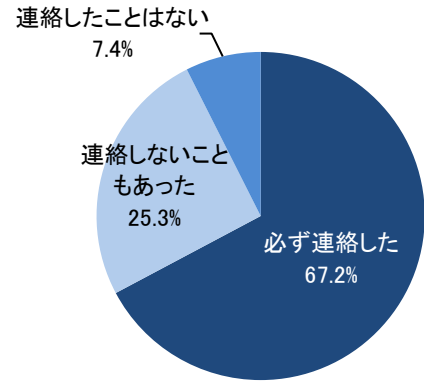
n=1,888



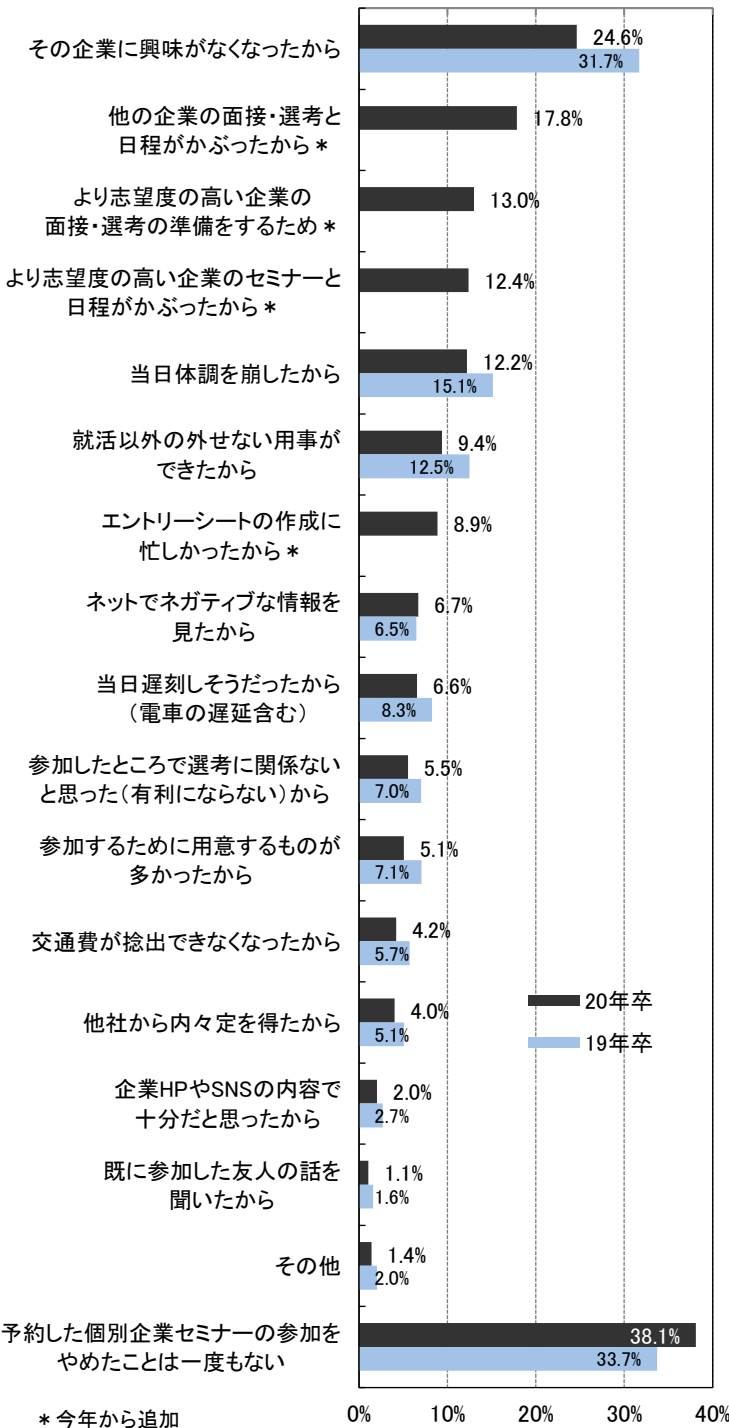
予約した個別企業セミナーの社数を100%として、実際に参加した割合(平均) n=1,888



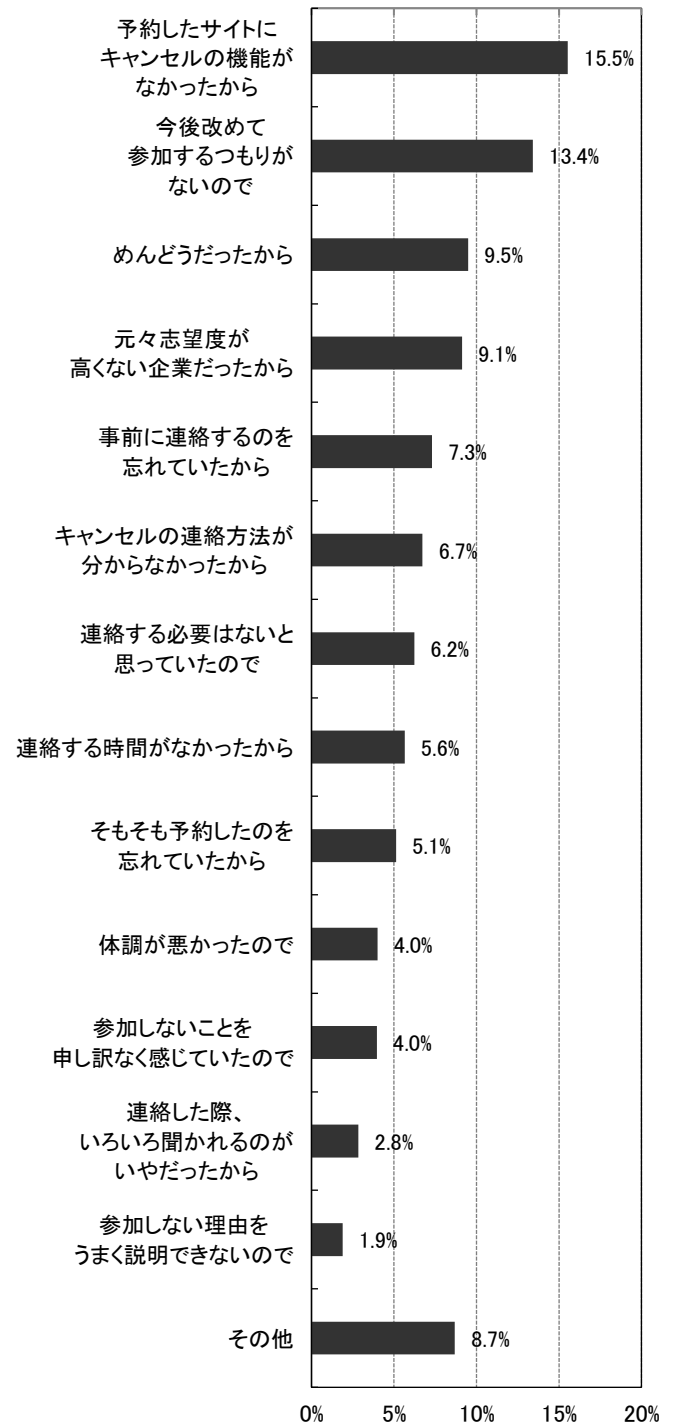
予約した個別企業セミナーに参加するのをやめた際、開催企業に連絡したか n=1,143



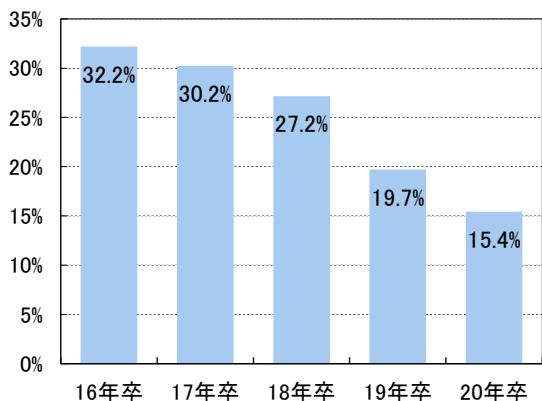
予約した個別企業セミナーの参加をやめた理由【複数回答】 n=1,888



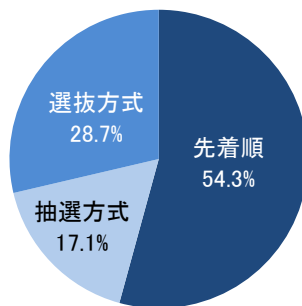
なぜ参加するのをやめることを連絡しなかったか n=354



個別企業セミナーの予約で困った経験がある割合



良いと思う予約方法



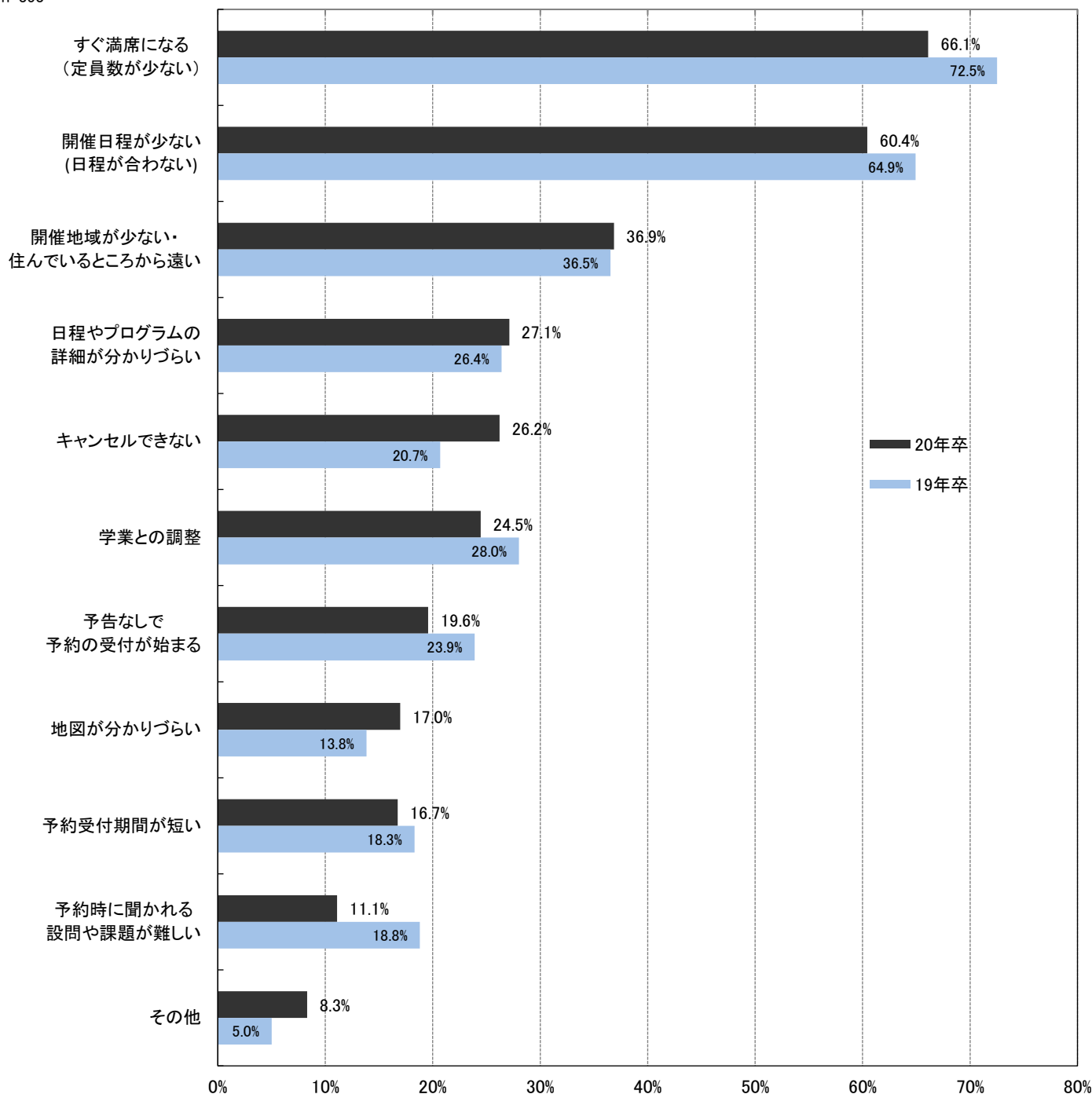
先着順...努力次第で予約が取れるが、常に情報を気にしていなければいけない。

抽選方式...予約開始時間を気にしなくて良いが、抽選方法が曖昧である。

選抜方式...参加するために書類等を提出して判断してもらう。ただし提出・作成の手間が増える。

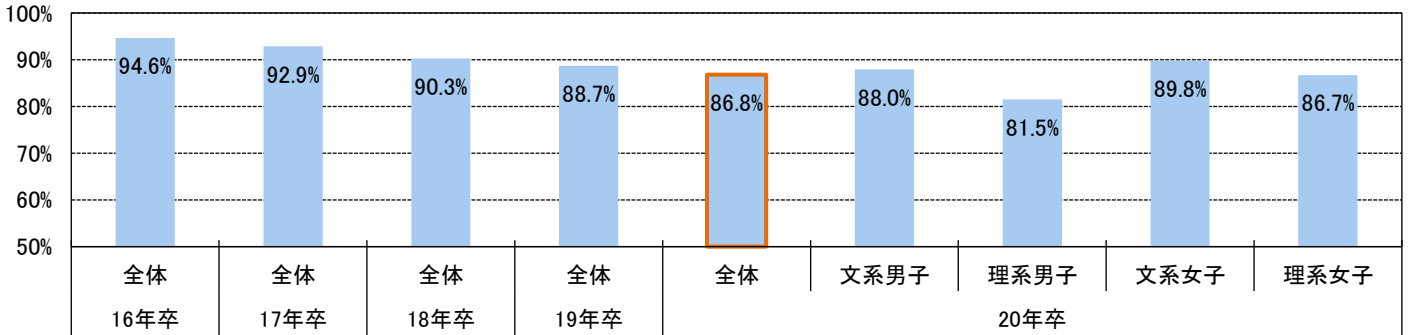
個別企業セミナーの予約で困ったこと【複数回答】

n=353

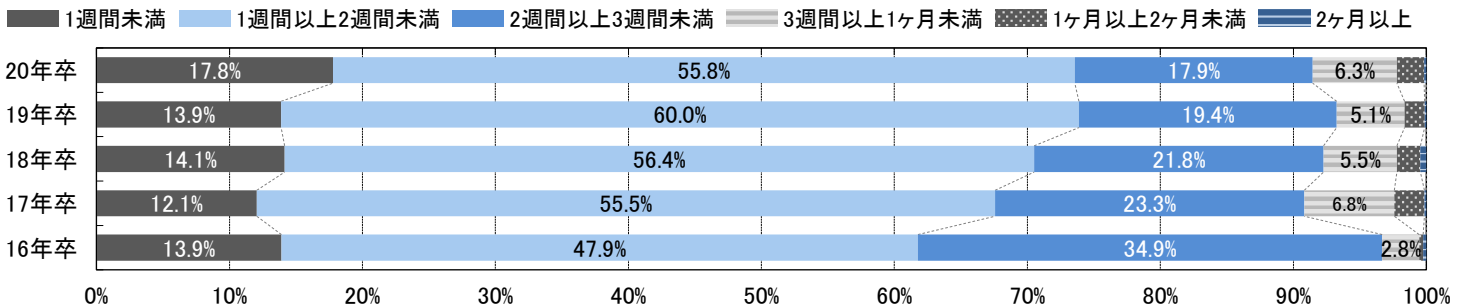


個別企業セミナーの参加経験がある学生は86.8%（前年比1.9pt減）で、ほとんどが参加している状況に変わりはないが、年々少しずつ割合が減っている。「適当だと思う、エントリーから個別企業セミナーまでの期間」は前年同様「1週間以上2週間未満（55.8%、前年比4.2pt減）」が最も選択割合が高く、また「1週間未満（17.8%、前年比3.9pt増）」が前年より増加した。これまでに参加した個別企業セミナーの形式では「人事担当者による事業や仕事内容の説明（72.1%）」が最も割合が高いが、最も良いと思った形式では「社員と自由に懇談（18.1%）」が最も高い割合だった。今年追加した「話を聞く先輩社員を自分で選べる形式」は、参加した割合では36.8%で7番目だったが、最も良いと思った割合は4番目に高く9.9%だった。

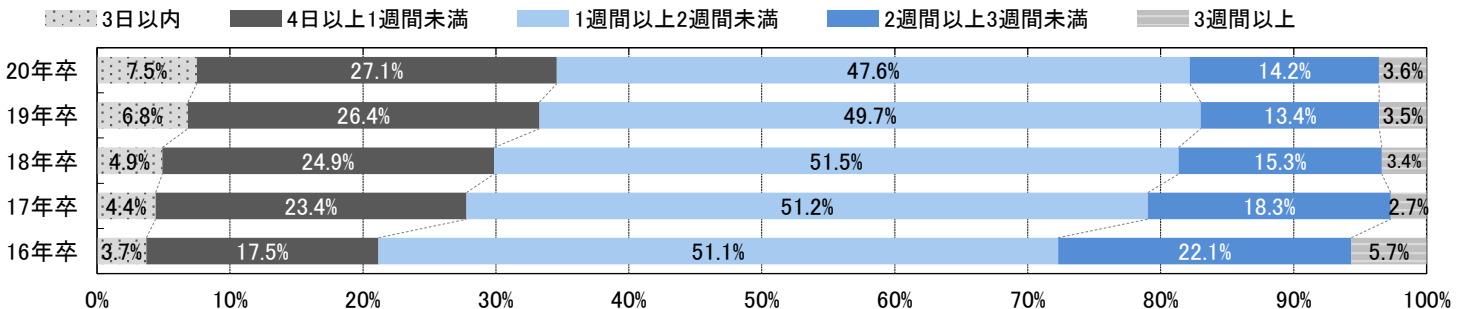
個別企業セミナーの参加経験がある割合



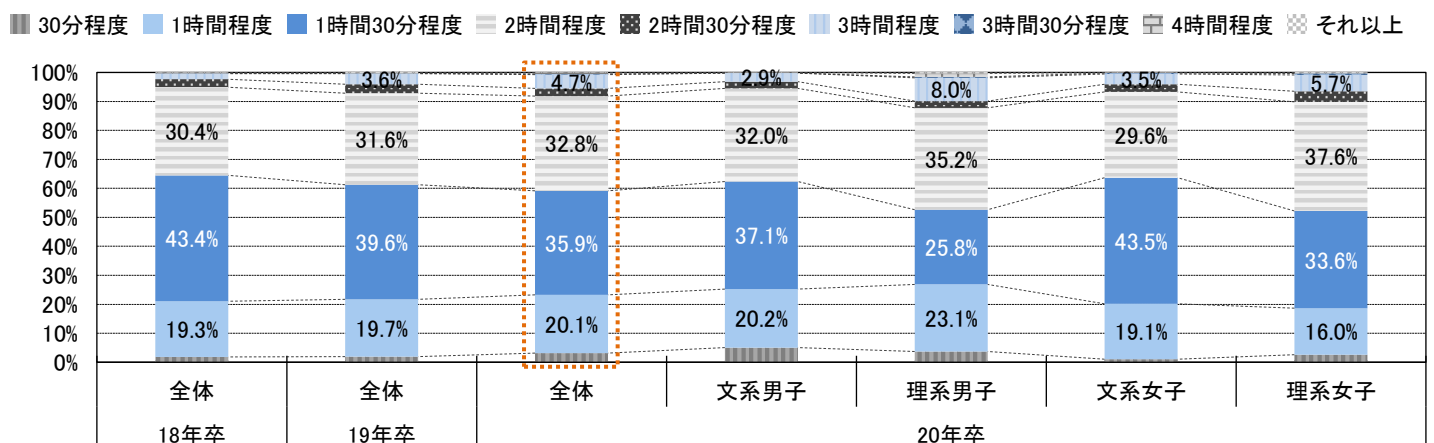
適当だと思うエントリーから個別企業セミナーに参加するまでの期間



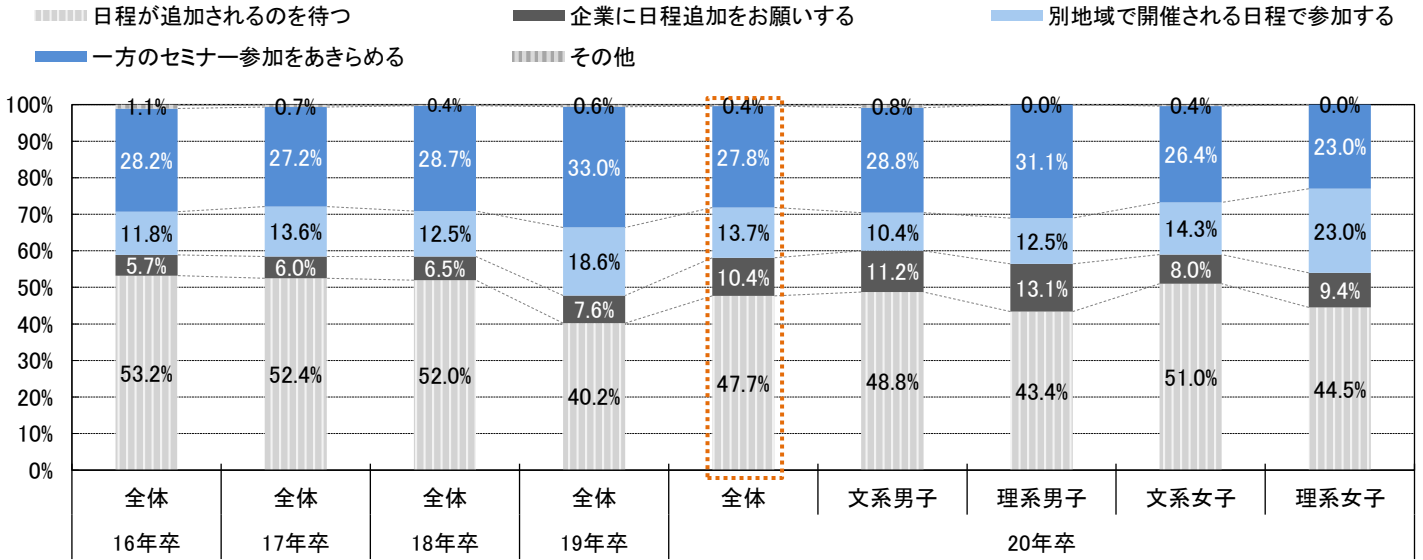
参加しやすい予約から開催日までの間隔



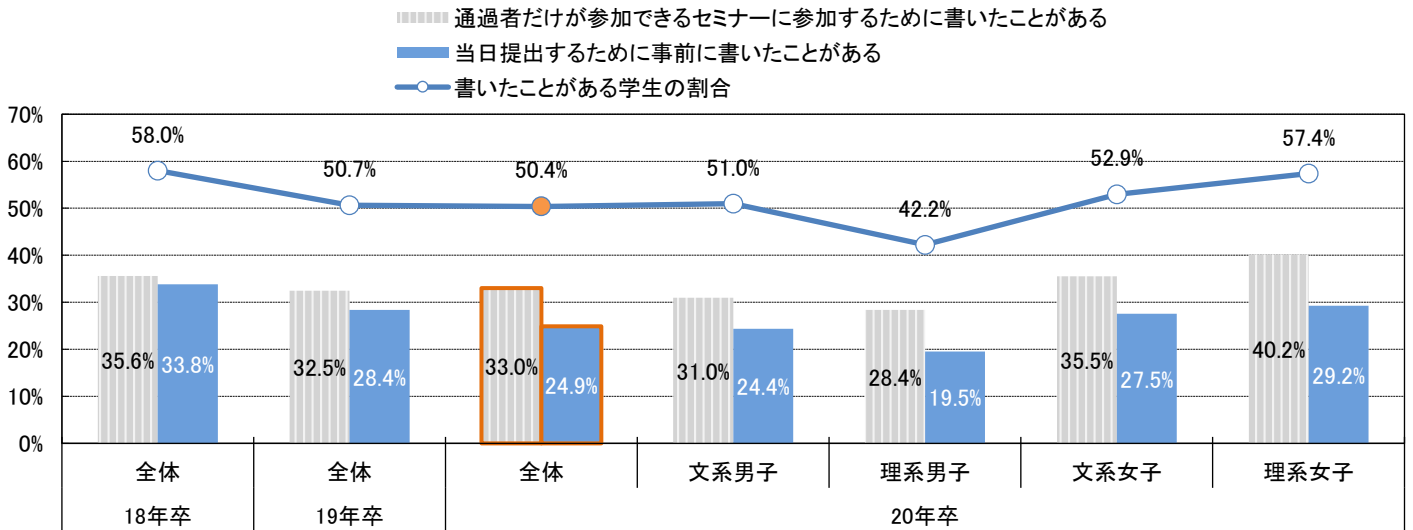
最も参加しやすいと思う個別企業セミナーの長さ



志望度の高い企業同士のセミナー日程が重なったらどうするか n=1,935

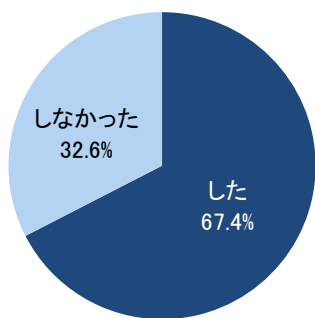


個別企業セミナーに参加するためにエントリーシートを書いたことがあるか【複数回答】 n=1,935

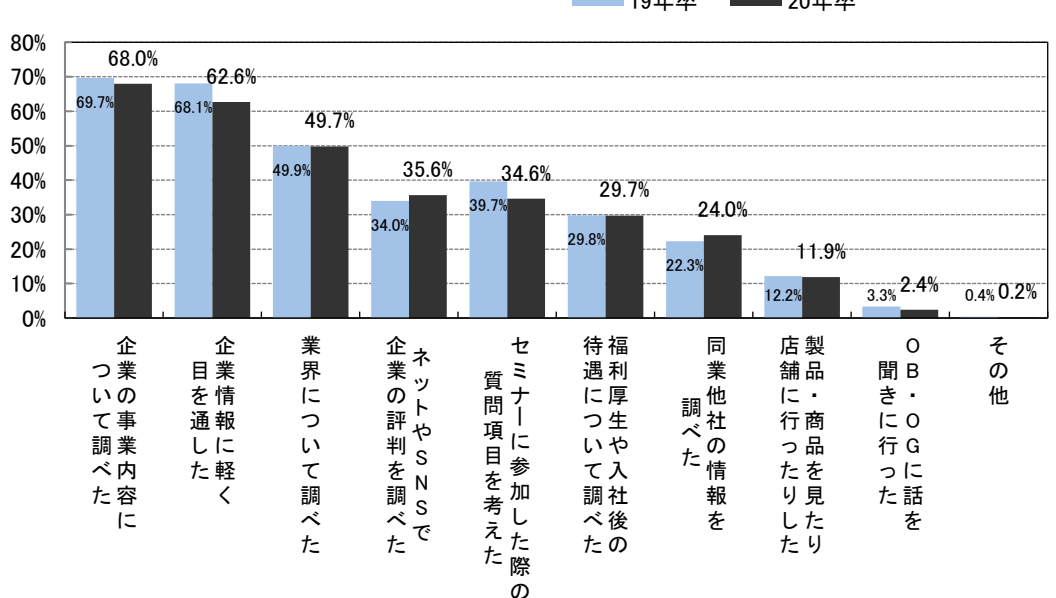


個別企業セミナーに参加する前に、企業研究などの事前準備をしたか n=1,935

n=1,935



具体的に行った準備【複数回答】 n=1,322



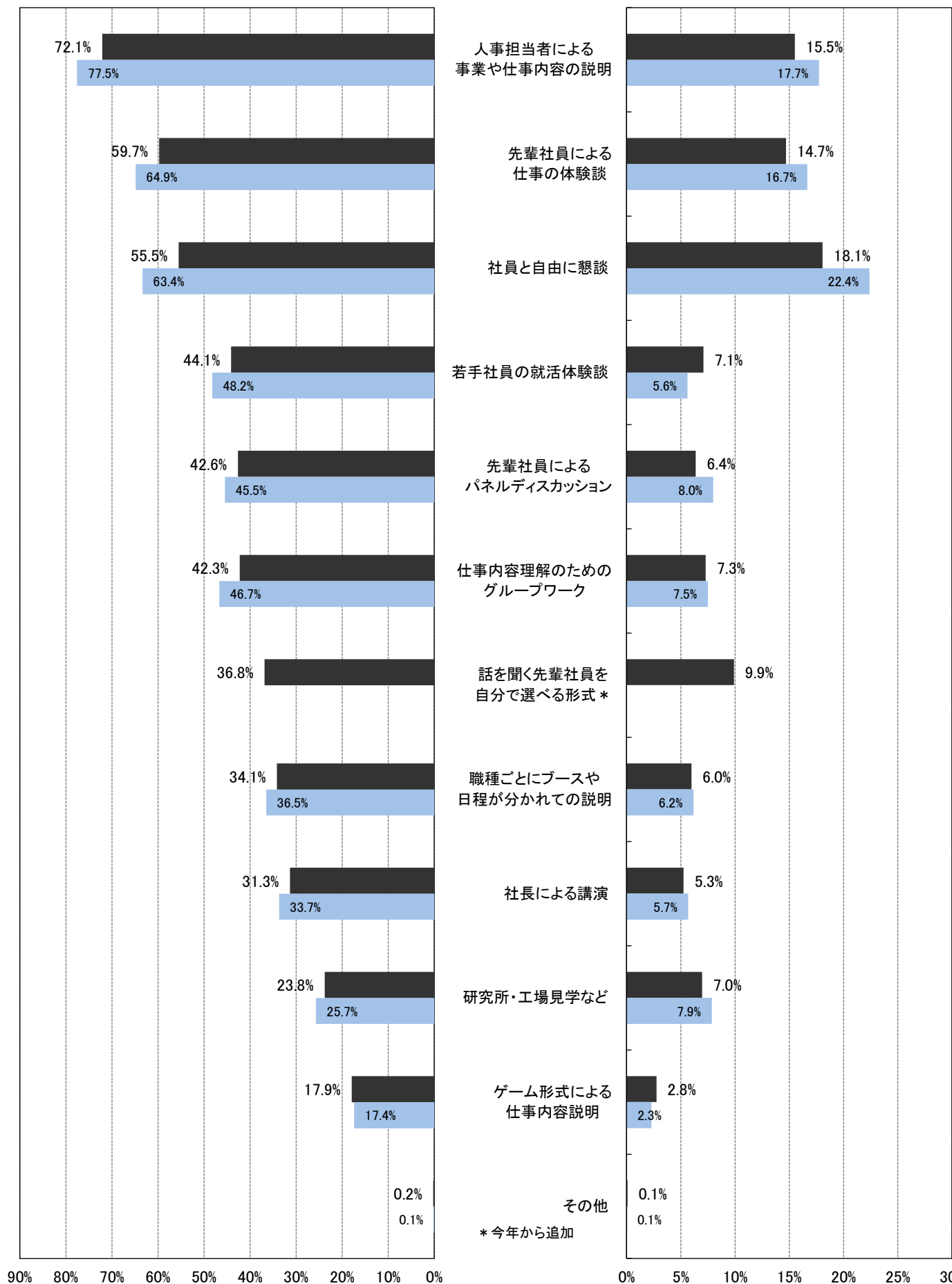
これまでに参加した個別企業セミナーの形式【複数回答】

n=1,935

20年卒

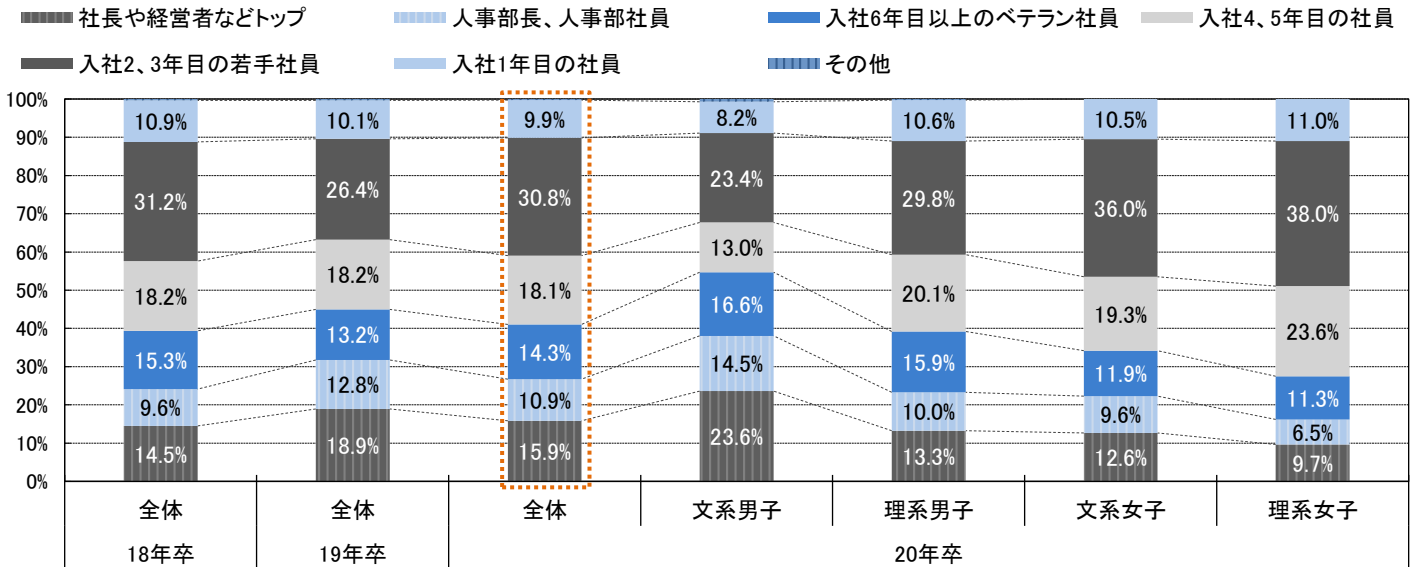
19年卒

これまでに参加した個別企業セミナーの中で、最も良いと思った形式

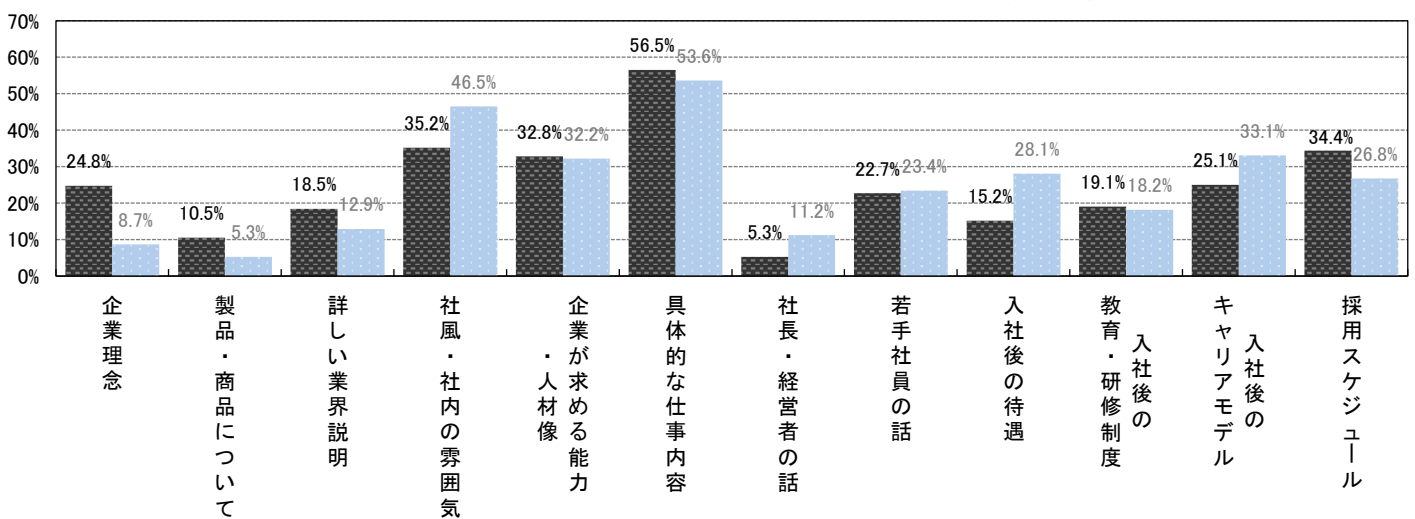


個別企業セミナーで最も話を聞きたい人は前年同様「入社2、3年目の若手社員（30.8%、前年比4.4pt増）」が最も高い割合だった。文系男子では「社長や経営者などトップ（23.6%）」の割合が最も高い。実際に聞いた内容と聞きたかった内容について「聞きたかった内容」の割合が「聞いた内容」の割合を大きく上回っているのは、聞きたかった割合が高い順に「社風・社内の雰囲気」「入社後のキャリアモデル」「入社後の待遇」だった。「参加した個別企業セミナーでは知りたかった内容が理解できたか」を聞いたところ、「よく理解できたものが多かった」は19.9%、「だいたい理解できたものが多かった」は74.2%だった。

個別セミナーで最も話を聞きたい人は誰か

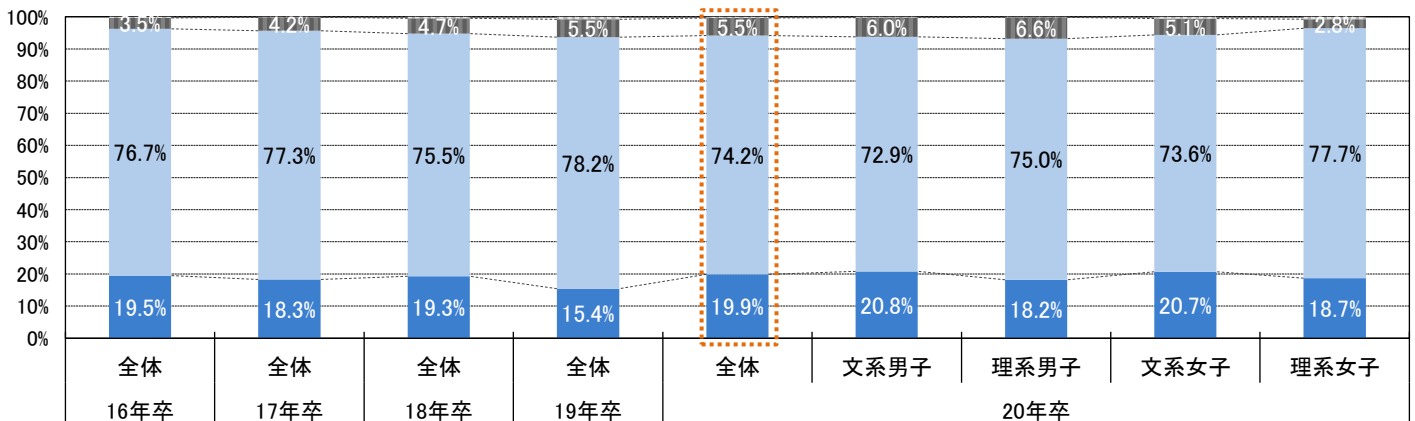


個別企業セミナーで実際に聞いた内容／聞きたかった内容【各3つ選択】n=1,935



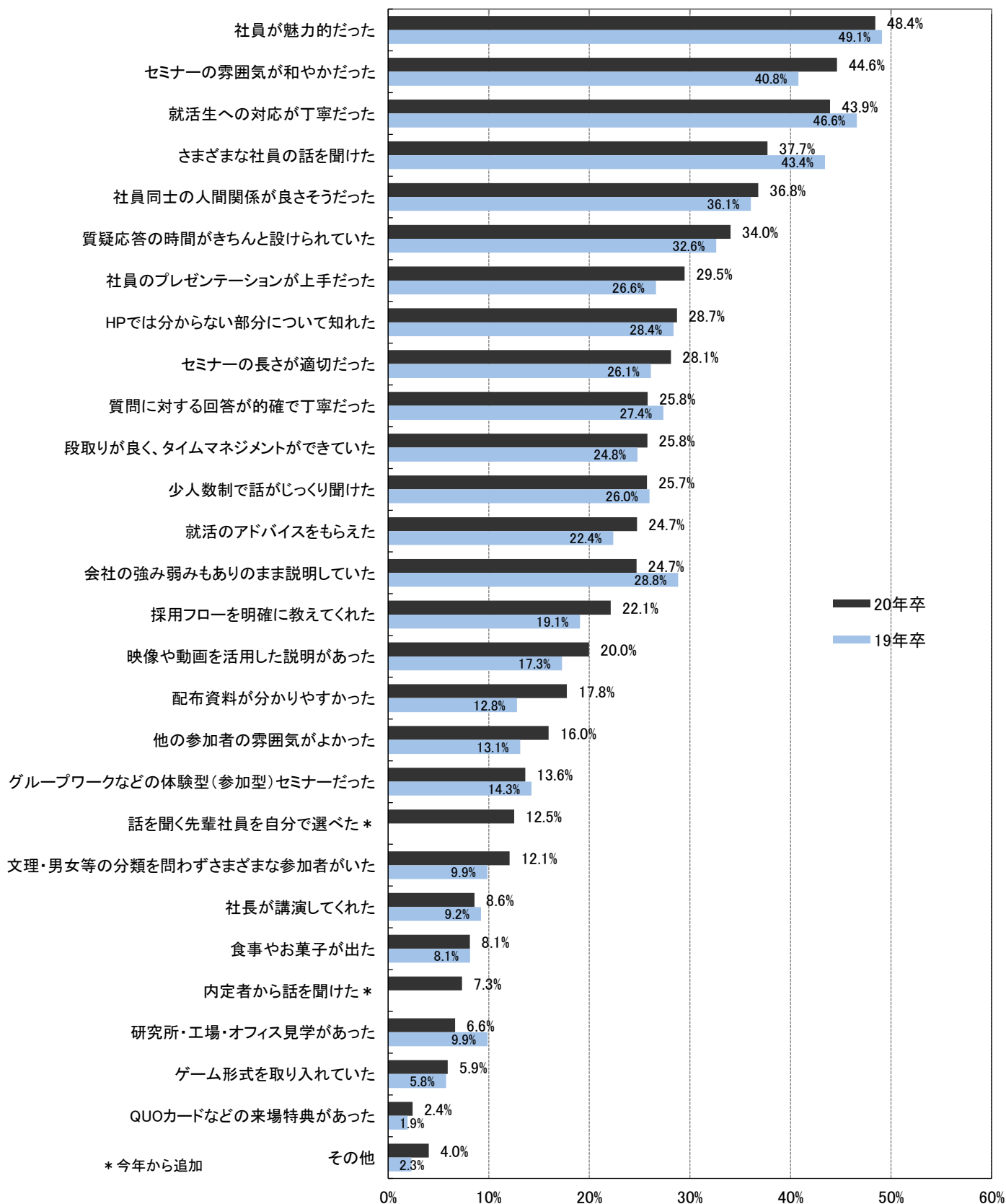
参加した個別企業セミナーでは、知りたかった内容が理解できたか

n=1,935

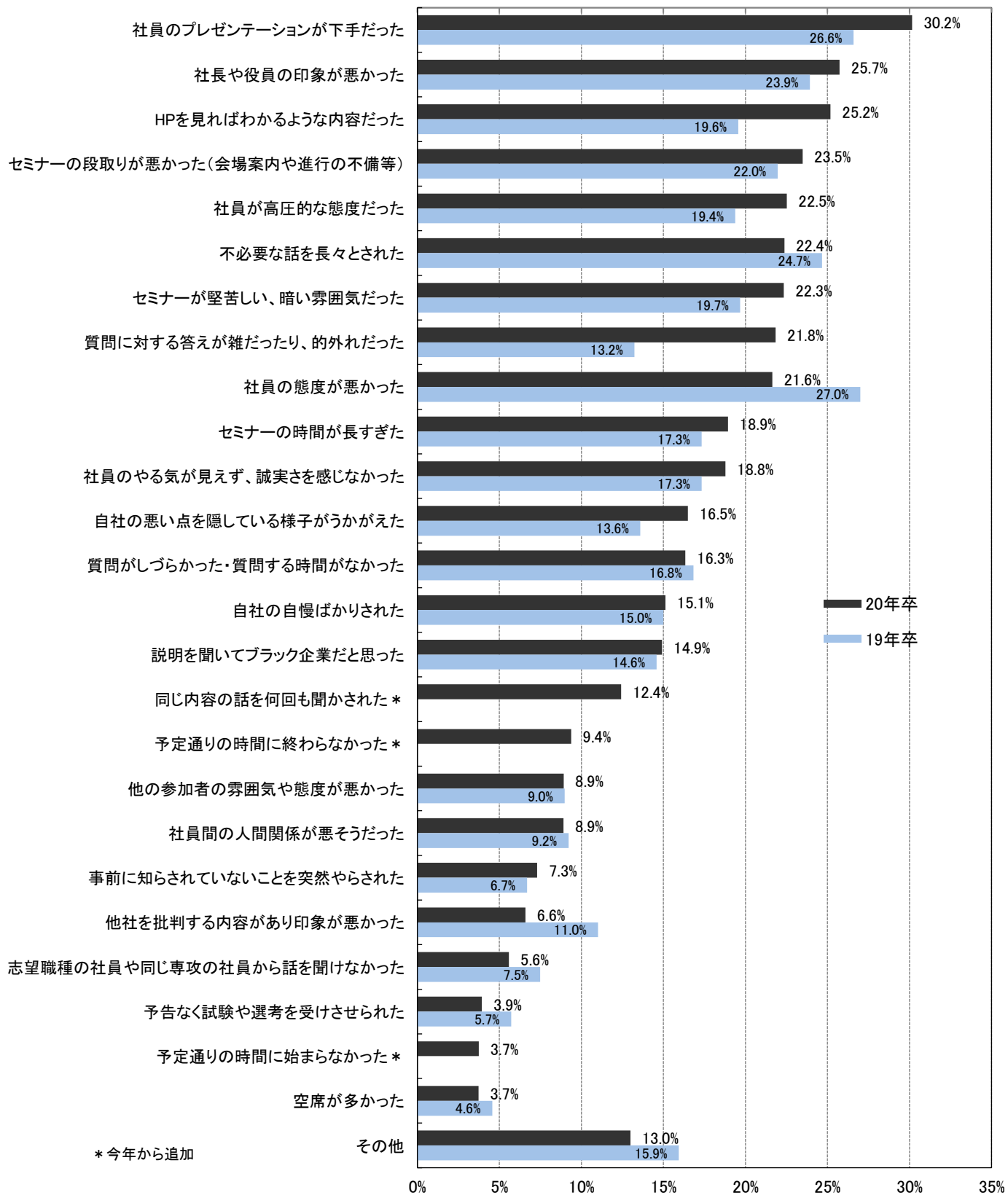


参加して印象の良かった個別企業セミナーの理由として、最も多く選択されたのは、前年同様「社員が魅力的だった（48.4%、前年比0.7pt減）」で、次が「セミナーの雰囲気が和やかだった（44.6%、前年比3.8pt増）」となった。印象の悪かった個別企業セミナーの理由で最も多く選択されたのは「社員のプレゼンテーションが下手だった（30.2%、前年比3.6pt増）」で、次が「社長や役員が印象が悪かった（25.7%、前年比1.8pt増）」だった。

印象の良かった個別企業セミナーの理由【複数回答】 n=779



印象の悪かった個別企業セミナーの理由【複数回答】 n=228

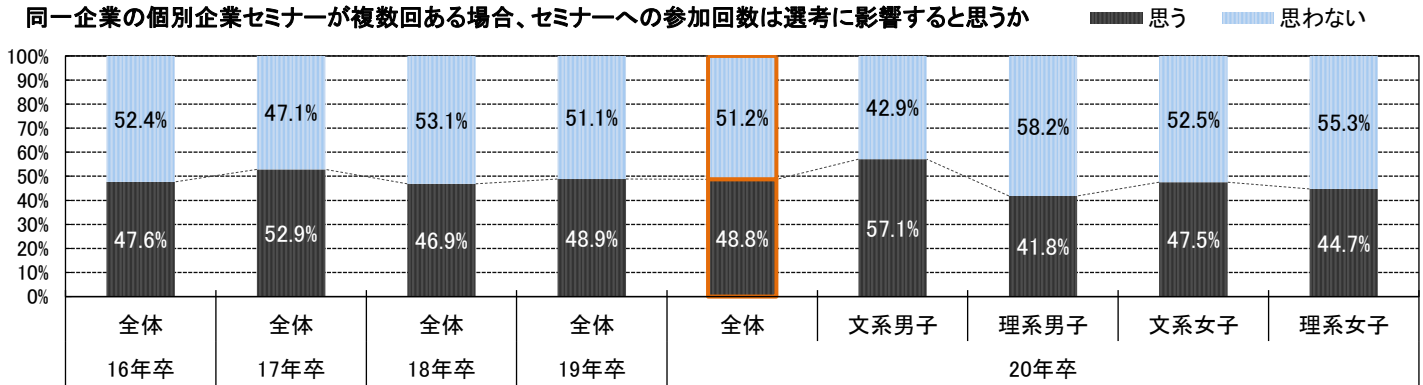


【その他】の自由記述事項にあった特徴的な理由※学生の記述をそのまま掲載しています。

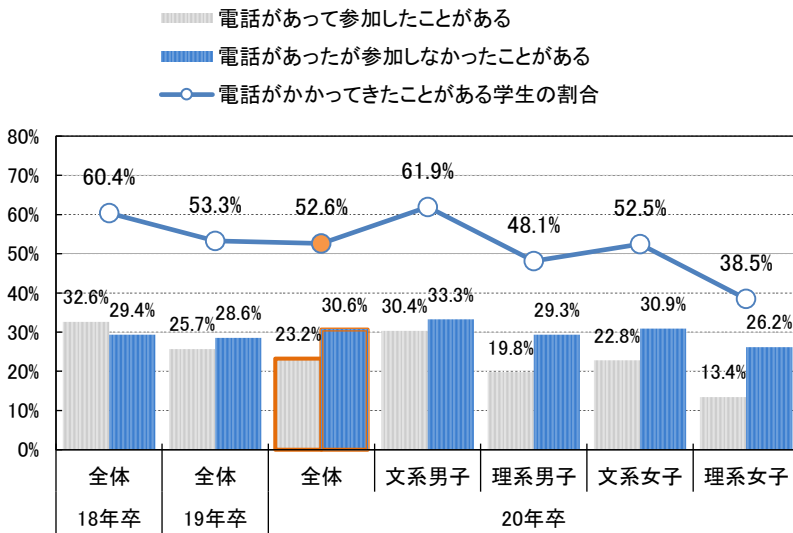
- 適性検査のために、開催場所が遠く、時間が短い説明会に行かされた。
- 深い考えを持った社員さんに出会えなかった。
- 社員さんから携帯(LINE)の着信音が聞こえた。
- 営業の説明ばかりされた。他の職種を悪く言われた。
- 筆記試験を同時に行ったが、全員が希望科目を受けられなかったため、用意の不十分さを感じた。
- 説明会後の面接で、順番が回ってくるまで1時間半待機させられた。その間社員は一人も付いていなかった。

エントリーした企業から電話がかかってきて、個別企業セミナーや個別面談に参加したことがあるか聞いたところ「電話があって参加したことがある」割合は23.2%だった（前年比2.5pt減）。電話がかかったことについて「良い印象を感じた（おおむね+どちらかという）」は61.5%で、「悪い印象を感じた」を大きく上回った。なお、男子の方が女子より「良い印象を感じた」割合が高い。「自分以外のセミナー参加者の印象によって、その企業に対するイメージはどのように変わることが多かったか」を聞いたところ、「イメージが良くなることが多かった」は26.2%、「イメージが悪くなることが多かった」は14.3%だった。

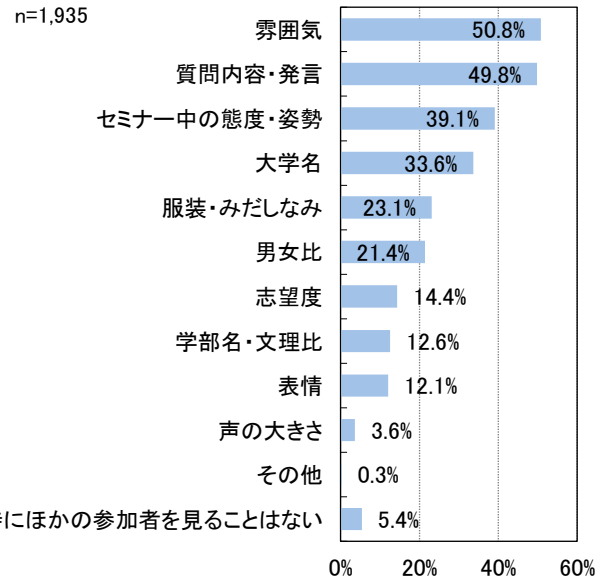
同一企業の個別企業セミナーが複数回ある場合、セミナーへの参加回数は選考に影響すると思うか



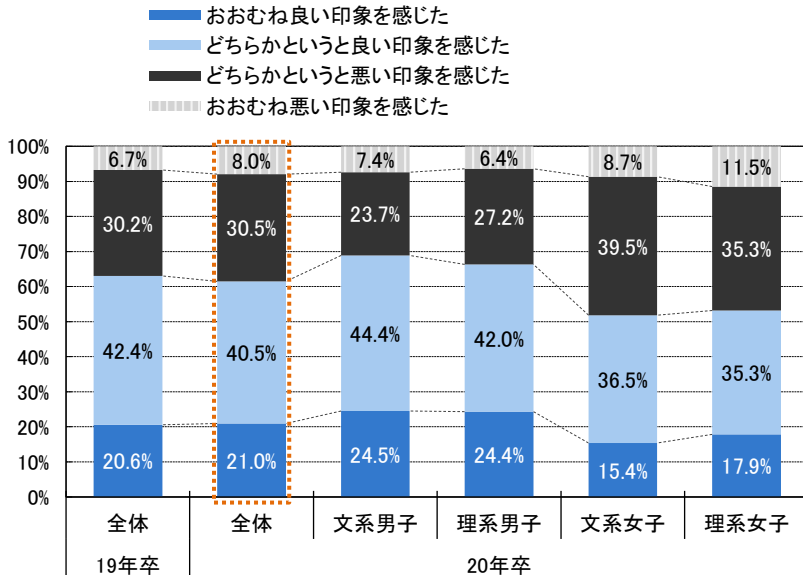
エントリーした企業から電話がかかってきて、個別企業セミナーや個別面談に参加したことがあるか【複数回答】



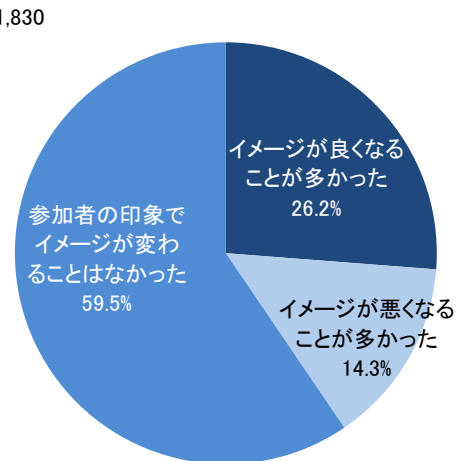
個別企業セミナーにおいて他の参加者について見ているポイント【複数回答・3つ以内】



エントリーした企業から電話がかかってきたことについて、どのように感じたか

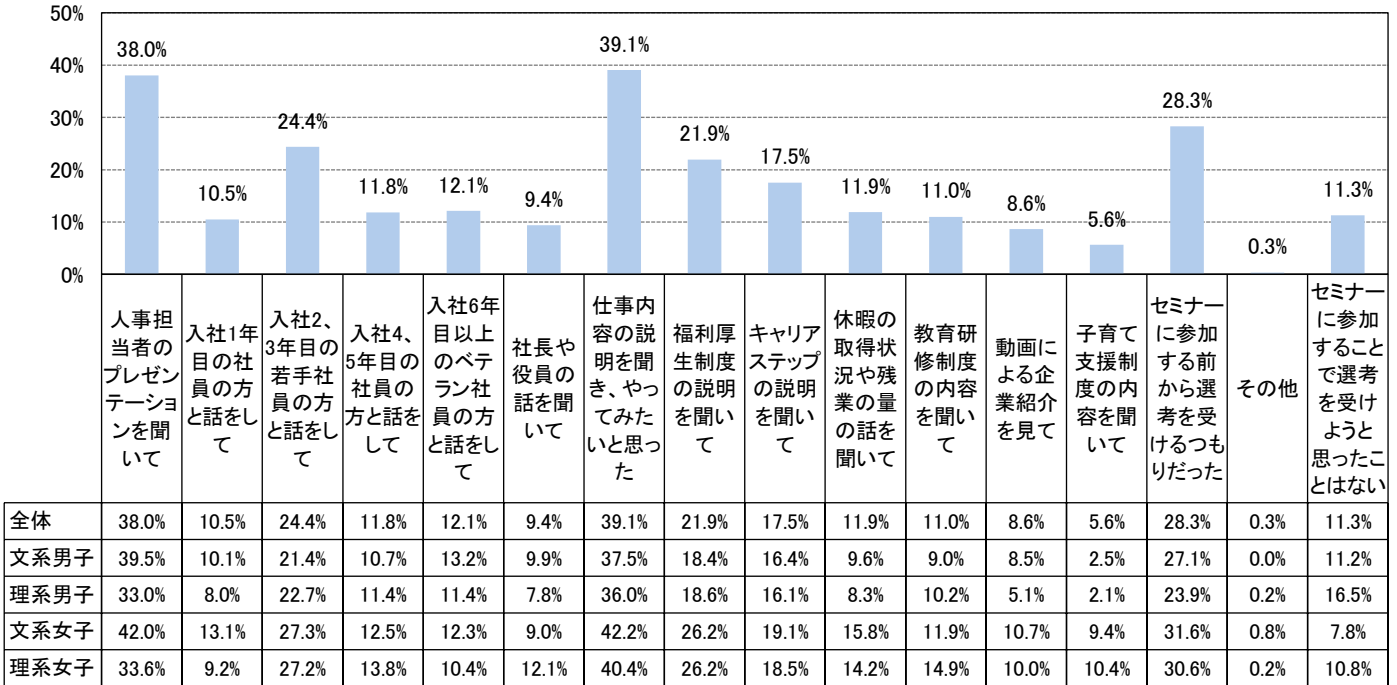


自分以外の個別企業セミナー参加者の印象によって、その企業に対するイメージはどのように変わることが多かったか

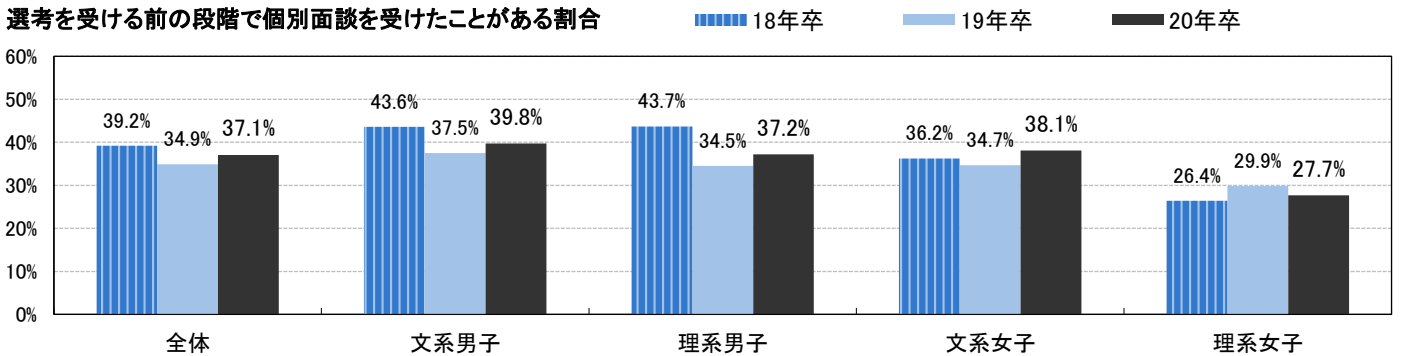


個別企業セミナーに参加したことで、その企業の選考を受けようと思ったことがある学生に、選考を受けようと思ったポイントを聞いたところ、「仕事内容の説明を聞き、やってみたいと思った」が39.1%、「人事担当者のプレゼンテーションを聞いて」が38.0%と、それぞれ高い割合だった。「福利厚生制度の説明を聞いて（21.9%）」は女子の選択割合が男子より高かった。選考を受ける前の段階で「個別面談」を受けたことがある割合は37.1%で前年より2.2pt増加した。「個別面談」という言葉についてのイメージでは、「何でも聞ける会話の場（20.0%、前年比3.1pt増）」「面接を受けるか学生が判断するための逆面接（12.4%、前年比1.1pt増）」といった回答の割合が年々増加している。

個別企業セミナーに参加したことで、その企業の選考を受けようと思ったポイント【複数回答】 n=1,935



選考を受ける前の段階で個別面談を受けたことがある割合



「個別面談」という言葉についてのイメージ

